



ビジネスプロジェクター

EB-5530U EB-5520W EB-5510



マニュアル中の表示の意味

• 安全に関する表示

取扱説明書および製品には、製品を安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、絵表示が使われています。

その表示と意味は次のとおりです。内容をよくご理解いただいた上で本文をお読みください。

▲ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
▲ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

• 一般情報に関する表示

注意	本機の故障や損傷の原因になるおそれがある内容を記載しています。
	関連する情報や知っておくと便利な情報を記載しています。
	関連事項や、より詳しい説明を記載しているページを示しています。
**	マークの前のアンダーラインの引かれた用語は、用語解説で説明しています。「付録 用語解説」をご覧ください。 ☞「用語解説」 p.217
【表記名】	リモコンまたは操作パネルのボタン名称を示しています。 例:【戻る】ボタン
[メニュー名]	環境設定メニューの項目を示しています。 例: [画質]から[明るさ]を選びます。 [画質]-[明るさ]



お使いになる前に必ず以下をお読みください。

●『安全にお使いいただくために』

設置に関する警告・注意

天吊りするには、オプションの天吊り金具が必要です。 ←「オプション」p.205

\rm 警告

- 屋外や風呂、シャワー室など、水や雨のかかるおそれのある場所、湿度の 高い場所で使用・設置しないでください。火災・感電の原因となります。
- 天井への取り付け(天吊り設置)工事は、特別な技術が必要となります。正しく工事が行われないと、落下・転倒によりけがや事故の原因となります。お買い求めいただいた販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先にご相談ください。
- 『お問い合わせ先』
- プロジェクターの天吊り固定部に、ネジゆるみ止め用接着剤・潤滑剤・油 などが付着するとケースが割れ、プロジェクターが落下し事故やけがの原 因となります。

天吊り設置や天吊り金具の調整に際しては、ネジゆるみ止め滑剤・油など を使用しないでください。

- 本機の吸気口・排気口をふさがないでください。吸気口・排気口をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
- 燃えやすいものをプロジェクターのレンズの前に置かないでください。ス ケジュール機能により、プロジェクターの電源がオンになり、火災の原因 となることがあります。
- 電源コードとその他の接続ケーブルを束ねないでください。火災の原因と なります。
- 表示されている電源電圧以外は使用しないでください。指定外の電源電圧 を使うと、火災・感電の原因となります。

🕂 警告

- 電源プラグの取り扱いには注意してください。取り扱いを誤ると、火災・ 感電の原因となります。取り扱いの際には、次の点を守ってください。
 - たこ足配線はしない。
 - 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない。
 - 電源プラグは根元まで確実に差し込む。
 - 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない。
 - 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない。必ず、 プラグ本体を持って抜く。
- 破損した電源コードは、使用しないでください。火災・感電の原因となり ます。取り扱いの際は、次の点を守ってください。
 - 電源コードを加工しない。
 - 電源コードの上に重いものを載せない。
 - 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
 - 電熱器の近くに配線しない。
- 接地接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、 接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行って ください。

▲ 注意

ぐらついた台の上・傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。上下に投写する際は、本機の転倒、落下を防ぐため、適切で不備のない設置を行ってください。

転倒、落下によるけがの原因となることがあります。

安全に関わる警告・注意



注意

- 振動や衝撃が伝わる場所には設置しないでください。
- 高圧電線や磁気を発生するものの近くには設置しないでください。正しく、動作しない場合があります。
- 温度が高すぎるところや、低すぎるところでは使用・保管しないでください。また、急激な温度変化も避けてください。
- 下記の動作温度範囲、保管温度範囲を守って使用・保管してください。
 - 動作温度範囲
 - 0~+45℃(標高0m~1,500m、結露しないこと)
 - 0~+40℃(標高1,501m~3,048m、結露しないこと)
 - 保存温度範囲-10~+60℃(結露しないこと)
- 標高1,500mを超える場所でお使いのときは、[高地モード]を[オン]にしてください。
 - [拡張設定] [動作設定] [高地モード] p.123

注意

•本機を傾けて投写するときは、規定以上の角度に傾けないでください。故 障や事故の原因となります。

傾斜角度

垂直方向:±30°まで傾けられます。30°以上傾けてお使いになると、故障や事故の原因となります。







たり、手や顔を近づけたりしないでください。



注意

- 電源オフ直後に電源をオンにする操作を繰り返さないでください。頻繁に 電源オフ/オンを繰り返すと、ランプ寿命が短くなるおそれがあります。
- レンズ部分に手や指が触れないように作業してください。レンズ面に指紋 や皮脂が付くと投写品質が劣化します。
- 保管の際には電池をリモコンから取り出しておいてください。長期間電池 を入れたままにしておくと、液もれなどを起こす原因になります。

輸送に関する注意

本機内部にはガラス部品や精密部品が数多く使われています。輸送の際には、衝撃による故障防止のため、次のように取り扱ってください。

注意

近くへの移動

- 本機の電源を切り、すべての配線を外してください。
- レンズにカバーを取り付けてください。

輸送する場合

上記の「近くへの移動」の確認点に加えて、以下の準備を行ってから梱包し てください。

- 購入時にレンズユニットの周りに付いていた保護パッドを取り 付けてください。
- レンズの位置をホームポジションに移動してください。
 - ●「投写映像の位置調整(レンズシフト)」p.28
- 運送業者(宅配業者他)にご相談の上、本機に衝撃が伝わらない ように本機の周囲を保護し、堅固なダンボール箱に入れ、精密 機器であることを告げて輸送を依頼してください。



はじめに	
本機の特長	12
各部の名称と働き	13
前面/上面	13
育面	14 15
	16
操作バネル	17
リモコンの電池交換	21
リモコンの操作可能範囲	22 22

準備

設置する 24
設置設定
映像の向き(設置モード)を切り替える
スクリーン設定
画面内の映像の位置を調整する 25
テストパターンを表示する26
投写映像の位置調整(レンズシフト)
映像のサイズを調整する30
ピントのズレを補正する30
映像の高さを調整する(机上に正置きする場合)
水平傾斜を調整する(机上に正置きする場合)
IDの設定
プロジェクターIDを設定する 32
プロジェクターIDの確認方法 32
リモコンIDを設定する 32
時刻の設定

その他の設定	555
接続する 37	7
コンピューターの接続	7 Ə 1 2
HDBaseTトランスミッターの接続(EB-5530U/EB-5520Wのみ)	- 3 4 5 5

基本的な使い方

プロジェクターの電源を入れる 48 ホーム画面
プロジェクターの電源を切る51
投写する
入力信号を自動検出して切り替える(入力検出)
投写映像を調整する 55
映像のゆがみを補正する
映り具合を選ぶ(カラーモードの選択) 60 オートアイリス(自動絞り)を設定する 61 投写映像のアスペクト比を切り替える 62 切り替え方法 62
 画質を調整する

ガンマの調整	66
映像の解像感を調整する(イメージ強調)	69
ノイズリダクション	69
MPEGノイズリダクション	70

便利な機能

マルチプロジェクション機能
事前の準備
投写機能
2種類の映像を同時に投写する(2画面)
メモリー機能
メモリーの登録/呼び出し/削除/初期化
スケジュール機能
スケジュールを登録する
セキュリティー機能 87
利用者を管理する(パスワードプロテクト)

操作ボタンロック	89
リモコンボタンロック	90
盗難防止用ロック	91
ワイヤーロックの取り付け方	91

ネットワーク上のプロジェクターを使用する

有線LANでの映像投写 94	ŀ
有線LANを設定する 94	ł
無線LANでの映像投写 97	,
プロジェクターの無線LANを設定する 97 Windowsで無線LANを設定する 100 OS Xでの無線LANを設定する 100 無線LANを設定する 100 サポートするクライアント・CA証明書の一覧 102 QRコードを使用してモバイルデバイスに接続する 103 USBキーを使って接続する(Windowsのみ) 104	,)) <u>?</u> 3

モバイルデバイスからのワイヤレス投写(Screen Mirroring)

	105
Screen Mirroringを設定する	
Windows 10でScreen Mirroring接続する	107
Windows 8.1でScreen Mirroring接続する	
Miracast機能を使ってScreen Mirroring接続する	
セキュアHTTP	111
メニューからWebサーバー証明書を設定する	
サポートするWebサーバー証明書の一覧	

環境設定メニュー

環境設定メニューの操作 1	14
機能一覧 1	15
環境設定メニュー一覧	115

TOP



ネットワークメニュー	116
画質メニュー	118
映像メニュー	120
設定メニュー	121
拡張設定メニュー	123
ネットワークメニュー	127
ネットワークメニュー操作上のご注意	128
ソフトキーボードの操作	129
Screen Mirroring設定(EB-5530U/EB-5520Wのみ)	129
基本設定メニュー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	131
無線LANメニュー	132
有線LANメニュー	135
通知メニュー	137
その他メニュー	138
初期化メニュー	139
情報メニュー(表示のみ)	140
初期化メニュー	141
 -括設定機能	142
USBメモリーを使って設定する	142
設定値をUSBメモリーに保存する	142
保存した設定値を他のフロシェクターに反映する	144
コンビューターとフロシェクターをUSBケーフルで接続して設定する	146
	146
保存した設定値を他のノロンエクターに反映する	147
設定かつまくいかないときは	148

困ったときに

ヘルプの見方	150
インジケーターの見方	152
ステータス情報の見方	158
表示内容の説明	. 159

16	故障かなと思ったら	165
8	映像に関するトラブル	166
20	映像が表示されない	166
21	動画が表示されない	. 166
23	自動的に投写が消える	167
27	この信号は本プロジェクターでは受けられません。と表示される	167
28	映像信号が入力されていません。と表示される	. 167
29	ぼやける、ピントが合わない、ゆがむ	168
29	ノイズが入る、乱れる	168
31	映像が切れる(大きい)、小さい、アスペクトが合っていない、反転してい	1
32	δ	169
35	色合いが違う	. 170
37	暗い	171
38	Screen Mirroringの映像が乱れる(EB-5530U/EB-5520Wのみ)	171
39	投写開始時のトラブル	172
10	電源が入らない	172
11	その他のトラブル	173
2	音が出ない、小さすぎる	173 173
12	外部モーターに表示されない	174
12	メッヤージやメニューの言語を変更したい	175
14	毎線LANの認証設定ができない	175
16	プロジェクターに異学が記きてもメール通知されない	175
16	時刻を保持する雷池残量が低下しています。と表示される	176
17	Screen Mirroringで接続できなし)(FR-5530U/FR-5520Wのみ)	176
18		.,0

メンテナンス

各部の掃除	180
本機の掃除	. 180
レンズの掃除	. 180
エアフィルターの掃除	180
エアフィルターの清掃方法	. 180



耗品の交換方法18	3
ランプの交換	83 83
ランプの交換方法	83 86 86
エアフィルターの交換時期1 エアフィルターの交換方法1	86 86
像のメンテナンス 18	8
ユーフォーミティー	88

付録

監視と制御 191
EasyMP Monitorについて 191
Message Broadcastingについて 191
Webブラウザーを使って設定を変更する(Epson Web Control) 191
Epson Web Control画面を表示する
ベーシックコントロール画面 192
OSDコントロールパッド画面 193
ステータス情報画面
Webブラウザーで証明書を設定する Webブラウザーで証明書を設定する
メール通知機能で異常を通知する
異常通知メールの見方 196
SNMPを使って管理する 197
ESC/VP21コマンド 197
コマンドリスト 197
ケーブル配線 198
PJLinkについて 199
Crestron RoomView®について 200
コンピューターの画面上でプロジェクターを操作する
オプション・消耗品一覧 205
オプション
消耗品

スクリーンサイズと投写距離 207
EB-5530U/EB-5520Wの投写距離表
対応解像度一覧 211
対応解像度
仕様一覧
本機仕様 213
外形寸法図 216
用語解説 217
 一般のご注意
IEC60950-1 A2 対応安全規格対応シンボルマーク 221
索引 223



はじめに

ここでは、各部の名称について説明しています。



レンズセンターの形状

レンズがプロジェクター本体の中央にありますので、重量バランスが取りや すく天吊り設置の作業を容易にします。また、スクリーンと本機の位置合わ せが簡単に行えます。

上下、左右レンズシフト搭載

映像の投写位置を上下方向と左右方向に調整できるレンズシフトを搭載して いますので、設置の自由度がグンと広がります。

●「投写映像の位置調整(レンズシフト)」p.28

お使いになる環境になじみ、設置作業もしやすいデザイン

洗練された本体デザインに加えて、ケーブルカバーが本体と一体化している ため雑然としたケーブル類をきれいに包み隠しスッキリと綺麗に見せます。

長距離高画質転送が可能なHDBaseT端子を搭載(EB-5530U/EB-5520W のみ)

最長約100mの映像転送が可能です。ホール・大会議場での使用や、イベント・レンタルの用途に威力を発揮します。

モバイルデバイスと接続して投写

- Screen Mirroringを使うと、Miracastに対応のモバイルデバイスと本機 を無線で接続できます(EB-5530U/EB-5520Wのみ)。
- Epson iProjectionを使うと、本機とモバイルデバイスを無線で接続できます。Epson iProjectionはApp Store、Google playからダウンロードできます。

※App Store、Google playへ接続する際の通信料はお客様の負担となります。

あのときの映像設定をいつでも呼び出し

投写している映像の設定をメモリーに登録しておけば、必要なときに同じ映像設定で投写できます。

☞「メモリー機能」p.82

湾曲画面のゆがみも細かく補正

平らでないスクリーンに投写した映像に対しても細かな補正ができるので、 投写のバリエーションが広がります。

☞「映像のゆがみを補正する」 p.55

スケジュール

電源のオン/オフや入力ソースの切り替えといった操作をイベントとしてスケジュールに登録することができます。

☞「スケジュール機能」 p.84

多様な監視・制御用プロトコルに対応

●「監視と制御」p.191

4画面同時投写でより活発な会議を演出

同梱のアプリケーションソフトEasyMP Multi PC Projectionを使うと、ネット ワークにつながった最大50台のコンピューターの中から任意の4台までの画面 を、プロジェクターで分割表示できます。

● 『EasyMP Multi PC Projection操作ガイド』





名称		働き
0	吸気口 (エアフィルター)	本機内部を冷却するための空気を取り込みます。 ●「エアフィルターの掃除」p.180
8	エアフィルターカバー 操作つまみ	エアフィルターカバーを開くときに操作します。 ●「エアフィルターの交換」 p.186
9	無線LAN ユニットカ バー	本機とコンピューターを無線で接続するときに、こ のカバーをはずしてオプションの無線LANユニット を装着します。 ●「無線LANユニットの取り付け」 p.44
0	無線LAN インジケー ター	オプションの無線LANユニットのアクセス状況をお 知らせします。 ☞ 「オプション」 p.205
0	ケーブルカバー	ケーブルを接続した背面の接続端子部のカバーで す。 ●「ケーブルカバーの取り付け」 p.45
12	上下レンズシフトダイ ヤル	ダイヤルを回して投写映像の位置を上下に移動します。 ●「投写映像の位置調整(レンズシフト)」p.28
B	レンズシフトダイヤル ロック	レンズシフトダイヤルの動作をロック/解除します。
14	左右レンズシフトダイ ヤル	ダイヤルを回して投写映像の位置を左右に移動しま す。 ☞「投写映像の位置調整(レンズシフト)」p.28
6	ランプカバー	ランプ交換時に、このカバーを開けて中のランプを 交換します。 ☞「ランプの交換」 p.183
16	セキュリティースロッ ト	Kensington社製のマイクロセーバーセキュリティー システムに対応したセキュリティースロットです。 ●「盗難防止用ロック」 p.91

背面



名称		働き
0	電源端子	電源コードを接続します。
2	接続端子部	☞ 「接続端子部」 p.15
3	操作パネル	☞「操作パネル」p.17
4	スピーカー	音声を出力します。



接続端子部 14 13 12 0 HDBaseT C 6 C Audio2 \bigcirc \bigcirc \bigcirc 6 \bigcirc 0

名称		働き
0	Computer入力端子	コンピューターのアナログRGB信号やビデオ機器の コンポーネントビデオ信号を入力します。
2	BNC入力端子	コンピューターのアナログRGB信号やビデオ機器の コンポーネントビデオ信号を入力します。
3	Monitor Out端子	外部モニターと接続し、Computer入力端子または BNC入力端子から入力しているコンピューターのア ナログRGB信号を出力します。他の端子から入力し ている信号やコンポーネントビデオ信号は出力でき ません。
4	Audio Out端子	現在投写している映像の音声を外部スピーカーに出 力します。
5	RS-232C端子	コンピューターから本機を制御するときにRS-232C ケーブルでコンピューターと接続します。制御用の 端子で通常は使用しません。 ●「ESC/VP21コマンド」 p.197
6	ケーブルホルダー	ケーブル類を固定するための市販の結束バンド(ケー ブルタイ)を通します。

3

Ē

56

4

10

Service

名称		働き
	Remote端子	オプション品のワイヤードリモコンケーブルを接続 し、リモコンからの信号を入力します。リモコン ケーブルをこのRemote端子に差し込むと本機のリ モコン受光部は機能しなくなります。 ☞「オプション」p.205
8	Audio2入力端子	BNC入力端子に接続した機器の音声を入力します。
9	Audio1入力端子	Computer入力端子に接続した機器の音声を入力し ます。
0	Service端子	ー括設定機能で使用します。制御用の端子で、通常 は使用しません。 ☞「一括設定機能」p.142
0	HDMI2入力端子	HDMIに対応したビデオ機器やコンピューターの信
12	HDMI1入力端子	「亏を入力します。本機は <u>HDCP</u> 」に対応しています。
3	HDBaseT 端 子 (EB-5530U/EB-5520W のみ)	オプション品のHDBaseTトランスミッターとLANケー ブルで接続します。 ●「HDBaseTトランスミッターの接続(EB-5530U/ EB-5520Wのみ)」p.43 ●「オプション」p.205
4	LAN端子	LANケーブルを接続して、ネットワークに接続します。





	名称	働き
0	セキュリティーケーブ ル取付け部	市販の盗難防止用ワイヤーロックをこの部分に通し て施錠します。 ☞「ワイヤーロックの取り付け方」 p.91
2	リアフット	机上設置時に、フットを伸縮させて水平方向の傾き を調整します。 ●「水平傾斜を調整する(机上に正置きする場合)」 p.31
3	ケーブルカバー固定ネ ジ穴	ケーブルカバーを固定するネジの穴です。 ☞「ケーブルカバーの取り付け」 p.45

	名称	働き
4	天吊り固定部(4箇所)	天井から吊り下げて使うときに、オプションの天吊 り金具を取り付けます。 ●「設置する」 p.24 ●「オプション」 p.205
6	フロントフット	机上設置時に、フットを伸ばして映像の高さを調整 します。 ●「映像の高さを調整する(机上に正置きする場 合)」 p.31



操作パネル



()内は本書の説明で使用している表記です。

名称		働き
0	【 也】 ボタン	電源をオン/オフします。
2	【Source Search (入力 検出)】ボタン	映像信号が入力されている入力端子からの映像に切 り替えます。 ●「入力信号を自動検出して切り替える(入力検 出)」p.52
3	【A/V Mute(A/Vミュー ト)】ボタン	映像と音声を一時的に遮断/解除します。 ●「映像と音声を一時的に消す(A/Vミュート)」 p.78
4	【◀】/【 団 】 ボタン	 操作ボタンロック画面を表示して、操作パネルのボタンのロックを設定します。 ●「操作を制限する」p.89 ●環境設定メニューやヘルプを表示中に押すと、メニュー項目や設定値を選択します。 ●「環境設定メニューの操作」p.114 ●「ヘルプの見方」p.150

	名称	働き
6	【▼】/【閏】ボタン	 ・テストパターンを表示します。 ●「テストパターンを表示する」p.26 ・環境設定メニューやヘルプを表示中に押すと、メニュー項目や設定値を選択します。 ●「環境設定メニューの操作」p.114 ●「ヘルプの見方」p.150
6	【 ↓】 ボタン	 環境設定メニューやヘルプを表示中に押すと、項目を決定したり、1つ下の階層に進みます。 Computer入力端子またはBNC入力端子から入力しているアナログRGB信号を投写中に押すと、トラッキング・同期・表示位置を最適な状態に自動調整します。
	【▶]/【≀】ボタン	 ・環境設定メニューの情報メニューを表示します。 ●「情報メニュー(表示のみ)」p.140 ・環境設定メニューやヘルプを表示中に押すと、メニュー項目や設定値を選択します。 ●「環境設定メニューの操作」p.114 ●「ヘルプの見方」p.150
8	【Esc(戻る)】ボタン	 実行中の機能を終了します。 環境設定メニュー表示中に押すと、1つ上の階層 に戻ります。 「環境設定メニューの操作」p.114
9	【 ▲ 】/【 匚 】 ボタン	 ・環境設定メニューの幾何学歪み補正で設定されている画面補正を実行します。 ● [設定]-[幾何学歪み補正]p.121 ・環境設定メニューやヘルプを表示中に押すと、メニュー項目や設定値を選択します。 ● 「環境設定メニューの操作」p.114 ● 「ヘルプの見方」p.150
0	【Menu(メニュー)】ボ タン	環境設定メニューを表示/終了します。 ☞「環境設定メニューの操作」p.114



リモコン



名称		働き
0	【①】ボタン	本機の電源をオンにします。
2	【 也】 ボタン	本機の電源をオフにします。
3	入力切り替えボタン	各入力端子からの映像に切り替えます。 ☞「リモコンで目的の映像に切り替える」p.53 【HDBaseT】ボタンと【Mirroring】ボタンは、EB-5510 では機能しません。
4	【ユーザー1】ボタン 【ユーザー2】ボタン 【ユーザー3】ボタン	環境設定メニューの項目のうちよく使われる項目から任意に項目を選択して、それぞれのボタンに割り当てることができます。ボタンを押すと割り当てたメニュー項目の選択/調整画面が直接表示されるのでワンタッチで設定/調整の変更が行えます。 ●「設定メニュー」p.121
6	【アスペクト】ボタン	押すたびに、アスペクトモードが切り替わります。 ☞「投写映像のアスペクト比を切り替える」p.62
6	【自動調整】ボタン	Computer入力端子またはBNC入力端子から入力して いるアナログRGB信号を投写中に押すと、トラッキ ング・同期・表示位置を最適な状態に自動調整しま す。
7	【テストパターン】ボタ ン	テストパターンを表示します。 ☞「テストパターンを表示する」 p.26
8	【静止】ボタン	映像を一時停止/解除します。 ☞「映像を停止させる(静止)」 p.79
9	【メニュー】ボタン	環境設定メニューを表示/終了します。 ☞「環境設定メニューの操作」p.114
0	【 ▲ 】【 ▼ 】【 ◀ 】【 ▶ 】 ボタン	 環境設定メニューやヘルプを表示中に押すと、メニュー項目や設定値の選択を行います。 「環境設定メニューの操作」p.114 オプション品のワイヤレスマウスレシーバー使用時は、ボタンを押した方向にマウスポインターが移動します。 「オプション」p.205



	名称	働き
•	【 ↓】 ボタン	 環境設定メニューやヘルプを表示中に押すと、項目を決定したり、1つ下の階層に進みます。 ●「環境設定メニューの操作」p.114 オプション品のワイヤレスマウスレシーバー使用時は、マウスの左ボタンとして機能します。 ●「オプション」p.205
2	【A/Vミュート】ボタン	映像と音声を一時的に遮断/解除します。 ●「映像と音声を一時的に消す(A/Vミュート)」 p.78
(3)	【ページ】ボタン 【1】【1】	 テストパターン表示中に押すと、テストパターンを切り替えます。 ネットワークで接続したコンピューターの映像を投写しているときに、画像ファイルを送り/戻しします。 オプション品のワイヤレスマウスレシーバー使用時に、このボタンを押して投写中のPowerPointのスライドを次に送る/前に戻すことができます。
(2)	【音量】ボタン 【☆】【ଐ】	【�】音量を下げます。 【๗】音量を上げます。 ☞「音量を調整する」 p.54
6	【 i】ボタン	環境設定メニューの情報メニューを表示します。 ●「情報メニュー(表示のみ)」p.140
6	テンキーボタン	 パスワードを入力します。 ●「パスワードプロテクトの設定方法」p.87 ●環境設定メニューの[ネットワーク]で数字を入力します。
	【ID】ボタン	リモコンで操作対象のプロジェクターのIDを選択す るときに、このボタンを押しながらテンキーボタン を押します。 ☞「IDの設定」 p.32
13	【ID】スイッチ	リモコンのID設定の有効(On)/無効(Off)を切り替える スイッチです。 ☞「IDの設定」 p.32

	名称	働き
9	リモート端子	オプション品のワイヤードリモコンケーブルを接続 し、リモコンからの信号を出力します。 ●「オプション」p.205 リモコンケーブルをこのリモート端子に差し込むと リモコン発光部は機能しなくなります。
20	【 合 】 ボタン	ホーム画面を表示/終了します。 ☞「ホーム画面」 <mark>p.49</mark>
2)	【Num】ボタン	パスワードや数字を入力するときに、このボタンを 押しながらテンキーボタンを押します。 ☞「パスワードプロテクトの設定方法」 p.87
22	【幾何学補正】ボタン	映像のゆがみを補正します。 ☞ 「映像のゆがみを補正する」 p.55
23	【メモリー】ボタン	メモリー機能の操作や設定を行います。 ☞「メモリー機能」 p.82
24	【Eズーム】ボタン 【⊕】【◎】	投写サイズを変えずに映像を拡大/縮小します。 ☞「映像を部分的に拡大する(Eズーム)」p.79
25	【初期値】ボタン	環境設定メニューのガイドに[初期値]: リセットと 表示されているときに有効です。調整中の設定値を 初期値に戻します。 ☞「環境設定メニューの操作」p.114
26	【戻る】ボタン	• 実行中の機能を終了します。
		 環境設定メニューを表示中に押すと、1つ上の階層に戻ります。 ●「環境設定メニューの操作」p.114 オプション品のワイヤレスマウスレシーバー使用時は、マウスの右ボタンとして機能します。 ●「オプション」p.205
2)	【2画面】ボタン	2つの入力ソースの映像を、1つのスクリーンの左右 に同時に投写するか、通常の1画面の投写にするか を切り替えます。 ☞「2種類の映像を同時に投写する(2画面)」p.74



	名称	働き
28	【カラーモード】ボタン	押すたびにカラーモードが切り替わります。 ●「映り具合を選ぶ(カラーモードの選択)」 p.60
29	【入力検出】ボタン	映像信号が入力されている入力端子からの映像に切り替えます。 ●「入力信号を自動検出して切り替える(入力検出)」p.52
30	【 🌣 】 ボタン	リモコン上のボタンが約15秒間光ります。暗がりで リモコンを操作するときに便利です。
3)	インジケーター	リモコン信号を出力しているときに発光します。
32	リモコン発光部	リモコン信号を出力します。

以下の動作は、リモコンの1つのボタンを押すだけで操作できます。

動作	設定
投写映像の上下を反転する。([設置モー ド]の[フロント]と[フロント・天吊 り]を切り替える) ☞「映像の向き(設置モード)を切り 替える」p.24	【A/V ミュート】ボタンを約5秒以上押し たままにします。
パスワードを使ったセキュリティー設 定をする。 ●「利用者を管理する(パスワードプ ロテクト)」p.87	【静止】ボタンを約5秒以上押したままに します。[パスワードプロテクト]画面 が表示されるので、各設定を行います。
 一部のリモコンボタンの操作をロック する、ロックを解除する。 ☞「リモコンボタンロック」p.90 	【 ▲】ボタンを約5秒以上押したままに します。
環境設定メニューの[リモコン受光部] の設定を初期化する。(本機のリモコン 受光部をすべて有効にする。)	【メニュー】ボタンを約15秒以上押した ままにします。
よく使う環境設定メニューの項目を直接表示する。	【ユーザー1】、【ユーザー2】、【ユーザー 3】ボタンを押します。各ボタンに割り 当てるメニュー項目は、〔ユーザーボタ ン〕で設定します。 ● [設定] - [ユーザーボタン] p.121 割り当てることのできるのは以下の項 目です。 [節電モード]、〔入力解像度〕、〔オン スクリーン表示〕、〔QRコード表示〕、 〔イメージ強調〕、〔リンクメニュー〕 [オンスクリーン表示]を割り当てたボ タンを押すとメニューやメッセージな どが画面に表示されなくなります。同 じボタンを押すと、表示が再開されま す。〔オンスクリーン表示〕を実行中は 環境設定メニューを操作できません(力 ラーモードまたは入力ソースの切り替 えを除く)。

リモコンの電池交換

使い続けているうちに、リモコンの反応が遅くなったり、操作できなく なったときは電池の寿命が考えられます。新しい電池と交換してくださ い。交換用の電池は単3形アルカリあるいはマンガン乾電池2本を用意し てください。単3形アルカリあるいはマンガン乾電池以外の電池は使用 しないでください。

注意

電池を取り扱う前に、以下のマニュアルを必ずお読みください。

●『安全にお使いいただくために』



電池カバーを外します。

電池カバーのツメを押さえながら、上へ持ち上げます。







▲ 注意

電池ホルダー内の表示を確認し、(+)(-)を正しく入れてください。 電池の使い方を誤ると、電池の破裂・液もれにより、火災・けが・製 品腐食の原因となることがあります。

3 電池カバーを取り付けます。

カチッと音がするまでカバーを押し込みます。





TOP



リモコンの操作可能範囲



☞ [設定] - [リモコン受光部] p.121

リモコンにケーブルを接続して使用する

同じ場所で本機を複数台使用するときや、リモコン受光部の周りに障害 物があるときは、オプションのワイヤードリモコンケーブルを使うと確 実な操作ができます。

☞「オプション」p.205



部は機能しなくなります。
 オプション品のHDBaseTトランスミッターとリモコンをケーブルで接続して、本機を制御することもできます。

「HDBaseTトランスミッターの接続(EB-5530U/EB-5520Wのみ)」 p.43



準備

ここでは、本機の設置方法と投写機器の接続方法について説明します。

設置する



設置設定

映像の向き(設置モード)を切り替える

本機の投写方法は、次の4種類があります。設置場所の条件に合わせて 設置してください。

 正面から投写する(フロント投 写)





リアスクリーンへ裏側から投写

する(リア投写)

 天吊りして正面から投写する (フロント・天吊り投写)



 天吊りしてリアスクリーンへ裏 側から投写する(リア・天吊り 投写)



- ・天井への取り付け(天吊り設置)工事は、特別な技術が必要となります。正しく工事が行われないと、落下・転倒によりけがや事故の原因となります。
 お買い求めいただいた販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先にご相談ください。 『お問い合わせ先』
- プロジェクターの天吊り固定部に、ネジゆるみ止め用接着剤・潤滑剤・油 などが付着するとケースが割れ、プロジェクターが落下し事故やけがの原 因となります。

天吊り設置や天吊り金具の調整に際しては、ネジゆるみ止め用接着剤・潤 滑剤・油などを使用しないでください。

•本機の吸気口・排気口をふさがないでください。吸気口・排気口をふさぐ と、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

注意

本機を縦置き状態にして投写しないでください。故障の原因となります。

- ◆ 天吊りするには、オプションの天吊り金具が必要です。
 「オプション」p.205
 - 設置モードの初期設定は[フロント]です。[フロント]から[リア]に切り替えるには、環境設定メニューで設定します。
 - ☞ [拡張設定] [設置モード] p.123
 - ・リモコンの【A/Vミュート】ボタンを約5秒間押し続けると、設置 モードを次のように切り替えることができます。
 [フロント]↔[フロント・天吊り]
 [リア]↔[リア・天吊り]
 - ・天吊り使用時は、本体操作パネルの【▲】【▼】【▲】【▶】ボタンの操作と動作が一致するように、[方向ボタン反転]をオンに設定します。
 - [拡張設定] [動作設定] [アドバンスト] [方向ボタン反転]
 p.123

1

4

5



スクリーン設定

お使いのスクリーンのアスペクト比に合わせて、スクリーンタイプを設 定します。

映像を表示する領域がスクリーンに合うように調整されます。

お買い上げ時の[スクリーンタイプ]の設定は以下のとおりです。
 WUXGA/WXGAプロジェクター: [16:10]
 XGAプロジェクター: [4:3]

| 投写中に【メニュー】ボタンを押します。

- ☞「環境設定メニューの操作」p.114
- 2 [拡張設定]から[表示設定]を選択します。
- 【
 スクリーン設定]から[スクリーンタイプ]を選びます。

スクリーンのアスペクト比を選択します。

設定値に合わせて背面のテストパターンの形状が変わります。







- ●「投写映像のアスペクト比を切り替える」p.62
- Message Broadcasting(EasyMP Monitorのプラグイン)は本機能に 対応していません。

画面内の映像の位置を調整する

- スクリーンタイプの設定により画面の枠と映像の間に余白が生じたとき は、映像の位置を調整できます。
- 例:WUXGA/WXGAプロジェクターで[スクリーンタイプ]が[4:3]の場合



映像を左右に移動できます。

- 2 投写中に【メニュー】ボタンを押します。
 - ☞「環境設定メニューの操作」p.114
- 2 [拡張設定]から[表示設定]を選択します。
- 3 [スクリーン設定]から[スクリーン位置]を選びます。
- 【▲】【▼】【◆】【◆】【▶】ボタンで映像の位置を調整します。
 背面のテストパターンで現在の表示位置を確認できます。





5 【メニュー】ボタンを押して設定を終了します。

以下の場合は[スクリーン位置]の調整はできません。

- WUXGA/WXGAプロジェクターをお使いで、【スクリーンタイプ】
 の設定が[16:10]
- XGAプロジェクターをお使いで、[スクリーンタイプ]の設定が [4:3]

テストパターンを表示する

テストパターンを表示させると、映像機器を接続せずに投写状態を調整 できます。

[スクリーンタイプ]の設定に合わせてテストパターンが表示されます。 先に[スクリーンタイプ]を設定してください。

- ☞「スクリーン設定」p.25
 - 投写中にリモコンの【テストパターン】ボタンまたは操作パネルの 【四】ボタンを押します。
- 2 リモコンの【ページ】ボタン【 団】【 団】または操作パネルの【 →】ボタンを押してテストパターンを切り替えます。

リモコンの場合

操作パネルの場合



設置する





テストパターン表示中は、以下の映像調整を行えます。

トップメニュー名	サブメニュー名/項目
画質	カラーモード 🖝 p.60
	ホワイトバランス
	アドバンスト
	- ガンマ*1 🖝 p.66
	- RGBCMY 🖝 p.65
	初期化
設定	幾何学歪み補正 🖝 p.55
拡張設定	マルチプロジェクション*2 🖝 p.72

※1カスタムガンマ設定は除く

※2ユニフォーミティーは除く



- 映像調整中は、リモコンの【ページ】ボタン【●】【●】でテストパターンを切り替えてください。
- •環境設定メニューからもテストパターンを選択できます。
- ☞ [設定] [テストパターン] p.121





投写映像の位置調整(レンズシフト)

スクリーンの正面に本機を設置できないときや、映像の位置を調整した いときは、レンズシフト機能で映像の位置を上下左右に移動できます。 レンズシフトで映像を移動できる範囲は、以下のとおりです。

EB-5530U/EB-5520W



レンズの中心

② レンズの位置をホームポジションに移動したときの投写映像

EB-5510



レンズの中心

2 レンズの位置をホームポジションに移動したときの投写映像

左右方向が最大の場合は上下方向に移動できません。

・上下レンズシフトで画面の位置を調整するときは、画面を下から
 上に移動して調整し、終了してください。下に移動して終了する
 と、画面の位置が少し下がる場合があります。

- プロジェクターの電源を入れた直後は映像が安定しません。映像 を投写後30分以上経過してからフォーカス/ズーム/レンズシフトの設定をされることをお勧めします。
- レンズの位置をホームポジションに移動したときに、映像が最も 鮮明になります。

レンズシフトダイヤルロックを解除します。











29

тор



映像のサイズを調整する

ズームリングを回して、投写映像のサイズを調整します。



ピントのズレを補正する

ピントのズレを補正するには、フォーカスリングで調整します。





映像の高さを調整する(机上に正置きする場合)

フロントフットを伸縮して調整します。最大10度まで傾けて、映像の高 さを調整できます。



- フロントフットを伸ばします。
- 2 フロントフットを縮めます。



水平傾斜を調整する(机上に正置きする場合)

リアフットを伸縮して本機の水平方向の傾きを調整します。



- リアフットを伸ばします。
- リアフットを縮めます。



IDの設定

プロジェクターとリモコンにIDを設定するとIDが一致するプロジェク ターだけをリモコンで操作できるようになり、本機を複数台並べて使用 するときに便利です。IDは最大30まで設定できます。



プロジェクターIDを設定する

- 投写中に【メニュー】ボタンを押します。
 - ☞「環境設定メニューの操作」p.114
- [拡張設定]から[マルチプロジェクション]を選びます。
- [プロジェクターID]を選び、【→】ボタンを押します。
- 【 【 ◀ 】【 ▶ 】ボタンでIDを選択します。



6 【メニュー】ボタンを押して環境設定メニューを終了します。

プロジェクターIDの確認方法

投写中に、【ID】ボタンを押したまま【♠】ボタンを押します。





ボタンを押すと、投写画面上に現在のプロジェクターIDが表示されま す。表示は約3秒で消えます。

リモコンIDを設定する

リモコンの【ID】スイッチをOnに設定します。





2 【ID】ボタンを押したまま、操作するプロジェクターのIDと同じ数 字のボタンを押します。

☞「プロジェクターIDの確認方法」p.32

数字は2桁で入力してください(ID:1のときは01)。



設定が終了するとリモコンから操作できるプロジェクターが限定されます。



リモコンIDの設定はリモコンに記憶されます。記憶したID設定は、 リモコンの電池交換などで、リモコンからいったん電池を外しても 残ります。ただし、電池を取り外した状態で長期間放置すると初期 値(ID0)に戻ります。

時刻の設定

本機に時刻を設定します。設定した時刻はスケジュール機能や無線LAN の認証で使用します。

- ☞「スケジュール機能」p.84
 - 本機を購入後初めて電源をオンにしたとき、「時刻を設定します か?」とメッセージが表示されます。[はい]を選択したときは手 順4の画面が表示されます。
 - [パスワードプロテクト]の[スケジュール保護]を[オン]にしていると、日付や時刻に関する設定の変更はできません。[スケジュール保護]を[オフ]にしてから設定を変更してください。
 - ☞「利用者を管理する(パスワードプロテクト)」p.87
 - 2 投写中に【メニュー】ボタンを押します。
 - ●「環境設定メニューの操作」p.114
 - 2 [拡張設定]から[動作設定]を選択します。
- 3 [日付&時刻]を選択し【→】ボタンを押します。
- 4 日付や時刻に関する設定をします。 時刻や日付の入力はソフトキーボードで行います。
 - ☞「ソフトキーボードの操作」p.129



展る
0
オフ
0

日付&時刻

サブメニュー	機能
日付	今日の日付を設定します
時刻	現在の時刻を設定します。
時差(UTC)	協定世界時からの時差を設定します。 (日本国内:+9:00)
設定	[日付&時刻]の設定内容を反映します。

夏時間設定

サブメニュー	機能
夏時間	夏時間を有効にする([オン])/しない([オ フ])を設定します。[夏時間調整(分)]では、 標準時間と夏時間の差を調整します。
夏時間開始	夏時間を開始する日時を設定します。
夏時間終了	夏時間を終了する日時を設定します。
設定	[夏時間設定]の設定内容を反映します。

インターネット時刻

サブメニュー	機能
インターネット時刻	[オン]に設定すると、インターネット時刻 サーバーへ接続し、時刻を自動的に更新しま す。

サブメニュー	機能
インターネット時刻 サーバー	インターネット時刻サーバーのIPアドレスを 入力します。
設定	[インターネット時刻]の設定内容を反映します。





5 【メニュー】ボタンを押して設定を終了します。



その他の設定

基本動作に関する設定

目的	設定方法
主電源のオン/オフまたはプロ ジェクターの電源プラグの抜き 差しによって、投写を開始/終 了したい。	[ダイレクトパワーオン]を[オン]に設定します。(初期値:[オフ]) ● [拡張設定]-[動作設定]-[ダイレクト パワーオン] p.123 本機はダイレクトシャットダウン機能に対応していますので、電源ブレーカーで直接 電源を切ることができます。
自動で電源がオフにならないようにしたい。	 [スリープモード]を[オフ]に設定します。 (初期値:[オン]) ● [拡張設定]-[動作設定]-[スリープモー ド] p.123 [A/Vミュートタイマー]を[オフ]に設定しま す。 ● [拡張設定]-[動作設定]-[A/Vミュート 設定]-[A/Vミュートタイマー] p.123
本機の電源をオン/オフしたと きの「ピッ、ピッ」という確認音 を消したい。	[確認音]を[オフ]に設定します。(初期値: [オン]) ● [拡張設定]-[動作設定]-[アドバンス ト]-[確認音] p.123
本機が電源オフのときも、通信 コマンドで本機を操作したい。	[待機モード]を[通信オン]に設定します。 (初期値:[通信オフ]) ☞ [拡張設定] - [待機モード] p.123
A/Vミュートを実行したまま、 通信コマンドで本機を操作した い。	[A/Vミュート解除]を[A/Vミュート]に設定 します。 ● [拡張設定]-[動作設定]-[A/Vミュート 設定]-[A/Vミュート解除] p.123 初期値は[すべて]に設定されています。A/V ミュート中、本機を操作すると、A/Vミュー トは解除されます。

目的	設定方法
【 山】 ボタンを1回押すだけで、 電源をオフにしたい。	[スタンバイ確認]を[オフ]に設定します。 (初期値:[オン]) ● [拡張設定]-[表示設定]-[スタンバイ 確認] p.123

表示に関する設定

目的	設定方法
メニューの表示位置を変更した い。	[メニュー表示位置]で変更します。 ● [拡張設定] - [表示設定] - [メニュー表 示位置] p.123
メニューやメッセージ、警告な どを画面に表示させたくない。	[ユーザーボタン]で[ユーザーボタン1]、 [ユーザーボタン2]、[ユーザーボタン3]の いずれかを[オンスクリーン表示]に設定し ます。 ● [設定]-[ユーザーボタン]p.121 [オンスクリーン表示]を割り当てたボタン を押すとメニューやメッセージなどが画面 に表示されなくなります。同じボタンを押 すと、表示が再開されます。[オンスクリー ン表示]を実行中は環境設定メニューを操作 できません(カラーモードまたは入力ソース の切り替えを除く)。
入力ソースを切り替えたときの メッセージを投写画面に表示さ せないようにしたい。	 [メッセージ表示]を[オフ]に設定します。 (初期値:[オン]) ● [拡張設定] - [表示設定] - [メッセージ 表示] p.123 警告状態はインジケーターの表示で確認す ることができます。 ● 「インジケーターの見方」 p.152 操作や動作に関するダイアログや、ランプ 交換勧告、Message Broadcastingの終了、プ ロジェクターIDは表示されます。



目的	設定方法
投写中の映像の設定を登録して	[メモリー]を設定します。
保存したい。	☞「メモリー機能」p.82
背景に表示する画面を変更したい。	[表示設定]から変更します。青、黒、ロゴ から選択できます。ロゴが登録されていな いときは、EPSONロゴが表示されます。 [背景表示]:映像信号が入力されていない ときの画面表示を設定します。(初期値: [青]) ● [拡張設定]-[表示設定]-[背景表示] p.123 [スタートアップスクリーン]:本機の電源 をオンにしたときに、ユーザーロゴを表示 する([オン])、表示しない([オフ])を設定 します。(初期値:[オン]) ● [拡張設定]-[表示設定]-[スタートアッ プスクリーン] p.123


接続する機器により、端子名称、位置や向きが異なります。

コンピューターの接続

コンピューターの映像を投写するには、以下の方法で接続します。

● 同梱のコンピューターケーブルを使用するとき

コンピューターのディスプレイ出力端子と本機のComputer入力端子を接続します。 音声を本機のスピーカーから出力するときは、市販のオーディオケーブルで、コンピューターの音声出力端子と本機のAudio1入力端子を接続します。

⑦ 市販の5BNCディスプレイケーブルを使用するとき コンピューターのディスプレイ出力端子と本機のBNC入力端子を接続します。 音声を本機のスピーカーから出力するときは、市販のオーディオケーブルで、コンピューターの音声出力端子と本機のAudio2入力端子を接続します。

● 市販のHDMIケーブルを使用するとき

コンピューターのHDMI端子と本機のHDMI1入力端子またはHDMI2入力端子を接続します。 映像の投写と同時に、コンピューターの音声も転送できます。





🏷 • [音声出力設定]で出力する音声を切り替えられます。

- [拡張設定] [A/V出力設定] [音声出力設定] p.123
- HDMIケーブルから音声が転送されないときは、市販のオーディオケーブルでAudio1入力端子またはAudio2入力端子に音声を入力します。[HDMI1音声出力]、[HDMI2音声出力]で音声入力端子を選択してください。
- ☞ [拡張設定] [A/V出力設定] [音声出力設定] [HDMI1音声出力]、[HDMI2音声出力]p.123



映像機器の接続

ビデオ映像を投写するには、以下の方法で接続します。

- ① 市販のコンポーネントビデオケーブル(D-sub/コンポーネント変換)を使用するとき 映像機器のコンポーネント出力端子と本機のComputer入力端子を接続します。 音声を本機のスピーカーから出力するときは、市販のオーディオケーブルで、映像機器の音声出力端子と本機のAudio1入力端子を接続します。 ⑦ 市販のコンポーネントビデオケーブル(RCA)とBNC/RCAアダプターを使用するとき
- 映像機器のコンポーネント出力端子と本機のBNC入力端子(R/Cr/Pr、G/Y、B/Cb/Pb)を接続します。 音声を本機のスピーカーから出力するときは、市販のオーディオケーブルで、映像機器の音声出力端子と本機のAudio2入力端子を接続します。
- ・
 市販のHDMIケーブルを使用するとき 映像機器のHDMI端子と本機のHDMI1入力端子またはHDMI2入力端子を接続します。 映像の投写と同時に、映像機器の音声も転送できます。



39



注意

- 接続機器の電源が入った状態で接続すると、故障の原因となります。
- プラグの向きや形状が異なった状態で無理に押し込まないでください。機器の破損や故障の原因になります。

• [音声出力設定]で出力する音声を切り替えられます。

- [拡張設定] [A/V出力設定] [音声出力設定] p.123
- HDMIケーブルから音声が転送されないときは、市販のオーディオケーブルでAudio1入力端子またはAudio2入力端子に音声を入力します。[HDMI1音声出力]、[HDMI2音声出力]で音声出力端子を選択してください。
- ☞ [拡張設定] [A/V出力設定] [音声出力設定] [HDMI1音声出力]、[HDMI2音声出力]p.123
- 接続する機器が特有の端子形状をしているときは、その機器に同梱またはオプションのケーブルで接続してください。



外部機器の接続

外部モニターやスピーカーを接続すると、映像や音声を外部に出力できます。

● 映像を外部モニターに出力するとき

外部モニターに付属のケーブルで、外部モニターと本機のMonitor Out端子を接続します。

音声を外部スピーカーに出力するとき

市販のオーディオケーブルで外部スピーカーと本機のAudio Out端子を接続します。



 ◆本機がスタンバイ状態のときに映像と音声を出力するには、[A/V出力]を[常時]に設定します。
 ●「拡張設定] - [A/V出力設定] - [A/V出力] p.123
 ●外部モニターに出力できる信号は、Computer入力端子またはBNC入力端子から入力されているアナログRGB信号のみです。他の入力端子からの映像を投 写しているときは、外部モニターに映像は出力されません。[モニター出力]でどちらの信号を出力するかを設定できます。
 ●「拡張設定] - [A/V出力設定] - [モニター出力] p.123
 ● Audio Out端子にオーディオケーブルのプラグを差し込むと、音声の出力先が外部に切り替わり、本機の内蔵スピーカーからは音声が出なくなります。



LANケーブルの接続

市販の100BASE-TXまたは10BASE-TタイプのLANケーブルで、ネットワークハブなどのLAN端子と本機のLAN端子を接続します。 コンピューターとプロジェクターをネットワークで接続して映像を投写したり、プロジェクターの状態を確認したりできます。





誤作動防止のために、LANケーブルはカテゴリー5以上のシールド付きをお使いください。



HDBaseTトランスミッターの接続(EB-5530U/EB-5520Wのみ)

市販の100BASE-TXタイプのLANケーブルで、オプション品のHDBaseTトランスミッターを接続します。

☞「オプション」p.205



- HDBaseTトランスミッターに添付の取扱説明書をよくお読みください。
 - LANケーブルはHDBaseT Alliance推奨のカテゴリー5e以上のSTPケーブル(ストレート)をお使いください。ただし、すべての入出力機器および環境において、動作を保証するものではありません。
 - LANケーブルを抜き差しするときは、本機とHDBaseTトランスミッターの電源をオフにしてください。
 - HDBaseT端子からEthernet通信やシリアル通信、有線リモコン制御をするときは、環境設定メニューの[制御通信]を[オン]にします。
 - [拡張設定] [HDBaseT設定] [制御通信] p.123

[制御通信]を[オン]にすると、本機のLAN端子、RS-232C端子、Remote端子は無効になりますのでご注意ください。

- Extron社製のXTPトランスミッターまたはスイッチャーを使用するときは、本機のHDBaseT端子に接続します。[Extron XTP]を[オン]に設定してください([待機モード]、[制御通信]も自動的に[オン]に設定されます)。
- [拡張設定] [HDBaseT設定] [Extron XTP] p.123

1



無線LANユニットの取り付け

エアフィルターカバーを開けます。

エアフィルターカバー操作つまみを横に動かして、フィルターカ バーを開けます。



2 ネジをゆるめて無線LANユニットカバーを外します。 +ドライバー(#2)を使ってネジをゆるめてください。





無線LANユニットカバーをネジで固定します。





5 エアフィルターカバーを閉めます。

ケーブルカバーの取り付け

ケーブルカバーを装着すると、雑然としたケーブル類をきれいに包み隠 しスッキリした外観となります。(イラストは天吊り設置時のもので す。)

▲ 警告

電源コードとその他の接続ケーブルを束ねないでください。火災の原因となります。

取り付け方

- 1
- 結束バンド(市販品)をケーブルホルダーに通し、ケーブル類を束 ねます。



2 ケーブルカバーを本機背面に合わせます。





3 ケーブルカバーのネジを締めます。(ネジは手で締められます。)





基本的な使い方

ここでは、映像の投写方法と映像補正方法について説明しています。

プロジェクターの電源を入れる



プロジェクターの電源を入れる前に、使用するコンピューターまたはビ デオ機器を本機に接続してください。

☞「接続する」p.37



本機とコンセントを電源コードで接続します。



必ず接地接続を行ってください。

接地接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してか ら行ってください。

本機の電源インジケーターが青色に点灯します(スタンバイ状態)。スタンバイ状態は、プロジェクターに電力が供給されていて、電源が入っていない状態です。

2 操作パネルの【⁽)ボタンまたはリモコンの【⁽)ボタンを押して、 本機の電源を入れます。

確認音が鳴り、ステータスインジケーターが青色に点滅します (ウォームアップ状態)。ウォームアップが終わると、ステータス インジケーターが青色に点灯します。

- 接続されているコンピューターまたはビデオ機器の電源を入れます。
- ノート型コンピューターを使用するときは、コンピューターの画面出 力を切り替えます。
- DVDなどのメディアを挿入して再生します。
- ●操作パネルまたはリモコンの【入力検出】ボタンを押して入力ソースを 検出します。
- リモコンで、投写したい入力ソースに対応するボタンを押します。
- ホーム画面が表示されたら、投写したい入力ソースを選択します。

▲ 警告

- 投写中は本機のレンズをのぞきこまないでください。目に損傷を与えるお それがあります。特にお子様の行動にご注意ください。
- 投写中に本などで投写光をさえぎらないでください。投写光を長時間さえ ぎると投写光の当たる部分が高温になって溶けたり、やけどや火災の原因 となります。また、反射した光でレンズ部が高温になり、本機の故障の原 因となることがあります。投写を中断する場合はA/Vミュート機能を使う か本機の電源を切ってください。
- 本機の光源には、内部圧力の高い水銀ランプを使用しています。このランプはその性質上、振動、衝撃や使用時間の経過により大きな音を伴って破裂したり、不点灯状態になることがあります。ランプが破裂した場合、細かいガラス破片やガスが飛散する可能性があり、けがの原因となることがあります。次のことを守って安全にお使いください。
 - ・ランプを分解したり、衝撃や傷を与えたりしない。
 - ・本機を使用中は絶対に本機に顔を近づけない。

・天吊りで使用していて、やむを得ずご自身で清掃やランプ交換をする場合は、細かいガラス破片でけがをしないように、また目や口に入らないように十分に注意する。(ランプカバーを開ける際に細かいガラス破片が落ちてくる可能性があります。)

ランプが破裂した場合、すみやかに換気を行ない、また万一目やロにガラ ス破片が入った場合は、直ちに医師の診察を受けてください。

映像が投写されないときは、以下を試してください。





- [オートパワーオン]で選択した入力ソースからの映像信号が入力 されると、自動で電源が入ります。
- ☞ [拡張設定] [動作設定] [オートパワーオン] p.123

ホーム画面

ホーム画面を使うと、入力ソースやよく使う機能を簡単に選択できま す。ホーム画面は以下のときに表示されます。

リモコンの【 合】ボタンを押したとき

- [ホーム画面自動表示]を[オン]に設定した状態で、本機の電源をオンにしたとき
 - ☞ [拡張設定] [ホーム画面設定] [ホーム画面自動表示] p.123
- •本機の電源投入時に、選択された入力ソースからの信号がないとき

ホーム画面が表示されたら、操作パネルやリモコンの【▲】【▼】【▲】 【▶】ボタンで項目を選択し、【→】ボタンを押します。

ホーム画面を消すときは、再度リモコンの【 合】ボタンを押します。





□)■ ディスプレイ名: EB8A5715 <u>(空早</u> プロジェクター名: EB8A5715 SSID: EB8A5715-00001a4XFK18MtI (空IP: かんたんモード よ IP:	PIN: 12345678 キーワード: 8640 : 192.168.200.100	B (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	-2
入力ソースを切り替えます。		[ホーム]:終了	

 投写したい入力ソースを選択します。 QRコードを表示して、スマートフォンやタブレット端末のデータを投写します。 ヘルプ画面を表示します。 「ヘルプの見方」p.150 プロジェクターのメニューを表示します。 プロジェクターのメニューを表示します。 [拡張設定]メニューの[カスタム機能1]、[カスタム機能2]に割り当てた機能を実行します。 [拡張設定] - [ホーム画面設定] - [カスタム機能1]、[カスタム機能2]に割り当てた機能を実行します。 [拡張設定] - [ホーム画面設定] - [カスタム機能1]、[カスタム機能2] 節電モードの設定を切り替えます。 [設定] - [節電モード] p.121 カラーモードを選択します。 「映り具合を選ぶ(カラーモードの選択)」p.60 		
 QRコードを表示して、スマートフォンやタブレット端末のデータを投写します。 ヘルプ画面を表示します。 「ヘルプの見方」p.150 プロジェクターのメニューを表示します。 「拡張設定]メニューの[カスタム機能1]、[カスタム機能2]に割り当てた機能を実行します。 [拡張設定]・[ホーム画面設定] - [カスタム機能1]、[カスタム機能2]に割り当てた機能を実行します。 [拡張設定] - [ホーム画面設定] - [カスタム機能1]、[カスタム機能2]に割り当てた機能を実行します。 「拡張設定] - [ホーム画面設定] - [カスタム機能1]、[カスタム機能2]に割り当てた機能を実行します。 「拡張設定] - [ホーム画面設定] - [カスタム機能1]、[カスタム機能2]に割り当てた機能を実行します。 「「ホーム画面設定] - [ホーム画面設定] - [カスタム機能1]、[カスタム機能2]に割り当てた機能を実行します。 「「ホーム画面設定] - [ホーム画面設定] - [カスタム機能1]、[カスタム機能2]に割り当てた機能を実行します。 「「ホーム画面設定] - [ホーム画面設定] - [カスタム機能1]、[カスタム機能2]に割り当てた機能を実行します。 	0	投写したい入力ソースを選択します。
 ヘルブ画面を表示します。 ・「ヘルプの見方」p.150 ブロジェクターのメニューを表示します。 「拡張設定]メニューの[カスタム機能1]、[カスタム機能2]に割り当てた機能を実行します。 「拡張設定]・[ホーム画面設定] - [カスタム機能1]、[カスタム機能2]に割り当てた機能を実行します。 「拡張設定] - [ホーム画面設定] - [カスタム機能1]、[カスタム機能2] p.123 節電モードの設定を切り替えます。 「設定]-[節電モード]p.121 カラーモードを選択します。 「映り具合を選ぶ(カラーモードの選択)]p.60 	2	QRコードを表示して、スマートフォンやタブレット端末のデータを投写します。
 プロジェクターのメニューを表示します。 「拡張設定]メニューの[カスタム機能1]、[カスタム機能2]に割り当てた機能を実行します。 「拡張設定] - [ホーム画面設定] - [カスタム機能1]、[カスタム機能2] p.123 節電モードの設定を切り替えます。 [設定]-[節電モード] p.121 カラーモードを選択します。 「映り具合を選ぶ(カラーモードの選択)」p.60 	3	ヘルプ画面を表示します。 ●「ヘルプの見方」p.150
 ⑤ [拡張設定]メニューの[カスタム機能1]、[カスタム機能2]に割り当てた機能を実行します。 ● [拡張設定] - [ホーム画面設定] - [カスタム機能1]、[カスタム機能2] p.123 ⑥ 節電モードの設定を切り替えます。 ● [設定]-[節電モード]p.121 ⑦ カラーモードを選択します。 ● [映り具合を選ぶ(カラーモードの選択)]p.60 	4	プロジェクターのメニューを表示します。
 ⑥ 節電モードの設定を切り替えます。 	5	[拡張設定]メニューの[カスタム機能1]、[カスタム機能2]に割り当てた機 能を実行します。 ● [拡張設定]-[ホーム画面設定]-[カスタム機能1]、[カスタム機能 2] p.123
 ⑦ カラーモードを選択します。 ☞「映り具合を選ぶ(カラーモードの選択)」p.60 	6	節電モードの設定を切り替えます。 ● [設定]-[節電モード]p.121
	7	カラーモードを選択します。 ●「映り具合を選ぶ(カラーモードの選択)」 p.60

10分間操作がないと、ホーム画面は自動的に消えます。

プロジェクターの電源を切る





1

 本機を長くお使いいただくために、使用しないときは本機の電源 を切ってください。ランプの寿命は、環境設定メニューの設定、 環境条件、および使用状況によって異なります。投写映像の明る さは、投写時間の経過にしたがって低下します。

 本機はダイレクトシャットダウン機能に対応しているため、電源 ブレーカーで直接電源を切ることができます。

操作パネルまたはリモコンの【①】ボタンを押します。

シャットダウン確認画面が表示されます。



2 再度【⁽) ボタンを押します。(電源を切らないときは、他のボタンを押します。)

確認音が2回鳴った後、投写映像が消え、ステータスインジケー ターが消灯します。





投写する





※EB-5530U/EB-5520Wのみ

複数の機器を接続しているときは、目的の映像が投写されるまで【入力 検出】ボタンを繰り返し押します。

ビデオ機器を接続しているときは、再生状態にしてから操作を開始して ください。

投写する



リモコンで目的の映像に切り替える

投写したい入力ソースのボタンを押します。
 各ボタンに対応する入力端子は以下の通りです。
 リモコン





- EasyMP Multi PC ProjectionまたはEpson iProjectionで投写している機器からの映像に切り替わります。
- Screen Mirroringで投写している機器からの映像に切り替わります (EB-5530U/EB-5520Wのみ)。
- Ø EB-5530U/EB-5520Wのみ。

【 ▲】ボタンを押します。



投写する入力ソースを選択し、【↓】ボタンを押します。

A		EPSON
入力ソース: 全入力ソース検出中	よく使う機能:	
De- HDMI1		*
De- HDMI2	カラーモード	節電モード
🖦 HDBaseT	*****	1 2
≢■- コンピューター	イメージ強調	2画面
BNC BNC		
<u>《1》</u> LAN	?≡	(?)
🕼 ාලා Screen Mirroring	メニュー	ヘルプ

ů.	● ディスプレイ名: EB8A5715 ● プロジェクター名: EB8A5715 SSID: EB8A5715-00001a4XFK18MtI 「Ŷ IP: かんたんモード ▲ IP:	PIN: 12345678 キーワード: 8640 192.168.200.100	<mark>影</mark> 画 QRコード表示
入:	カソースを切り替えます。		[ホーム]:終了



音量を調整する

音量を調整するには、以下の方法があります。

- リモコンの【音量】ボタンを押して調整する。
 - 【ゥ】音量を下げます。
 - 【ゥッ】音量を上げます。

リモコン



- •環境設定メニューから調整する。
- ☞ [設定] [音量] p.121



初めから音量を上げすぎないでください。 突然大きな音が出て、聴力障害の原因になることがあります。電源を切る 前に音量(ボリューム)を下げておき、電源を入れた後で徐々に上げてくだ さい。



映像のゆがみを補正する

投写映像のゆがみを補正するには、以下の方法があります。

- タテヨコ補正
 - タテ方向とヨコ方向の台形ゆがみを個別に補正します。
 - ☞「タテヨコ補正」p.55



- Quick Corner
- 4つのコーナーを個別に補正します。
- ☞ [Quick Corner] p.57



● 湾曲補正

曲面に投写したときに発生する映像のゆがみを補正します。

☞「湾曲補正」p.58





タテヨコ補正

タテ方向とヨコ方向の台形ゆがみを個別に補正します。スクリーンに対して本機の傾斜角度が、上下方向と左右方向それぞれ30°までであれば補正できます。

1 投写中に【メニュー】ボタンを押します。

🗩 [設定]から[幾何学歪み補正]を選択します。

[タテヨコ]を選択し【→】ボタンを押します。





「補正方法が変更されます。画面の形状が大きく変わることがあ ります。」と表示されたときは、【→】ボタンを押します。

【▲】【▼】ボタンで補正方法を選び、【↓】【▶】ボタンで補正しま 4 す。

[タテヨコ]	
タテ補正 0 タテバランス 0 ヨコ補正 0 ヨコバランス 0	
【戻る]:戻る【◆]:選択【◆]:調整 【初期値]:リセット	[メニュー]:終了
(【テストパターン】:表示



映像のアスペクトが崩れたときは、[タテバランス]と[ヨコバラ ンス]で映像のバランスを調整します。



A CONTRACT 台形ゆがみを補正すると、投写映像のサイズが小さくなりま す。



5

補正を終了するには、【メニュー】ボタンを押します。

投写映像を調整する

57

TOP

Quick Corner

スクリーンに合わせて投写映像の4つのコーナーを個別に補正します。

1 投写中に【メニュー】ボタンを押します。

2 [設定]から[幾何学歪み補正]を選択します。



[Quick Corner]を選択し【→】ボタンを押します。



「補正方法が変更されます。画面の形状が大きく変わることがあります。」と表示されたときは、もう一度【 →】ボタンを押します。

4 補正するコーナーを【▲】【▼】【▲】【▶】ボタンで選択して、【↓】 ボタンを押します。



5 【▲】【▼】【▲】【▼】【◆】ボタンでコーナーの位置を補正します。

【 →】 ボタンを押すと、手順4の補正するエリアを選択する画面が 表示されます。

補正中に「これ以上調整できません。」と表示されたときは、グ レーの三角で示す部分が補正量の限界に達したことを示していま す。

7







| 補正を終了するには、【メニュー】ボタンを押します。

湾曲補正

曲面に投写したときに発生する映像のゆがみを補正します。 各方向に1画素ずつ、以下の範囲内で補正できます。



- コーナー選択時:
 上下方向、左右方向ともにプロジェクターのパネル解像度の25%の範囲で補正できます。
- その他の補正点を選択時:
 上下方向、左右方向ともにプロジェクターのパネル解像度の6.25%の 範囲で補正できます。

補正手順

- 1 投写中に【メニュー】ボタンを押します。
- 2 [設定]から[幾何学歪み補正]を選択します。
- 3 [湾曲補正]を選択し【→】ボタンを押します。





「補正方法が変更されます。画面の形状が大きく変わることがあります。」と表示されたときは、【→】ボタンを押します。

4 補正する箇所を【▲】【▼】【▲】【▶】ボタンで選択して【→】ボタン を押します。



頂点を選択すると、隣接する2つの辺を調整できます。



【戻る】ボタンを約2秒間押し続けると、初期化実行確認画面 が表示されます。

湾曲補正で補正した結果を初期化する場合は、[はい]を選択 してください。

5 【▲】【▼】【▲】【▶】ボタンで辺の位置を補正します。



補正中に以下の画面が表示されたときは、グレーの三角で示す部 分が補正量の限界に達したことを示しています。



6

【戻る】ボタンを押して、前の画面に戻ります。





手順4~6を繰り返して、補正が必要な箇所すべてを補正します。

8 補正を終了するには、【メニュー】ボタンを押します。

映り具合を選ぶ(カラーモードの選択)

投写時の環境に応じて次の設定から選択するだけで、簡単に最適な画質 で投写できます。モードによって投写の明るさが変わります。

モード名	使い方
ダイナミック	ー番明るいモードです。明るい部屋での使用に最 適です。
プレゼンテーション	鮮やかで臨場感のある映像になります。明るい部 屋で、プレゼンテーションを行ったり、テレビ番 組を楽しむのに適しています。
シネマ	自然な色合いの映像になります。暗い部屋で、映 画を楽しむのに適しています。
sRGB	sRGB [▶] に準拠した映像になり、色が忠実に再現されます。写真などの静止画を投写するのに適しています。
DICOM SIM	陰影のくっきりした映像になります。エックス線 写真などの医用画像を投写するのに最適です。な お、本機は医療機器ではありませんので、医療診 断の用途ではご利用いただけません。
マルチプロジェクション	各映像の色のトーンの違いを最小化します。複数 のプロジェクターを利用して投写するのに最適で す。



【カラーモード】ボタンを押すたびに画面上にカラーモード名が表示さ れ、カラーモードが切り替わります。

リモコン



かラーモードは環境設定メニューからも設定できます。

● [画質]-[カラーモード] p.118

オートアイリス(自動絞り)を設定する

表示される映像の明るさに合わせて、光量を自動的に設定することで、 奥行きと深みのある画像が楽しめます。

[カラーモード]が[ダイナミック]、[シネマ]のいずれかに設定されているときのみ、[オートアイリス]の設定ができます。

投写中に【メニュー】ボタンを押します。

2

3

[画質]から[オートアイリス]を選択して【↩】ボタンを押します。

画質			R
映像	リラーモート 明るさ	ダイ ナミック 0	F
設定	● ロントラスト ● 色の濃さ	0	F
拡張設定	ビロン	0	F
ネットワーク	イメージ強調 マドバンフト		F
帅青報	アトハノスト オートアイリス 初期ル	❹オフ	
初期化			

[高速]を選択し【↩】ボタンを押します。

オートアイリスの動作音が気になる場合は[標準]に設定してください。

設定値はカラーモードごとに保存されます。



【メニュー】ボタンを押して設定を終了します。 4

投写映像のアスペクト比を切り替える

入力信号の種類、縦横比、解像度に合わせて、投写映像の<u>アスペクト</u> <u>比</u>→を切り替えます。

スクリーンタイプの設定により、選択できるアスペクトモードは異なり ます。

アスペクト比を切り替える前に、[スクリーンタイプ]を設定してく ださい。

●「スクリーン設定」p.25

切り替え方法

リモコンの【アスペクト】ボタンを押すたびに画面上にアスペクトモー ド名が表示され、アスペクト比が切り替わります。







アスペクトモード	説明
オート	入力した信号の情報に基づき適切なアスペクト比で 投写します。
ノーマル	入力した映像のアスペクト比のまま投写します。
4:3	4:3のアスペクト比で投写します。

アスペクトモード	説明
16:9	16:9のアスペクト比で投写します。
フル	画面いっぱいに投写します。
нズーム	入力した映像のアスペクト比のまま横方向が画面 いっぱいになるように投写します。画面からはみ出 した分は投写されません。
V ズーム	入力した映像のアスペクト比のまま縦方向が画面 いっぱいになるように投写します。画面からはみ出 した分は投写されません。
リアル	入力した映像の解像度のまま画面の中央に投写しま す。画面からはみ出した分は投写されません。



- コンピューターの映像が欠けてすべてが投写できないときは、お使いのコンピューターの解像度に合わせて環境設定メニューの [入力解像度]を[ワイド]または[ノーマル]に設定してください。
 - ☞ [映像] [入力解像度] p.120

アスペクトモードは以下の表のように切り替わります。

- また、表内の画面図で次の色は表示されない領域を表します。
- スクリーンタイプの設定により映像が表示されない領域。
- □ : アスペクトモードの設定により映像が表示されない領域。

EB-5530U/EB-5520W

スクリーンタイプの設定:16:10





※ 入力信号の解像度によっては、イメージと異なる場合があります。

スクリーンタイプの設定:16:9

	入力信号のアスペクト比		
	16:10	16:9	4:3
オートノノーマル			



※ 入力信号の解像度によっては、イメージと異なる場合があります。

スクリーンタイプの設定:4:3







※ 入力信号の解像度によっては、イメージと異なる場合があります。

EB-5510

スクリーンタイプの設定:4:3





※ 入力信号の解像度によっては、イメージと異なる場合があります。

スクリーンタイプの設定:16:9



※ 入力信号の解像度によっては、イメージと異なる場合があります。

スクリーンタイプの設定:16:10



	入力信号のアスペクト比		
	16:10	16:9	4:3
オート/ノーマル			
16:9			
フル			
нズーム			
Vズーム			
リアル※			

※ 入力信号の解像度によっては、イメージと異なる場合があります。

画質を調整する

色相・彩度・明度の調整

R(赤)、G(緑)、B(青)、C(シアン)、M(マゼンタ)、Y(イエロー)の6軸 の[色相](色み)[彩度](鮮やかさ)[明度](明るさ)をお好みに合わせて 調整できます。



投写中に【メニュー】ボタンを押します。

2

[画質]から[アドバンスト]を選択し【→】ボタンを押します。

画質		戻る
映像	フラーモード 明るさ	97 <i>7</i> = 97
設定	 コノトラスト 色の濃さ タヘい 	0
拡張設定	 (也合い) シャープネス ナロット バランス 	0
ネットワーク	イメージ強調	
「青報	オートアイリス	77
初期化	1914016	
		「ノー」 1 ・終フ
(L庆るJ:庆る L▼	」,进扒【♥」:次足	







[RGBCMY]を選択し【→】ボタンを押します。



5

【▲】【▼】ボタンで調整する色を選択し【→】ボタンを押します。



【▲】【▼】ボタンで調整する項目を選択し、【◀】【▶】ボタンで調 整します。

[R] (色相 彩度 明度		戻る 〇 R 〇 C 〇 C 〇 C 〇 C
【戻る】:戻る 【初期値】:リ†	【◆]:選択【◆]:調整 セット【❹]:背景切替	[メニュー]:終了

【→】ボタンを押すたびに調整用の画面を切り替えます。

補正を終了するには、【メニュー】ボタンを押します。 6

ガンマの調整

接続する機器の違いにより生じる、中間調の明るさの違いを調整しま す。

設定方法は次の3つの方法があります。

- 補正値を選んで調整する
- 映像を見ながら調整する
- ガンマ調整グラフで調整する



補正値を選んで調整する



3

4

投写中に【メニュー】ボタンを押します。



画質		(戻る)		
映像	明るさ	91) 290 0		
設定	ー コノトラスト 色の濃さ	0		
拡張設定	 (色合い) シャープネス 	0		
ネットワーク	- ホリイトハラフス イメージ強調			
情報	・ ・ ・ オートアイリス ・ 加期化	オフ		
初期化				
	L <u></u>			
(【戻る】:戻る【	(◆]: 選択 [[×=	ュー]:終了)	
[ガンマ]を	፻選択し【✔】ボタンを	を押します。		
[▲][▼]	ボタンで補正値を選打	沢し、【↩】ボタ	マンで決定し	ます。



数値が大きいほど、映像の暗い部分が明るくなり、明るい部分は色の濃 淡が小さくなります。

数値を小さくすると、映像全体の明るさを抑えてメリハリのある映像に なります。

[画質]メニューの[カラーモード]でDICOM SIMを選択したときは、投 写サイズに応じた補正値を選択します。

- 投写サイズが120インチ以下:より小さい数値を選択します。
- 投写サイズが120インチ以上:より大きい数値を選択します。



映像を見ながら調整する

明るさを調整したい画像上のポイントを選択して、選択した諧調のみを 調整します。



投写中に【メニュー】ボタンを押します。



[画質]から[アドバンスト]を選択し【→】ボタンを押します。

画質		(戻る	R
映像	リフーモート 明るさ	917290 0	F.
設定	ロフトラスト 色の濃さ	0	F
拡張設定	- 世合い シャープネス - キロイト バランフ	0	Ę.
ネットワーク	イメージ強調	•	Ę
「青報	オートアイリス	オフ	R
初期化			

3 [ガンマ]を選択し【→】ボタンを押します。

【戻る]:戻る【◆]:選択【❹]:決定

- 【 【カスタム】を選択して、【 →】ボタンで決定します。
- 5 [映像から調整する]を選択して、【→】ボタンで決定します。
- 6 投写映像に表示されるカーソルを明るさを変更したい場所に移動 させ、【→】ボタンを押します。

【**↓**】を押すと、映像が点滅し調整対象の諧調部分を確認できます。

TOP

【メニュー】:終了





【▲】【▼】ボタンで調整し、【→】ボタンで決定します。 7



[調整を継続しますか?]と表示されますので、[はい]または[い 8 いえ]を選択します。

他の場所も調整するときは[はい]を選択し、手順6から行います。

ガンマ調整グラフで調整する

グラフトの諧調ポイントを選択して、調整します。



2

[画質]から[アドバンスト]を選択し【→】ボタンを押します。

画質			R
映像	- リラーモート 明るさ	917±90	Ę
設定	ー コントフスト 色の濃さ	0	Ę.
拡張設定	世合い シャープネス キロイト バランフ	0	Ę
ネットワーク	イメージ強調	A	Ę
情報	オートアイリス 初期化	オフ	Ŕ
初期化	199 8 910		

【戻る]:戻る【◆]:選択【❹]:決定

【メニュー】:終了

- [ガンマ]を選択し【→】ボタンを押します。 13
- [カスタム]を選択して、【→】ボタンで決定します。 4
- [グラフから調整する]を選択して、【→】ボタンで決定します。 5
- 【◀】【▶】ボタンで変更したい諧調を選択して、【▲】【▼】ボタン 6 で調整します。変更が終了したら【→】ボタンで決定します。

【◀】【▶】ボタンで変更したい諧調を選択すると、映像が点滅し調 整対象の諧調部分を確認できます。





[調整を継続しますか?]と表示されますので、[はい]または[いいえ]を選択します。

他の階調も調整するときは[はい]を選択し、手順6から行います。

映像の解像感を調整する(イメージ強調)

[イメージ強調]で映像の解像感を調整すると、質感や素材感のあるくっ きりとした映像を表現できます。

- ▶ 投写中に【メニュー】ボタンを押します。
- 2 [画質]から[イメージ強調]を選択し【→】ボタンを押します。 以下の画面が表示されます。

画質	【イメージ強調】	戻る 🕘
映像	ノイズリダクション MPEC ノイブリダクション	0 22
設定	MPEG/4X/999/a/	22
拡張設定		
ネットワーク		
情報		
初期化		
[[戻る] /[❹]: 戻る	5 [◆]:選択	【メニュー】:終了

ノイズリダクション

映像のざらつきを抑えソフトな画質にします。







【◀】【▶】ボタンで調整します。



3 【メニュー】ボタンを押して、設定を終了します。

MPEGノイズリダクション

MPEG動画を投写したときに輪郭に生じる点状のノイズやブロック状の ノイズを抑えます。

- [イメージ強調]から[MPEGノイズリダクション]を選択し【→】ボ タンを押します。
- 2 [弱]、[標準]、[強]からノイズを抑えるレベルを選択し、【→】 ボタンを押します。

[オフ]を選択すると[MPEGノイズリダクション]は機能しません。

[MPEG / 1	 (ズリダクション] (_ 戻る 🔮 _)
	■オフ 0弱 0標準	
	U5虫	[] 1.級フ
ͺ [戻る]/[❹]: 戻る[◀	▶]:選択	[メニュー]:終了

【メニュー】ボタンを押して、設定を終了します。





便利な機能

ここでは、マルチプロジェクション機能、2画面投写機能、メモリー機能、スケジュール機能、セキュリティー機能について説明しています。



複数台のプロジェクターを並べてワイドな映像として投写するとき、プロジェクター間の明るさや色合いの個体差を調整します。



• 調整後も明るさや色合いが完全には均一にならない場合があります。

事前の準備

以下の手順で準備をします。

- **1** プロジェクターとリモコンにIDを設定します。
 - ●「プロジェクターIDを設定する」p.32
- 2 リモコンの【カラーモード】ボタンで、【カラーモード】を【マルチ プロジェクション】に設定します。
- 3 必要に応じて、画面全体の色味のバランスを調整します。
 ☞「ユニフォーミティー」p.188

色合いを微調整する

カラーマッチング

2

全白から全黒の間で階調ごとに色味と明るさを調整します。

- ▶ 投写中に【メニュー】ボタンを押します。

 - [拡張設定]から[マルチプロジェクション]を選びます。
- 3 [マルチプロジェクション]から[カラーマッチング]を選び、【↓】 ボタンを押します。

画質	【マルチプロジェクション】 戻る	
映像	プロジェクター ID 1	
設定	後何学歪み補正 タテヨコ	
<u>拡張設定</u> ④		
ネットワーク		
情報		
初期化		
(【戻る]:戻る【◆		冬了


以下の画面が表示されます。

【カラーマッチング】 【 <u>調整レベル</u> 【赤 【録 【青 【明るさ	
【戻る]:戻る【◆]:選択 【 ❹]: 背景切替	【◆】:調整 【メニュー】:終了

調整レベル:白-グレー-黒まで8つのレベルがあります。それ ぞれのレベルに対して調整を行います。

赤、緑、青:各色の色味を調整します。 明るさ:明るさを調整します。



- ④ [調整レベル]を選択し、【 ◆】【 ▶】ボタンで調整レベルを設定します。
- [赤][緑][青]のいずれかを選択し、【 ◀】【 ▶】ボタンで色味を調整します。
- 6 [明るさ]を選択し、【◀】【▶】ボタンで明るさを調整します。
- **7** 手順4に戻り、それぞれのレベルで調整を行います。
- 8 補正を終了するには、【メニュー】ボタンを押します。

RGBCMY調整

R(赤)G(緑)B(青)C(シアン)M(マゼンタ)Y(イエロー)の各色について、 色相、彩度、明度を調整します。

カラーマッチングで調整後、各色の差が気になるときに調整してください。

● 「色相・彩度・明度の調整」 p.65



投写機能



2種類の映像を同時に投写する(2画面)

2 つの入力ソースからの映像を、1 つのスクリーンの左右に同時に投写 できます。







操作方法

2画面で投写する

1 投写中にリモコンの【2画面】ボタンを押します。

投写している入力ソースの映像が左画面に投写されます。



□ 環境設定メニューからも同様の操作ができます。
 ● [設定]-[2画面] p.121



【メニュー】ボタンを押します。

2画面設定画面が表示されます。

【2画面設定】		
(画面サイズ	❹均等	
スカノーへ左右画面入替音声切替	オート	
【ネットワーク】 (QR コード表示		
2画面終了		
[◆]:選択 [❹]:決定		- 【メニュー】:終了)

3 [

4

[入力ソース]を選択して【↓】ボタンを押します。





- ☞「入力信号を自動検出して切り替える(入力検出)」 p.52
- ☞「リモコンで目的の映像に切り替える」p.53

5 [実行]を選択して【→】ボタンを押します。

2画面で投写中に各画面の入力ソースを切り替えるときは、手順2 から始めます。

左画面/右画面を入れ替える

投写映像を左右で入れ替えるときは、以下の操作を行います。

2画面で投写中に【メニュー】ボタンを押します。





[左右画面入替]を選択して【→】ボタンを押します。 投写映像の左右が入れ替わります。



左画面/右画面の画面サイズを切り替える

1

2画面で投写中に【メニュー】ボタンを押します。

▶ [画面サイズ]を選択して【→】ボタンを押します。

3 表示したい画面サイズを選択して【→】ボタンを押します。



画面サイズ設定後の投写イメージは以下のとおりです。

[均等]

[左拡大]





[右拡大]





入力している映像信号によっては、[均等]に設定しても左右の画面が同じサイズに見えない場合があります。

音声を切り替える

2



2画面で投写中に【メニュー】ボタンを押します。

[音声切替]を選択して【↓】を押します。



3 出力する音声を選択して【→】ボタンを押します。

[オート]を選択すると、拡大している画面の音声が出力されま す。画面サイズを「均等]にしているときは、左画面の音声が出力 されます。

【音声切替	9	🛛 戻る 🕲 🔵
	┃オート 0左画面 0右画面	
、 〔[戻る]/[❹]: 戻る【◀	▶]: 選択	【メニュー]:終了)

2画面を終了する

2画面を終了するときは、【戻る】ボタンを押します。

以下の操作でも2画面を終了できます。

- リモコンの【2画面】ボタンを押す。
- 2画面設定画面で[2画面終了]を選択する。 p.75

2画面で投写中の制限事項

操作に関する制限事項

2画面で投写中は、以下の操作はできません。

- 環境設定メニューの設定
- Eズーム
- アスペクトモードの切り替え
- リモコンの【ユーザー1】ボタン、【ユーザー2】ボタン、【ユーザー3】ボ タンでの操作
- ユーザーロゴは表示されません。

映像に関する制限事項

- 右画面の映像には、「画質]メニューの初期値が適用されます。 ただ し、「カラーモード」、「色温度」、「カラー調整」は、左画面で投写し ている映像の設定値が適用されます。
- 「オートアイリス」は機能しません。

投写機能



映像と音声を一時的に消す(A/Vミュート)

スクリーンの映像を消して聴衆を話しに集中させたいときや、ファイル の切り替え操作などを見せたくないときに使います。



【A/Vミュート】ボタンを押すたびにA/Vミュートが実行/解除されます。

リモコン



AN AN • A/Vミュートを実行してから何も操作しない状態が約30分続くと、 自動的に電源がオフになります。電源をオフにしたくないとき は、[A/Vミュートタイマー]を[オフ]に設定します。 ●「拡張設定]-「動作設定]-「A/Vミュート設定]-「A/Vミュー トタイマー] p.123 ●環境設定メニューの[A/Vミュート解除]を[A/Vミュート]に設定 すると、A/Vミュートを実行したまま以下の操作ができます。 - リモコンの入力切り替えボタンで入力ソースを切り替える。 - 通信コマンドを使ってコンピューターから本機を制御する。 ●「拡張設定]-「動作設定]-「A/Vミュート設定]-「A/Vミュー ト解除] p.123 【A/Vミュート】ボタンを押す、またはA/Vミュートをオフにするコ マンドを送信したときのみA/Vミュートが解除されます。 ● 動画の場合は、A/Vミュート中も映像と音声は進んでいますので、 遮断したときの場面からは再開できません。 • A/Vミュート中もランプは点灯しているので、ランプ点灯時間に 累積されます。



映像を停止させる(静止)

静止を実行したときの画面が投写されたままになりますので、動画の一 場面を静止画で投写できます。また、ファイル切り替えの前に静止を実 行すれば、操作内容を投写せずに操作できます。

【静止】ボタンを押すたびに静止が実行/解除されます。



• 音声は停止しません。

- ●動画の場合は、停止している間も映像は進んでいますので、静止 したときの場面からは再開できません。
- •環境設定メニューやヘルプを表示中に【静止】ボタンを押すと、表 示中のメニュー・ヘルプは消去されます。
- Eズーム実行中も、静止機能で停止できます。

映像を部分的に拡大する(Eズーム)

グラフや表の細目などを拡大して見せたいときに便利です。





Eズームを開始します。

【⊕】ボタンを押すと、ターゲットスコープ(採)が表示されます。





拡大表示したい部分にターゲットスコープ(😣)を移動させます。





投写機能









4 登録する映像と選択枠が表示されるので、ユーザーロゴとして使 う位置を選択します。

プロジェクターの操作パネルでも同様の操作を行えます。



AN AN AN 登録できるサイズは400x300ドットです。

- 【→】ボタンを押すと「この映像を使用しますか?」と表示され 5 るので、[はい]を選択します。
- 6

表示倍率設定画面で倍率を選択します。

「この映像を保存しますか?」とメッセージが表示されるので、 7 [はい]を選択します。

映像が保存されます。保存が終了すると「ユーザーロゴの設定が 終了しました。」とメッセージが表示されます。

🎭 ユーザーロゴの登録を実行すると、先に登録されているユー ザーロゴは消去されます。

メモリー機能

82 TOP

表示している映像の設定値をメモリーとして登録し、必要なときに呼び 出せます。以下のメニュー項目の設定値が登録されます。10件まで登録 できます。

トップメニュー	サブメニュー
画質	すべての設定項目
拡張設定	カラーマッチング

メモリーの登録/呼び出し/削除/初期化

投写中にリモコンの【メモリー】ボタンを押します。



□ 環境設定メニューからも操作できます。
 ● [設定]-[メモリー] p.121



1

目的の機能を選択し、【→】ボタンを押します。



【戻る】/【❹】:戻る【◆】:選択

【メニュー】:終了

機能	説明
[メモリー呼出]	登録したメモリーを呼び出します。メモリー 名を選択し【 ↓】ボタンを押すと、表示中の 映像の設定値が選択したメモリーの設定値に 変更されます。
[メモリー登録]	現在の設定値をメモリーに登録します。メモ リー名を選び、【 ✔】ボタンを押すと設定値 が登録されます。
[メモリー削除]	登録したメモリーを削除します。メモリー名 を選択し、【↓】ボタンを押すとメッセージ が表示されます。[はい]を選択し、【↓】ボ タンを押すと選択したメモリーが削除されま す。すべてのメモリーを削除するときは、 [メモリー初期化]から行います。 ● [初期化]-[メモリー初期化] p.141



機能	説明
[メモリー名称変更]	メモリー名を変更します。変更するメモリー
	名を選択し、【→】ボタンを押します。ソフ
	トキーボードでメモリー名を入力します。
	☞「ソフトキーボードの操作」 p.129
	入力が終了したら[Finish]にカーソルを合わ
	せて、【↓】ボタンを押します。



メモリー名の左のマークが青色のときは登録済みです。登録 済みのメモリー名を選択したときは、上書きを確認するメッ セージが表示されます。[はい]を選択すると、以前の内容を 消去し、現在の設定を登録します。

スケジュール機能



特定の日、あるいは毎週の決まった時間に電源のオン/オフを行ったり、 入力ソースを切り替えるなど、スケジュールに登録したイベントを自動 的に実行することができます。イベントは30個まで登録できます。

スケジュールを登録する

スケジュールを設定する

3

- 1 投写中に【メニュー】ボタンを押します。
 - ●「環境設定メニューの操作」p.114
- 2 [拡張設定]から[スケジュール設定画面へ]を選びます。
 - [スケジュール]から[新規追加]を選びます。



4 スケジュールの内容を設定します。

サブメニュー名	機能
イベント設定	イベント実行時のプロジェクターの動作を設 定します。特にイベント実行時の動作を指定 しない項目は[変更しない]を選択します。 以下の項目の動作を設定できます。 ・電源 ・入力ソース ・節電モード ・A/Vミュート ・音量
日付/時刻設定	イベントを実行する日付や曜日、時刻を設定 します。日付や時刻の入力はソフトキーボー ドで行います。 「ソフトキーボードの操作」p.129



引き続きスケジュールを登録するときは手順3から手順5を行います。



5

[設定完了]を選択し、[はい]を選択して、登録を終了します。



スケジュール機能



スケジュールを確認する

2

1 投写中に【メニュー】ボタンを押します。

[拡張設定]から[スケジュール設定画面へ]を選びます。 イベントが登録されている時刻にはインジケーターが点灯しま す。



- (水色):単発のイベント
- (橙):定期のイベント
- ■(緑):通信監視のオン/オフ
- (グレー): 無効のイベント

3 【 ◀ 】【 ▶】ボタンで目的の日付にカーソルを合わせます。

その日に登録されているイベントの詳細が表示されます。



- 🧧 (青):有効のイベント
- ▋ (グレー):無効のイベント
- 🕃 : 定期のイベント

スケジュールを編集する

- 投写中に【メニュー】ボタンを押します。
- ☞「環境設定メニューの操作」p.114
- ▶ [拡張設定]から[スケジュール設定画面へ]を選びます。
- 【 ◀ 】【 ▶ 】ボタンで編集するスケジュールが登録されている日付に カーソルを合わせます。





編集するスケジュールにカーソルを合わせ、【戻る】ボタンを押し ます。





スケジュールを編集します。

サブメニュー名	機能
有効/無効	選択したスケジュールを有効または無効にし ます。

サブメニュー名	機能
編集	選択したスケジュールの内容を編集します。 [保存]を選択し、【 ✔】ボタンを押して編集 を終了します。
削除	選択したスケジュールを削除します。
新規追加	スケジュールを新規に登録します。[保存]を 選択し、【 →】ボタンを押して登録を終了し ます。



[設定完了]を選択し、[はい]を選択して、編集を終了します。

1		
		スケジュール設定
	スケジュール	環境設定メニューへ戻ります。
	スケジュール 初期化	
	設定完了	
		スケジュール設定を保存しますか? はい OI いいス キャンセル
● 選択	→ 決定	



登録されているスケジュールをすべて削除するには[スケ ジュール初期化]を選択して[はい]を選択します。[設定完 了]を選択し、[はい]を選択するとスケジュールが削除され ます。

TOP



本機には、次の充実したセキュリティー機能が備わっています。

- パスワードプロテクト
 本機を使用する人を制限・管理できます。
- 操作ボタンロック/リモコンボタンロック
 本機の設定を無断で変更されたり、いたずらされるのを防止できます。
- ☞「操作を制限する」p.89
- 盗難防止用ロック

本機には機器そのものを持ち出されないように、盗難防止の機構が備わっています。

☞「盗難防止用ロック」p.91

利用者を管理する(パスワードプロテクト)

パスワードプロテクト機能を有効にすると、電源を入れてもパスワード を知らない人は投写できません。さらに、電源を入れたときに表示され る社名ロゴ等を変更できなくなります。この結果、本機を持ち出しても 使用できないため、盗難等の防止につながります。ご購入時は、パス ワードプロテクト機能は無効になっています。

パスワードプロテクトの種類

本機のパスワードプロテクトは利用シーンに応じて次の4種類の設定が できます。

• [電源投入時]

[電源投入時]を[オン]にすると、電源コードで本機とコンセントを 接続後、最初に電源を入れたとき(ダイレクトパワーオンも同様)に、 事前に設定してあるパスワードの入力が要求されます。正しいパス ワードを入力しないと、投写は開始しません。 • [ユーザーロゴ保護]

せっかくプロジェクターの所有者を明示するためにユーザーロゴを登録していても、ロゴ表示を変更されては意味がありません。[ユーザーロゴ保護]を[オン]にすると、ユーザーロゴに関する次の設定変更を禁止できます。

- ユーザーロゴのキャプチャー
- ・[表示設定]の[背景表示]、[スタートアップスクリーン]の設定
 ・

 ・

 「拡張設定]-[表示設定] p.123
- 「ネットワーク保護]

[ネットワーク保護]を[オン]にすると、[ネットワーク]の設定変更 を禁止できます。

- ☞「ネットワークメニュー」p.127
- [スケジュール保護]
 [スケジュール保護]を[オン]にすると、本機のシステム時刻やスケジュール設定の変更を禁止できます。
- [Screen Mirroring保護](EB-5530U/EB-5520Wのみ) [Screen Mirroring保護]を[オン]にすると、[Screen Mirroring設定]の 設定変更を禁止できます。
 - ☞「Screen Mirroring設定(EB-5530U/EB-5520Wのみ)」p.129

パスワードプロテクトの設定方法

パスワードプロテクトの設定は、下記の手順で行います。





投写中に【静止】ボタンを約5秒間押し続けます。

パスワードプロテクト設定メニューが表示されます。



 すでにパスワードプロテクトが有効になっていると、パス ワードの入力が要求されます。
 パスワードを正しく入力するとパスワードプロテクト設定メニューが表示されます。
 「パスワードの認証」p.88

設定したいパスワードプロテクトの種類を選択し、【→】ボタン

- [パスワードプロテクト]		
(電源投入時 ユーザーロゴ保護 ネットワーク保護	●オフ オフ オフ	
スケジュール保護 Screen Mirroring保護	オフオフ	
パスワード設定		
【◆]:選択【❹]:決定		【メニュー】:終了



2

を押します。

[オン]を選択し、【↓】ボタンを押します。

【戻る】ボタンを押して、手順2の画面に戻ります。

パスワードを設定します。

- (1) [パスワード設定]を選択し、【→】ボタンを押します。
- (2) 「パスワードを変更しますか?」と表示されるので、[はい]を選択し、【↓】ボタンを押します。初期設定でパスワードは「0000」
 に設定されています。必ず任意のパスワードに変更してください。[いいえ]を選択すると、手順2の画面に戻ります。
- (3) 【Num】ボタンを押したまま、テンキー部の数字のボタンで4桁の 数字を入力します。入力したパスワードは「****」と表示されま す。4桁目を入力すると、確認画面に切り替わります。



(4) 入力したパスワードを再度入力します。
 「パスワード設定が終了しました。」とメッセージが表示されます。

間違えてパスワードを入力した場合は、メッセージが表示され ますのでパスワード設定をやり直してください。

パスワードの認証

パスワードの入力画面が表示されたら、設定してあるパスワードをリモ コンで入力します。

【Num】ボタンを押したまま、テンキー部の数字のボタンを押してパス ワードを入力します。





正しいパスワードを入力すると、一時的にパスワードプロテクトが解除 されます。

注意

- パスワードに関してお問い合わせいただいた際は、お客様のお名前や連絡 先などをお聞きし、お客様から返送いただいた『お客様情報+正式保証書 発行カード』と照合しご本人様であることを確認させていただきます。同 梱の『お客様情報+正式保証書発行カード』に必要事項を記入して、必ず返 送してください。
- 間違ったパスワードを続けて3回入力した場合は、「プロジェクターの動作 を停止します。」と、メッセージが約5分間表示され、本機がスタンバイ状 態になります。この場合は、電源プラグを抜いて差し直し、本機の電源を 入れます。パスワードの入力を求める画面が表示されますので、パスワー ドを正しく入力してください。
- 万一、パスワードを忘れてしまったときは、画面に表示されている問い合わせコード:xxxxの番号を控えて、プロジェクターインフォメーションセンターにご連絡いただき、その指示に従ってください。
- ●『お問い合わせ先』
- 上記の操作を繰り返し、間違ったパスワードを続けて30回入力した場合は、次のメッセージが表示されパスワード入力もできなくなります。「プロジェクターの動作を停止します。各修理窓口へ修理を依頼してください。」

● 『お問い合わせ先』

操作を制限する

本機には、次の2種類の操作制限機能が装備されています。

操作ボタンロック

イベントやショーなどで投写中に本機を操作できないようにしたり、 学校などで操作できるボタンを制限したいときに便利な機能です。

• リモコンボタンロック

リモコンを誤って操作することがないように、リモコンの基本操作に 必要になる主要なボタン以外の操作をできなくする機能です。

操作ボタンロック

次のどちらかを選んで本機の操作パネルのボタンをロックできます。操 作ボタンロックを行ってもリモコンからは通常どおりに操作できます。

● 全ロック

操作パネルのボタンをすべてロックします。操作パネルからは電源の オン/オフを含めまったく操作できなくなります。

操作ロック
 場体パラルの【**】ボタンナ[®]

操作パネルの【ひ】ボタンを除くすべてのボタンをロックします。

1 投写中に操作パネルの【 ⊕】ボタンを押して、操作ボタンロック画 面を表示します。

環境設定メニューの[操作ボタンロック]からも設定できます。

☞ [設定]-[ロック設定]-[操作ボタンロック] p.121

目的に応じて、[全ロック]または[操作ロック]を選択します。





リモコンボタンロック

リモコンの以下のボタンをロックできます。

【 ▲】ボタンを約5秒間押し続けるたびにロック/解除されます。



TOP

セキュリティー機能





リモコンボタンロックが設定されていても、以下の操作は可能で す。

- リモコン受光部の設定の初期化
- リモコンボタンロックの解除

盗難防止用ロック

本機には機器そのものを持ち出されないように、次の機構が備わっています。

セキュリティースロット
 Kensington社製のマイクロセーバーセキュリティーシステムに対応したセキュリティースロットです。
 マイクロセーバーセキュリティーシステムについての詳細は、以下を

マイクロセーバーセキュリティーシステムについての詳細は、以下を ご覧ください。

- http://www.kensington.com/
- セキュリティーケーブル取付け部
 市販の盗難防止用ワイヤーロックなどを通して、机や柱などに固定できます。

ワイヤーロックの取り付け方

盗難防止用ワイヤーロックのワイヤーを通します。

ワイヤーロックの施錠方法は、ワイヤーロックに添付の取扱説明書をご 覧ください。





注意 落下防止用ワイヤーはセキュリティーケーブル取付け部に通さないでくだ さい。



ネットワーク上のプロジェクターを使用する

ネットワーク経由でプロジェクターから映像を投写するための設定について説明します。

94 TOP

有線LAN経由でプロジェクターから映像を投写できます。ネットワーク 経由で投写するには、プロジェクターをネットワークに接続し、プロ ジェクターおよびコンピューターのネットワーク設定をします。

プロジェクターの接続とネットワーク設定が終わったら、EPSON Projector Software CD-ROM(同梱されている場合)またはWebサイトか ら、EasyMP Multi PC Projectionをインストールします。

EasyMP Multi PC Projectionを使用すると、コンピューターの映像をネットワーク経由で投写できます。また、ネットワークに接続された複数のコンピューターの映像を同時に投写して、ミーティングをより活発にできます。詳しくは以下をご覧ください。

● 『EasyMP Multi PC Projection操作ガイド』

有線LANを設定する

ネットワーク経由でコンピューターの映像を投写するには、事前にプロ ジェクターのネットワーク設定が必要です。

設定の前に、LAN端子にLANケーブルを接続し、プロジェクターを 有線LANに接続してください。

☞「LANケーブルの接続」p.42



操作パネルまたはリモコンの【メニュー】ボタンを押します。

画質		🛛 戻る 🕘	
映像	Screen Mirroring Screen Mirroring情報	オフ	B
設定	Screen Mirroring設定		
拡張設定	< (無線LAN電源 ネットワーク情報 - 無線LAN	オフ	Ę.
ネットワーク 🔮	QRコード表示 ウットローク記字画面。		Ę.
情報	イットワーク設定画面へ		
初期化			

- 3 [ネットワーク設定画面へ]を選択し、【決定】ボタンを押します。
- 【4】 [基本設定]を選択し、【決定】ボタンを押します。

基本設定	② 戻る ④
無線LAN	プロジェクター名 PJLinkパスワード
有線LAN	Remote バスワード Web制御/スワード
通知	セテレーダーハスワート プロジェクターキーワード オフ 「ANJ##2===================================
その他	
初期化	
設定完了	

【戻る】/【❹】:戻る【◆】:選択



2



- [プロジェクター名]:ネットワーク上で本機を識別するための 名前を入力します。半角英数字で16文字以内で入力します。
- [PJLinkパスワード]: PJLink対応アプリケーションを使って本機 を制御するときの認証用パスワードを設定します。半角英数字 で32文字以内で入力します。
- [Remoteパスワード]: Epson Web ControlのRemote機能で本機の設定や制御をするときの認証用パスワードを設定します。半角英数字で8文字以内で入力します。(ユーザー名は EPSONREMOTE、デフォルトのパスワードはguestです。)
- [Web制御パスワード]: Epson Web ControlのWeb制御で本機の設定や制御をするときの認証用パスワードを設定します。半角英数字で8文字以内で入力します。(ユーザー名はEPSONWEB、デフォルトのパスワードはadminです。)
- [モデレーターパスワード]: EasyMP Multi PC ProjectionやEpson iProjectionを使って、モデレーターとして本機に接続するときの 認証用パスワードを設定します。4桁の数字を入力します。(デ フォルトのパスワードは設定されていません。)
- [プロジェクターキーワード]:他のユーザーが誤って接続しな いように、セキュリティーパスワードを有効にできます。映像 を投写したり、データを送受信したりするには、投写画面に表 示されるキーワードを EasyMP Multi PC Projectionや EpsoniProjectionで入力する必要があります。
- [LAN情報表示]:本機のネットワーク情報の表示形式を設定します。

名前、パスワード、およびキーワードの入力には、表示されたソフトキーボードを使用します。リモコンの【▲】【▼】
 【◀】【▶】ボタンを押して文字を選択し、【決定】ボタンを押して入力します。

6 [7

[有線LAN]を選択し、【決定】ボタンを押します。



7 必要に応じてプロジェクターにIPアドレスを割り当てます。

- DHCPを使用できるネットワークの場合は、[IP設定]を選択して、[DHCP]を[オン]にします。
- DHCPを使用できないネットワークの場合は、[IP設定]を選択して[DHCP]を[オフ]にし、プロジェクターの[IPアドレス]、[サブネットマスク]、[ゲートウェイアドレス]を入力します。
- IPv6を使用してプロジェクターをネットワークに接続する場合は、[IPv6設定]を選択します。
 - ☞「有線LANメニュー」p.135

リモコンの【▲】【▼】【▲】【▶】ボタンを押して、表示され たソフトキーボードで入力する数字を選択します。【決定】ボ タンを押して入力します。

8

設定したIPアドレスがLAN待機画面やホーム画面に表示されない ようにするには、[IPアドレス表示]を[オフ]に設定します。

有線 LAN での映像投写



9 設定が終わったら、[設定完了]を選択します。画面の指示に従っ て設定を保存してメニューを終了します。



10 リモコンの【LAN】ボタンを押します。

LAN待機画面に正しいIPアドレスが表示されていれば、設定完了 です。

[LAN]	
プロジェクター名 SSID IPアドレス - IPアドレス (m) キーワード	:
Event ID	:



無線LAN経由でプロジェクターから映像を投写できます。

無線LAN経由で投写するときは、無線LANユニットをプロジェクターに 取り付けて、プロジェクターとコンピューターの無線LAN設定をしてく ださい。

☞「無線LANユニットの取り付け」p.44

[ネットワーク]メニューから、無線LAN設定をすると、本機を無線接続 できます。

ネットワークメニューを設定する前に、本機の時刻を設定してください。時刻を設定しないと、無線LANの設定が正しくできないことがあります。

☞「時刻の設定」p.33

無線LANユニットの取り付けとプロジェクターのネットワーク設定が終わったら、EPSON Projector Software CD-ROM(同梱されている場合)またはダウンロードしたソフトウェアから、ネットワークソフトウェアをインストールします。無線LAN経由で映像を投写するには、以下のネットワークソフトウェアを使用します。

- EasyMP Multi PC Projectionを使用すると、ネットワークに接続された 複数のコンピューターの映像を同時に投写して、ミーティングをより 活発にできます。詳しくは以下をご覧ください。
- 『EasyMP Multi PC Projection操作ガイド』
- Epson iProjectionを使用すると、iOSやAndroidなどのモバイルデバイ スから映像を投写できます。
- Epson iProjectionは、App StoreまたはGoogle playから無料でダウン ロードできます。App Store、Google playへ接続する際の通信料はお 客様の負担となります。

プロジェクターの無線LANを設定する

無線LAN経由でコンピューターの映像を投写するには、事前にプロジェ クターのネットワーク設定が必要です。



[ネットワーク]を選択し、【決定】ボタンを押します。

画質		(戻る ()	
映像	Screen Mirroring Screen Mirroring情報 Screen Mirroring設定	オフ	R
設定	our cent paint of anguage		
拡張設定	 無線LAN電源 ネットワーク情報 - 無線LAN ネットワーク情報 - 有線LAN 	オフ	R
ネットワーク 🔮	QRコード表示		5
情報	(ネットワーク設定画面へ		
初期化			
		F /	1 -68 →





[無線LAN電源]を[オン]に設定します。

画質		展る
映像	Screen Mirroring Screen Mirroring情報 Screen Mirroring記空	
設定	Screen Mirroring設定	
拡張設定	一 無縁LAN电源 ネットワーク情報 - 無線LAN	
ネットワーク 🔮	マットワーク情報 - 有縁LAN QRコード表示	
情報	イットワーク設定画面へ	
初期化		
「〒 21 ・〒2「▲		「ノニュ_1・終フ

[ネットワーク設定画面へ]を選択し、【決定】ボタンを押します。



4

[基本設定]を選択し、【決定】ボタンを押します。



【戻る】/【❹]:戻る【◆]:選択



- [PJLinkパスワード]: PJLink対応アプリケーションを使って本機 を制御するときの認証用パスワードを設定します。半角英数字 で32文字以内で入力します。
- [Remoteパスワード]: Epson Web ControlのRemote機能で本機の設定や制御をするときの認証用パスワードを設定します。半角英数字で8文字以内で入力します。(ユーザー名は EPSONREMOTE、デフォルトのパスワードはguestです。)
- [Web制御パスワード]: Epson Web ControlのWeb制御で本機の設定や制御をするときの認証用パスワードを設定します。半角英数字で8文字以内で入力します。(ユーザー名はEPSONWEB、デフォルトのパスワードはadminです。)
- [モデレーターパスワード]: EasyMP Multi PC ProjectionやEpson iProjectionを使って、モデレーターとして本機に接続するときの 認証用パスワードを設定します。4桁の数字を入力します。(デ フォルトのパスワードは設定されていません。)
- [プロジェクターキーワード]:他のユーザーが誤って接続しないように、セキュリティーパスワードを有効にできます。プロジェクターと接続した特定の端末間でサムネール表示や配信機能を利用する場合は、プロジェクターキーワードをオンにします。
- [LAN情報表示]:本機のネットワーク情報の表示形式を設定します。

名前およびパスワードの入力には、表示されたソフトキー ボードを使用します。リモコンの【▲】【▼】【◀】【▶】ボタ ンを押して文字を選択し、【決定】ボタンを押して入力しま す。





基本設定		🛛 戻る 🕘
無線LAN	と 接続モード SSID	かんたんモード
有線LAN	セキュリティー パスフレーズ	なし
通知	テヤノベル設定 SSID表示 DDDTにフまニ	
その他	IPy6設定	
初期化		
設定完了		
「 「 戻ろ]/ 「①]・ 戻		

- **8** [接続モード]を選択します。
 - [かんたんモード]:スマートフォンやタブレット端末、コン ピューターとワイヤレスに直接接続できます。
 - [マニュアルモード]:無線LANアクセスポイント経由でスマートフォンやタブレット端末、コンピューターと接続できます。
- 9 [マニュアルモード]を選択した場合は、[アクセスポイント検 索]を行って接続する無線LANアクセスポイントを選択します。

手動でSSIDを割り当てるときは、[SSID]を選択してSSIDを入 力します。

- 10 [マニュアルモード]の場合は、必要に応じてプロジェクターにIP アドレスを割り当てます。
 - DHCPを使用できるネットワークの場合は、[IP設定]を選択して、[DHCP]を[オン]にします。

- DHCPを使用できないネットワークの場合は、[IP設定]を選択して[DHCP]を[オフ]にし、プロジェクターの[IPアドレス]、[サブネットマスク]、[ゲートウェイアドレス]を入力します。
- IPv6を使用してプロジェクターをネットワークに接続する場合 は、[IPv6設定]を選択します。
- ☞「無線LANメニュー」p.132
- 11 設定したSSIDやIPアドレスがLAN待機画面およびホーム画面に表示されないようにするには、[SSID表示]または[IPアドレス表示]を[オフ]に設定します。
- 12 設定が終わったら、[設定完了]を選択します。画面の指示に従って設定を保存してメニューを終了します。

13 リモコンの【LAN】ボタンを押します。

LAN待機画面に正しいIPアドレスが表示されていれば、設定完了です。

[LAN]	
プロジェクター名 SSID IPアドレス ユー IPアドレス (m) キーワード	: : : :
Event ID	:

無線LAN設定が完了したら、コンピューターの無線LAN設定をしてくだ さい。ネットワークソフトウェアを起動して、無線LAN経由で映像をプ ロジェクターに送ります。



Windowsで無線LANを設定する

コンピューターとプロジェクターを接続するには、コンピューターで無線LAN設定をします。



マニュアルモードで接続するときは、プロジェクターが接続しているネットワークのネットワーク名(SSID)を選択します。

3 [接続]をクリックします。

OS Xでの無線LANを設定する

コンピューターとプロジェクターを接続するには、コンピューターで無線LAN設定をします。

- 1 画面上部にあるメニューバーのAirMacアイコンをクリックします。
- マニュアルモードで接続するときは、AirMacがオンに設定されていることを確認し、プロジェクターが接続しているネットワークのネットワーク名(SSID)を選択します。

無線LANのセキュリティーを設定する

プロジェクターの無線通信に使うセキュリティーを設定できます。無線 LANの設定に合わせて、以下のいずれかのセキュリティーを設定しま す。

- WPA2-PSKセキュリティー
- WPA2-EAPセキュリティー*
- WPA/WPA2-PSKセキュリティー*
- WPA/WPA2-EAPセキュリティー*

*マニュアルモードで接続しているときのみ

無線LANのネットワーク設定については、ネットワーク管理者にお 問い合わせください。

- 1 本機に対応した形式の証明書をUSBストレージのルートディレクトリーに保存します。
 - ●「サポートするクライアント・CA証明書の一覧」p.102
- 操作パネルまたはリモコンの【メニュー】ボタンを押します。
- 3 [ネットワーク]を選択し、【決定】ボタンを押します。
- 【4】 [ネットワーク設定画面へ]を選択し、【決定】ボタンを押します。





[無線LAN]を選択し、【決定】ボタンを押します。

基本設定			
無線LAN	0	接続モート アクセスポイント検索	Y////
有線LAN		2510 セキュリティー パフコレ ブ	なし
通知		・ EAP設定 IP設定	
その他		NBCE SSID表示 IPマドレフ表示	
初期化		IPv6設定	
設定完了			
「同 _て 1/[小]	• 戸 z		



[セキュリティー]を選択し、【決定】ボタンを押します。

基本設定		2
無線LAN 🔮	「接続モート マーユアルモート アクセスポイント検索 SSID	Į.
有線LAN	セキュリティー ● なし	2
通知		Į.
その他	「Figue SSID表示 オフ IDPマドレフまニ オフ	Į.
初期化	IPv6設定	5
設定完了		





無線LANの設定に合わせて、セキュリティーを設定します。

- WPA2-PSK、WPA/WPA2-PSKを選択した場合 [設定完了]を選択します。画面の指示に従って設定を保存して メニューを終了します。
- WPA2-EAP、WPA/WPA2-EAPを選択した場合
 [EAP設定]を選択し、【決定】ボタンを押します。
- 8 [EAP種類]で認証プロトコルを選択します。
 - **証明書の種類を選択し、【決定】ボタンを押します**。
 - [クライアント証明書]: [PEAP-TLS]、[EAP-TLS]用のクライア ント証明書をインポートします。
 - [CA証明書]: [PEAP]、[PEAP-TLS]、[EAP-TLS]、[EAP-FAST]用のCA証明書をインポートします。
 - 電子証明書はWebブラウザーからも設定できます。ただし、 Webブラウザーとプロジェクターメニューの双方から証明書 をインストールすると、正しくインストールされないことが あります。
 - ☞「Webブラウザーで証明書を設定する」p.194
- 10 画面の指示に従って[登録]を選択し、【決定】ボタンを押します。
- 11 本機の無線LANユニット用端子にUSBストレージを接続します。 すでに無線LANユニットを取り付けている場合は、一度取り外し てください。
 - ☞「無線LANユニットの取り付け」p.44
 - | 【決定】ボタンを押して証明書の一覧を表示します。

12

13 一覧からインポートする証明書を選択します。 パスワードの入力を求めるメッセージが表示されます。 15



14 証明書のパスワードを入力し、【決定】ボタンを押します。 証明書がインストールされ、完了メッセージが表示されます。

必要に応じてEAPセキュリティーを選択します。

基本設定	[EAP設定]	🛛 戻る 🕲 🔵
無線LAN 🔮	EAP種類	PEAP
有線LAN	インティアント 封明書	
通知	サーバー証明書の検証	オフ
その他	認証サーバー名	
初期化		
設定完了		

【戻る】/【❹】:戻る【◆】:選択

- [ユーザー名]:ユーザー名を入力します。半角英数字で64文字 以内で入力します。32文字以上の入力をするときは、Webブラ ウザーを使って入力します。クライアント証明書をインポート したときは、証明書の発行先が自動で設定されます。
- [パスワード]: [PEAP]、[EAP-FAST]、[LEAP]の認証用パスワードを入力します。半角英数字で64文字以内で入力します。32文字以上の入力をするときは、Webブラウザーを使って入力します。
- [サーバー証明書の検証]: CA 証明書が設定されているときに、 サーバー証明書を照合するかどうかを選択します。
- [認証サーバー名]:認証サーバー名を入力します。

16 設定が終わったら、[設定完了]を選択します。画面の指示に従って設定を保存してメニューを終了します。

サポートするクライアント・CA証明書の一覧

以下の種類の電子証明書を設定できます。

クライアント証明書(PEAP-TLS/EAP-TLS)

項目	説明
フォーマット	PKCS#12
拡張子	PFX、P12
暗号	RSA
ハッシュ	MD5/SHA-1/SHA-256/SHA-384/SHA-512
鍵長	512/1024/2048/4096 bit
パスワード*	設定が必要。32文字以内の半角英数字

CA証明書(PEAP/PEAP-TLS/EAP-TLS/EAP-FAST)

項目	説明
フォーマット	X509v3
拡張子	DER/CER/PEM
暗号	RSA
ハッシュ	MD5/SHA-1/SHA-256/SHA-384/SHA-512
鍵長	512/1024/2048/4096 bit
エンコード	BASE64/バイナリー

*パスワードは半角英数字で64文字以内で設定できます。32文字以上の 入力をするときは、Webブラウザーを使って入力します。

「Webブラウザーを使って設定を変更する(Epson Web Control)」
 p.191



QRコードを使用してモバイルデバイスに接続する

プロジェクターの無線LAN設定が完了したら、LAN待機画面に投写されるQRコードをEpson iProjectionで読み取って、スマートフォンやタブレット端末などのモバイルデバイスを接続できます。

 お使いのモバイルデバイスに、最新版のEpson iProjectionがイン ストールされていることを確認してください(本機能は、V1.3.0以 降のiProjectionでサポートされています)。

- Epson iProjectionは、App StoreまたはGoogle playから無料でダウ ンロードできます。App Store、Google playへ接続する際の通信 料はお客様の負担となります。
- かんたんモードでEpson iProjectionを使うときは、セキュリティーの設定をすることをお勧めします。

 リモコンの【LAN】ボタンを押すか、【ネットワーク】メニューで [QRコード表示]を選択します。

QRコードが投写画面に表示されます。

- QRコードが表示されないときは、[LAN情報表示]を[テキ ストとQRコード]に設定します。
 ● [ネットワーク] - [ネットワーク設定画面へ] - [LAN 情報表示] p.131
 - QRコードを非表示にしたいときは、【戻る】ボタンを押して ください。
 - QRコードが非表示のときは、【決定】ボタンを押すと表示されます。
 - ホーム画面からもQRコードを表示できます。

2 モバイルデバイスにインストールされているEpson iProjectionを 起動します。

3 投写されているQRコードを読み取ってプロジェクターに接続します。

投写画面に近づいて、正面からQRコードを読み取ります。QR コードがモバイルデバイスのQRコードリーダーのガイド内に 収まっていることを確認します。画面から離れすぎると、正 しく読み取れないことがあります。

接続が完了したら、 **三**をタップして[コンテンツ]から投写する ファイルを選択します。



USBキーを使って接続する(Windowsのみ)

USBメモリーをUSBキーとして設定し、無線LANに対応したWindowsコン ピューターとプロジェクターを簡単に無線接続します。USBキーを使う と、お使いのコンピュータの無線LAN設定を自動で選択し、ワイヤレス に映像を投写できます。



EasyMP Multi PC ProjectionでUSBキーを設定します。 ● 『EasyMP Multi PC Projection操作ガイド』

2

無線LANユニットが取り付けられているか確認します。

- **月** プロジェクターの電源を入れます。
- リモコンの【LAN】ボタンを押します。 LAN待機画面が表示されます。SSIDおよびIPアドレスが表示されていることを確認します。

 毎線LANユニットを取り外してUSBキーを接続します。
 ・「無線LANユニットの取り付け」p.44
 ネットワーク情報の更新が終了したことを通知するメッセージが

イットワーク情報の更新が終了したことを通知するメッセーンが 表示されます。

6 USBキーを取り外します。

再度無線LANユニットを取り付けます。



コンピューターのUSB端子にUSBキーを接続します。



8 画面の指示に従って、必要なアプリケーションのインストールを 進めます。

> Windowsファイアウォールのメッセージが表示されたとき は、[はい]をクリックしてファイアウォールを無効にしま す。

- コンピューターにソフトウェアをインストールするには、
 管理者権限が必要です。
- 自動的にインストールされないときは、USBキー内の MPPLaunch.exeをダブルクリックします。

しばらくすると、コンピューターの映像がプロジェクターから投 写されます。投写されないときは、リモコンの【LAN】ボタンを押 すか、コンピューターを再起動します。

資料や映像を投写します。

9

 投写が終了したら、Windowsタスクバーの[ハードウェアの安全 な取り外し]を選択し、コンピューターからUSBキーを取り外し ます。

● 再度無線LANに接続するには、コンピューターの再起動が必要になることがあります。



Miracastを搭載したノートPC、スマートフォン、タブレットPCなどのモ バイルデバイスからプロジェクターに映像を送信できます(EB-5530U/ EB-5520Wのみ)。

Miracastに準拠しているデバイスであれば、ソフトウェアを追加でイン ストールする必要はありません。Windowsコンピューターをお使いのと きは、Miracast接続に必要なアダプターが利用可能なことを確認してく ださい。

Screen Mirroring機能を使用するときは、以下の制限事項があります。

- インターレース映像は再生できません。
- •3チャンネル以上のマルチチャンネルオーディオは再生できません。
- 解像度1920 × 1080、フレームレート30 fpsを超える映像は投写できません。
- 3D映像は再生できません。
- お使いのデバイスによって著作権保護されたコンテンツは、Miracast 接続では再生できないことがあります。
- Screen Mirroringで投写中は、[Screen Mirroring設定]の設定を変えないでください。Screen Mirroringの接続が切断され、再接続に時間がかかります。
- Screen Mirroringでの投写中は、電源ブレーカーで直接本機の電源を切らないでください。

Miracastは、主にAndroid端末やWindows 8.1以降のWindowsに搭載 されています。

デバイスによって、Miracastを搭載していないことがあります。お 使いのモバイルデバイスの取扱説明書をご確認ください。

Screen Mirroringを設定する

モバイルデバイスから映像を投写するには、プロジェクターのScreen Mirroring設定を設定します。

パスワードプロテクト画面で[Screen Mirroring保護]をオンにしているときは、事前に[Screen Mirroring保護]をオフにします。

操作パネルまたはリモコンの【メニュー】ボタンを押します。

2 [ネットワーク]を選択し、【決定】ボタンを押します。







[Screen Mirroring]を[オン]に設定します。





[Screen Mirroring設定]を選択し、【決定】ボタンを押します。

画質 「戻る Screen Mirroring オン 映像 「Screen Mirroring情報」 Screen Mirroring設定 θ 設定 無線LAN電源 オフ 拡張設定 ネットワーク情報 **-** 無線LAN ネットワーク情報 - 有線LAN ネットワーク 🕒 QRコード表示 「ネットワーク設定画面へ 情報 初期化 【戻る]:戻る【◆]:選択【④]:決定 【メニュー]:終了 必要に応じて[ディスプレイ名]を設定します。

[Screen Mirroring設定]	🛛 戻る 🕘 📄
ディスプレイ名 動作モード 基本設定 拡張設定 表示設定 初期化	基本モード
	設定

- 6
 - [動作モード]を選択します。
 - 「基本モード]:基本的な設定で接続します。
 - [拡張モード]: 接続の詳細を設定できます。

必要に応じて[基本設定]を設定します。

- [無線LAN方式]: モバイルデバイスとプロジェクターの通信方 式を選択します。
- 「パフォーマンス調整]: Screen Mirroringの映像表示速度および 品質を調整します。品質を上げるには小さい値を選択し、速度 を上げるには大きい値を選択します。
- [接続モード]: WPS(Wi-Fi Protected Setup)の種類を選択しま す。[基本モード]を選択したときのみ設定可能です。

[拡張モード]を選択した場合は、[拡張設定]を設定します。 8

- ●[会議モード]:会議の形態に合わせて、接続方法を選択します。 Screen Mirroringでの投写中に他のユーザーが投写画面を切り替 えられるようにするには、[割り込み接続許可]を選択します。 Screen Mirroringでの投写中に他のユーザーが投写画面を切り替 えられないようにするには、「割り込み接続禁止]を選択します。
- [チャンネル]: Screen Mirroringで使用する無線チャンネルを選 択します。



9

- 必要に応じて[表示設定]を設定します。
- [PINコード通知]: Screen Mirroring以外の入力ソースの映像を投 写中に、投写画面にPINコードを表示します。
- ●「端末名通知〕:新しく接続した端末名を投写画面に表示します。
- 設定が終わったら、[設定]を選択し、画面の指示に従って設定を 10 保存してメニューを終了します。
- 操作パネルまたはリモコンの【合】ボタンを押します。ホーム画 11 面にディスプレイ名が表示されると設定完了です。

Windows 10でScreen Mirroring接続する

お使いのコンピューターでワイヤレスに映像を投写するための設定がで きます。Screen Mirroringで接続すると、映像と音声を本機から出力で きます。



- 必要に応じて本機の[Screen Mirroring設定]を設定します。
- リモコンの【Mirroring】ボタンを押して、Screen Mirroringソース に切り替えます。

Screen Mirroring待機画面が表示されます。



2

コンピューターで[アクションセンター]を表示し、[接続]を選 択します。

ション センタ 🍪 FR12 い通知はあります プリンターとスキャナ デバイスの追加 接続中のデバイス + デバイスを追加する Bluetooth その他のデパイス マウスとタッチパット Dell USB Optical Mouse 従量制課金接続でのダウンロード 自動再生 この設定をオフにすると、従量利潤金接続を使っているときには、新しハデパ イスのフフトウェア(ドライパー、情報、アプリ)をダウンロードしません。これにより 追加料金がかかることを避けられます。 17 関連設定 Bluetooth 1812 プロイントプリンター デバイス マネージャ

接続可能なデバイスの一覧が表示されます。





一覧から本機のディスプレイ名を選択します。



5 コンピューターにPIN入力画面が表示されたときは、Screen Mirroring待機画面または投写している映像の右下に表示されているPINコードを入力します。

コンピューターの映像がプロジェクターから投写されます。

接続が確立されるまで時間がかかることがあります。接続が 完了するまでプロジェクターの電源コードを抜かないでくだ さい。電源コードを抜くと、デバイスが反応しなくなった り、誤作動する原因になります。

Windows 8.1でScreen Mirroring接続する

Windows 8.1のコンピューターをお使いのときは、チャームからワイヤ レスに映像を投写するための設定ができます。Screen Mirroringで接続 すると、映像と音声を本機から出力できます。



2

- 必要に応じて本機の[Screen Mirroring設定]を設定します。
- リモコンの【Mirroring】ボタンを押して、Screen Mirroringソース に切り替えます。

Screen Mirroring待機画面が表示されます。



コンピューターでチャームの[デバイス]を選択し、[表示]を選択します。






[ワイヤレスディスプレイの追加]を選択します。





接続可能なデバイスの一覧が表示されます。

一覧から本機のディスプレイ名を選択します。



5

6 コン Mirro

コンピューターにPIN入力画面が表示されたときは、Screen Mirroring待機画面または投写している映像の右下に表示されてい るPINコードを入力します。

コンピューターの映像がプロジェクターから投写されます。

Miracast機能を使ってScreen Mirroring接続する

Miracastが搭載されたスマートフォンなどのモバイルデバイスをお使いのときは、Miracast機能を使ってワイヤレスに映像を投写できます。 Screen Mirroringで接続すると、映像と音声を本機から出力できます。

- 1
- 必要に応じて本機の[Screen Mirroring設定]を設定します。
- **2** リモコンの【Mirroring】ボタンを押して、Screen Mirroringソース に切り替えます。

Screen Mirroring待機画面が表示されます。

3 モバイルデバイスでMiracast機能を使用してプロジェクターを検索します。

接続可能なデバイスの一覧が表示されます。



一覧から本機のディスプレイ名を選択します。

5 モバイルデバイスにPIN入力画面が表示されたときは、Screen Mirroring待機画面または投写している映像の右下に表示されているPINコードを入力します。

モバイルデバイスの映像がプロジェクターから投写されます。

接続が確立されるまで時間がかかることがあります。接続が 完了するまでプロジェクターの電源コードを抜かないでくだ さい。電源コードを抜くと、デバイスが反応しなくなった り、誤作動する原因になります。

モバイルデバイスによっては、接続時にデバイスの削除が必 要になることがあります。モバイルデバイスの画面の指示に 従って操作してください。



HTTPSプロトコルを用いて、プロジェクターとWebブラウザー間の通信 のセキュリティーを強固にできます。HTTPSプロトコルを用いたセキュ リティーを適用するには、Webブラウザーから信頼性を検証できるサー バー証明書を作成してプロジェクターにインストールし、[セキュア HTTP]設定をオンにします。

 ● [ネットワーク] - [ネットワーク設定画面へ] - [その他] - [セキュ アHTTP] p.138

サーバー証明書がないときは、プロジェクター内部で自己署名証明書を 自動作成して通信します。自己署名証明書はWebブラウザーから信頼性 を検証できないため、Webブラウザーからプロジェクターにアクセスし たときにサーバーの信頼性に関する警告が表示されます。この警告を無 視することで通信を継続できます。

メニューからWebサーバー証明書を設定する

プロジェクターメニューとUSBメモリーを使って、作成したWebサーバー 証明書を本機にインストールします。

電子証明書はWebブラウザーからも設定できます。ただし、Webブ ラウザーとプロジェクターメニューの双方から証明書をインストー ルすると、正しくインストールされないことがあります。

- ●「Webブラウザーで証明書を設定する」p.194
- 本機に対応した形式の証明書をUSBストレージのルートディレクトリーに保存します。

 ・「サポートするWebサーバー証明書の一覧」p.112
- 操作パネルまたはリモコンの【メニュー】ボタンを押します。
- 【ネットワーク】を選択し、【決定】ボタンを押します。
- 🥂 [ネットワーク設定画面へ]を選択し、【決定】ボタンを押します。
- 5 [その他]を選択し、【決定】ボタンを押します。

基本設定				戻る	0
無線LAN		2キュアHIIP Vebサーバー証明	明書	オノ	
有線LAN		愛先ケートウェイ MX Device Dis	covery	有線LAN オフ ュコ	
通知		Control4 SDDP	view	オフ	
その他	0	lessage Broad	icasting	<i></i> л)	
初期化					
設定完了					

セキュア HTTP





7 [Webサーバー証明書]を選択し、【決定】ボタンを押します。

- 8 画面の指示に従って[登録]を選択し、【決定】ボタンを押します。
- **本機の無線LANユニット用端子にUSBストレージを接続します**。
 すでに無線LANユニットを取り付けている場合は、一度取り外してください。
 - ●「無線LANユニットの取り付け」p.44
- 10 【決定】ボタンを押して証明書の一覧を表示します。
- 11 一覧からインポートする証明書を選択します。 パスワードの入力を求めるメッセージが表示されます。
- 12 証明書のパスワードを入力し、【決定】ボタンを押します。 証明書がインストールされ、完了メッセージが表示されます。

サポートするWebサーバー証明書の一覧

以下の種類の電子証明書を設定できます。

Webサーバー証明書(セキュアHTTP)

項目	説明
フォーマット	PKCS#12
拡張子	PFX、P12
暗号	RSA
ハッシュ	MD5/SHA-1/SHA-256/SHA-384/SHA-512
鍵長	512/1024/2048/4096 bit

項目	説明	
Common Name ネットワークホスト名		
Organization	任意	
パスワード*	設定が必要。32文字以内の半角英数字	

*パスワードは半角英数字で64文字以内で設定できます。32文字以上の 入力をするときは、Webブラウザーを使って入力します。

●「Webブラウザーを使って設定を変更する(Epson Web Control)」 p.191



環境設定メニュー

ここでは、環境設定メニューの機能と操作方法について説明しています。

環境設定メニューの操作



0

【メニュー】:終了)

環境設定メニューの操作方法を説明します。

リモコンで操作を行ったときを例に説明していますが、操作パネルでも 同様の操作を行えます。使用できるボタンと操作はメニューの下に表示 されるガイドでご確認ください。

環境設定メニュー画面を表示します。



画質	0	(戻る 🕘	
映像	「カラーモード」(明るさ	タイナミック 0	Ş
設定	(コントラスト)(色の濃さ)	0	Ş
拡張設定	(世合い) シャープネス	0	Ę
ネットワーク	イメージ強調		Ę
情報	オートアイリス	オフ	Ę
初期化	1/0#016		

2



サブメニュー項目を選択します。 3

A/VE1-h

初期値

5 【メニュー】ボタンを押して、設定を終了します。

ります。





00

0オフ

【戻る]:戻る【◆]:選択【❹]:決定

ガイドに[初期値]:リセットと表示されているときは、リモ

コンの【初期値】ボタンを押すと調整中の設定値が初期値に戻

反る

機能一覧



環境設定メニュー一覧

お使いの機種、現在投写している映像信号や入力ソースにより設定でき る項目が異なります。

トップメニュー名	サブメニュー名	項目または設定値
画質メニュー ☞ p.118	カラーモード	ダイナミック、プレゼンテー ション、シネマ、sRGB、DICOM SIM、マルチプロジェクション
	明るさ	0~100
	コントラスト	0~100
	色の濃さ	0~100
	色合い	0~100
	シャープネス	シャープネス
	ホワイトバランス	色温度、G-M補正、カスタム
	イメージ強調	ノイズリダクション、MPEGノ イズリダクション
	アドバンスト	ガンマ、RGBCMY、プログレッ シブ変換
	オートアイリス	オフ、標準、高速
映像メニュー ☞ p.120	入力解像度	オート、ワイド、ノーマル、マ ニュアル
	アスペクト	オート、ノーマル、4:3、16:9、 フル、Hズーム、Vズーム、リア ル
	トラッキング	-
	同期	0~31
	表示位置	-128~127
	自動調整	オン、オフ
	オーバースキャン	オート、オフ、4%、8%
	ブランキング	上、下、左、右

トップメニュー名	サブメニュー名	項目または設定値
	アドバンスト	ビデオレベル、入力信号方式
設定メニュー (一 p.121	幾何学歪み補正	オフ、タテヨコ、Quick Corner、 湾曲補正
	2画面	-
	音量	0~20
	HDMIリンク	接続機器一覧、HDMIリンク、 電源オン連動、電源オフ連動、 リンクバッファー
	ロック設定	操作ボタンロック
	節電モード	オフ、オン
	リモコン受光部	フロント・リア、フロント、リ ア、オフ
	ユーザーボタン	ユーザーボタン1、ユーザーボ タン2、ユーザーボタン3
	テストパターン	スタンダード、クロスハッチ、 カラーバーV、カラーバーH、グ レースケール、グレーバーV、 グレーバーH、チェッカーパ ターン1、チェッカーパターン 2、白、黒、アスペクト枠
	メモリー	メモリー呼出、メモリー登録、 メモリー削除、メモリー名称変 更
拡張設定メニュー ☞ p.123	ホーム画面設定	ホーム画面自動表示、カスタム 機能1、カスタム機能2
	表示設定	メニュー表示位置、メッセージ 表示位置、メッセージ表示、背 景表示、スタートアップスク リーン、A/Vミュート、スタン バイ確認、エアフィルター清掃 通知、スクリーン設定、ユニ フォーミティー



トップメニュー名	サブメニュー名	項目または設定値
	ユーザーロゴ	-
	設置モード	フロント、フロント・天吊り、 リア、リア・天吊り
	動作設定	ダイレクトパワーオン、スリー プモード、スリープモード時 間、高地モード、自動入力検 出、オートパワーオン、A/V ミュート設定、アドバンスト、 日付&時刻
	A/V出力設定	A/V出力、モニター出力、音声 出力設定
	待機モード	通信オン、通信オフ
	HDBaseT 設 定 (EB-5530U/EB-5520W のみ)	制御通信、Extron XTP
	マルチプロジェクショ ン	プロジェクターID、幾何学歪み 補正、カラーモード、カラー マッチング、ユニフォーミ ティー、RGBCMY
	スケジュール設定画面 へ	-
	言語	27言語
情報メニュー ☞ p.140	プロジェクター情報	入力ソース、入力信号、入力解 像度、リフレッシュレート、同 期情報、ステータス、シリアル 番号、Event ID、HDBaseT信号レ ベル
	ランプ情報	ランプ点灯時間
	バージョン	Main 、 Screen Mirroring (EB-5530U/EB-5520Wのみ)

トップメニュー名	サブメニュー名	項目または設定値
	ステータス情報	Status Information 、 Source 、 Signal Information 、 Network Wired 、 Network Wireless 、 Maintenance、 Version
初期化メニュー	ランプ点灯時間初期化	-
☞ p.141	メモリー初期化	-
	全初期化	-

ネットワークメニュー

トップメニュー名	サブメニュー名	項目または設定値
ネットワークメニュー	Screen Mirroring	オン、オフ
● p.127	Screen Mirroring情報	ディスプレイ名、MACア ドレス、地域コード、チャ ンネル、接続端末
	Screen Mirroring設定	ディスプレイ名、動作モー ド、基本設定、拡張設定、 表示設定、初期化
	無線LAN電源	オン、オフ
	ネットワーク情報 – 無 線LAN	接続モード、無線LAN方 式、アンテナレベル、プロ ジェクター名、SSID、 DHCP、IPアドレス、サブ ネットマスク、ゲートウェ イアドレス、MACアドレ ス、地域コード、IPv6
	ネットワーク情報 – 有 線LAN	プロジェクター名、DHCP、 IPアドレス、サブネットマ スク、ゲートウェイアドレ ス、MACアドレス、IPv6ア ドレス(手動)、IPv6アドレ ス(自動)



トップメニュー名	サブメニュー名	項目または設定値
	QRコード表示	-
	ネットワーク設定画面へ	基本設定、無線LAN、有線 LAN、通知、その他、初期 化、設定完了
基本設定メニュー	プロジェクター名	-
☞ p.131	PJLinkパスワード	-
	Remoteパスワード	-
	Web制御パスワード	-
	モデレーターパスワー ド	-
	プロジェクターキー ワード	オン、オフ
	LAN情報表示	テキストとQRコード、テ キスト
無線LANメニュー ● p.132	接続モード	かんたんモード、マニュア ルモード
	アクセスポイント検索	-
	SSID	-
	セキュリティー	なし、WPA2-PSK、 WPA/WPA2-PSK、WPA2- EAP、WPA/WPA2-EAP
	パスフレーズ	-
	EAP設定	EAP種類、ユーザー名、パ スワード、クライアント証 明書、サーバー証明書の検 証、CA証明書、認証サー バー名
	チャンネル設定	1ch、6ch、11ch
	IP設定	DHCP、IPアドレス、サブ ネットマスク、ゲートウェ イアドレス

トップメニュー名	サブメニュー名	項目または設定値
	SSID表示	オン、オフ
	IPアドレス表示	オン、オフ
	IPv6設定	IPv6、自動構成、一時アド レスの使用
有線LANメニュー ☞ p.135	IP設定	DHCP、IPアドレス、サブ ネットマスク、ゲートウェ イアドレス
	IPアドレス表示	オン、オフ
	IPv6設定	IPv6、自動構成、一時アド レスの使用
通知メニュー 🖝 p.138	メール通知機能	オン、オフ
	SMTPサーバー	-
	ポート番号	-
	差出人	-
	宛先1設定、宛先2設定、 宛先3設定	メールアドレス、ノーシグ ナル、システム異常、ラン プ異常、内部高温異常、エ アフィルター異常、ランプ 交換勧告、高温警告、エア フィルター警告、エアフィ ルター清掃通知
	SNMP	オン、オフ
	トラップIPアドレス1、 トラップIPアドレス2	-
	コミュニティー名	-
	PJLink通知	オン、オフ
	通知先IPアドレス	-
その他メニュー	セキュアHTTP	オン、オフ
l	Webサーバー証明書	-
	優先ゲートウェイ	有線LAN、無線LAN



トップメニュー名	サブメニュー名	項目または設定値
	AMX Device Discovery	オン、オフ
	Crestron RoomView	オン、オフ
	Control4 SDDP	オン、オフ
	Message Broadcasting	オン、オフ

画質メニュー

現在投写している映像信号や入力ソースにより設定できる項目が異なり ます。設定した内容はカラーモードごとに保持されます。

◆「入力信号を自動検出して切り替える(入力検出)」p.52

画質	<mark>.</mark>	🦳 戻る 🔮	
映像	クリカラーモード 明るさ コントニフト	ダイナミック 0	B
設定	ロノトラスト 色の濃さ	0	F
拡張設定	 (空台い) シャープネス キロストバランス 	0	F
ネットワーク	イメージ強調		F
情報	オートアイリス	オフ	F
初期化			
〔[戻る]/[�]:戻	る【◆]:選択		—]:終了。



サブメニュー	機能
カラーモード	使用シーンに応じて、画質を選択できます。 ●「映り具合を選ぶ(カラーモードの選択)」p.60
明るさ	映像の明るさを調整します。
コントラスト	映像の明暗の差を調整します。
色の濃さ	映像の色の濃さを調整します。
色合い	映像の色合いを調整します。
シャープネス	映像のシャープ感を調整します。
ホワイトバラン ス	映像全体の色合いを調整します。 [色温度]:映像全体の色合いを調整します。[カラーモー ド]を[sRGB]、[DICOM SIM]に設定しているときは 3200K、5000K~10000Kの11段階で、[カラーモード]を [sRGB]、[DICOM SIM]以外に設定しているときは0~10の 範囲で調整することができます。高い値を選択すると青 みがかった映像になり、低い値を選択すると赤みを帯び た映像になります。 [G-M補正]:-側に設定すると赤みを帯びた色調になり、 +側に設定すると緑がかった色調になります。 [カスタム]:R(赤)、G(緑)、B(青)ごとにオフセットと ゲインを調整します。
イメージ強調	映像の解像感を調整します。 ●「映像の解像感を調整する(イメージ強調)」p.69 [ノイズリダクション]:映像のざらつきを抑えます。 [MPEGノイズリダクション]:MPEG動画を投写したとき に輪郭に生じる点状のノイズやブロック状のノイズを抑 えます。

サブメニュー	機能
アドバンスト	以下の項目を選んで調整できます。 [ガンマ]:補正値を選んだり、映像やグラフを見ながら 映像の発色を調整します。 [RGBCMY]:R(赤)、G(緑)、B(青)、C(シアン)、M(マゼ ンタ)、Y(イエロー)ごとに色相、彩度、明度を調整しま す。 [プログレッシブ変換]*1:インターレース信号をプログ レッシブ信号に変換します。(IP変換) 動きの大きい映像には[オフ]、一般のビデオ映像には[ビ デオ]、映画フィルムやCG、アニメーション映像には [フィルム/オート]が適しています。
オートアイリ ス ^{※2}	[標準]または[高速]にすると、映像に合わせて最適な光 量に調整します。映像のシーン変化に対してより早く光 量を調整するときは[高速]を選択してください。
初期化	[画質]メニューの調整値を初期値に戻します。全メニュー 項目の設定を初期値に戻すときは以下を参照してください。 ☞「初期化メニュー」p.141

※1 480i、576i、1080i信号入力時のみ設定可能。

※2 [カラーモード]を[ダイナミック]、[シネマ]に設定しているときのみ設 定可能。



映像メニュー

現在投写している映像信号や入力ソースにより設定できる項目が異なり ます。設定した内容は映像信号ごとに保持されます。

画質			a 🕘 🔪
映像 🔮	く (入力解像度) (アスペクト)	∄−⊦ 4:3	
設定	トラッキンク 同期 まニ佐業	0	
拡張設定	(衣示凹直) (自動調整 (ゴーンキング	オフ	
ネットワーク	アドバンスト		
情報			
初期化			
,	·		

【戻る】/【❹]:戻る【◆]:選択

【メニュー】:終了

サブメニュー	機能
入力解像度	(コンピューターのアナログRGB信号入力時のみ有効) [オート]にすると、入力信号の解像度を自動で判別しま す。[オート]に設定していて投写映像が欠けるときは、 接続しているコンピューターに合わせてワイド画面は[ワ イド]に、4:3や5:4画面は[ノーマル]に設定してください。 [マニュアル]にすると、特定の入力解像度に設定できま す。接続するコンピューターが固定のときに適していま す。
アスペクト	映像の <u>アスペクト比</u> ♥を設定します。 ●「投写映像のアスペクト比を切り替える」 <mark>p.62</mark>
トラッキング	(コンピューターのアナログRGB信号入力時のみ有効) 映像に縦の縞模様が出るときに調整します。

サブメニュー	機能
同期	(コンピューターのアナログRGB信号入力時のみ有効) 映像にちらつき、ぼやけ、横ノイズが出るときに調整し ます。
表示位置	映像の一部が欠けているときに表示位置を上下左右に移 動し映像がすべて投写されるように調整します。
自動調整	(コンピューターのアナログRGB信号入力時のみ有効) [オン]にすると、入力信号が切り替わったときに、トラッ キング・同期・表示位置を最適な状態に自動調整します。
オーバースキャ ン	出画率(投写する映像の範囲)を変更します。トリミング する範囲の設定を、[4%]、[8%]のいずれかに変更でき ます。[オート]に設定したときは、入力信号に応じて自 動的に調整されます。
ブランキング	設定した領域の映像を非表示にします。【▲】【▶】ボタン で領域を調整します。[上]、[下]、[左]、[右]を組み合 わせて調整できます。
	ブランキングを調整する前に[スクリーン タイプ]、[アスペクト]を調整してくださ い。ブランキングが正しく動作しません。
アドバンスト	以下の項目を選んで設定できます。 [ビデオレベル]:HDMI1入力端子、HDMI2入力端子、 HDBaseT端子からの入力信号のビデオレベルを選択しま す。映像の黒浮きや白飛びが気になるときは、[拡張]に 設定します。 [入力信号方式]:Computer入力端子、BNC入力端子から の入力信号を選択します。[オート]にすると、接続機器 に応じて自動的に入力信号を設定します。[オート]に設 定していて、色が正しく表示されないときは、接続して いる機器の信号に応じて適切な信号を選択してください。



サブメニュー	機能
初期化	[映像]メニューのうち、[入力信号方式]を除くすべての 調整値を初期値に戻します。 全メニュー項目の設定を初期値に戻すときは以下を参照 してください。 ●「初期化メニュー」p.141

設定メニュー



【戻る】/【❹]:戻る【◆]:選択

【メニュー]:終了

サブメニュー	機能
幾何学歪み補正	 ゆがんだ画面を補正します。 ●「映像のゆがみを補正する」p.55 [オフ]: 幾何学歪み補正で補正された状態を一時的に解除します。 [タテヨコ]: [タテ補正]、[タテバランス]、[ヨコ補正]、[ヨコバランス]を調整して縦・横方向のゆがみを補正します。 [Quick Corner]: 投写映像の4つの角を選んで補正します。 [湾曲補正]: 曲面に投写したときに発生する映像のゆがみを補正します。
2画面	2画面で投写します。 ● 「2種類の映像を同時に投写する(2画面)」 p.74



サブメニュー	機能
音量	音量を調整します。設定した内容は入力ソースごとに保 持されます。
HDMIリンク	 HDMIリンクの設定をします。 [接続機器一覧]:HDMI端子に接続されている機器の一覧を表示します。 [HDMIリンク]:HDMIリンクの有効/無効を切り替えます。 [電源オン連動]:本機または接続機器の電源をオンにしたときの動作を設定します。 [双方向]: 本機の電源オンに連動して接続機器の電源をオンに、また、接続機器の電源オンに連動して接続機器の電源をオンに、また、接続機器の電源オンに連動して本機の電源をオンにします。 [接続機器→PJ]: 接続機器→PJ]: 接続機器→PJ]: 接続機器の電源オンに連動して、本機の電源をオンにします。 [PJ→接続機器]: 本機の電源オンに連動して、接続機器の電源をオンにします。 [ロンクボッファー]:HDMIリンクが正しく動作しないときに、設定を変更するとリンク動作が向上することがあります。
ロック設定	[操作ボタンロック]:本機操作パネルの操作制限を設定します。 ●「操作ボタンロック」p.89
節電モード	[オン]に設定すると、投写中の消費電力とファン回転音 が低下します。
リモコン受光部	リモコンからの操作信号の受信を制限します。 [オフ]に設定すると、リモコンからの操作ができなくな ります。リモコンから操作したいときは、リモコンの【メ ニュー】ボタンを15秒以上押して、設定を初期値に戻して ください。

サブメニュー	機能
ユーザーボタン	リモコンの【ユーザー1】ボタン、【ユーザー2】ボタン、 【ユーザー3】ボタンにそれぞれ割り当てる環境設定メ ニューの項目を選択します。割り当てることのできるの は以下の項目です。 [節電モード]、[入力解像度]、[オンスクリーン表示]、 [QRコード表示]、[イメージ強調]、[リンクメニュー]
テストパターン	本機を設置する際に、機器を接続せずに投写状態を調整 できるようにテストパターンを表示します。 ●「テストパターンを表示する」 p.26
メモリー	メモリー機能に関する操作や設定を行います。 ●「メモリー機能」p.82
初期化	[設定]メニューのうち[電源オン連動]、[電源オフ連動]、[リンクバッファー]、[ユーザーボタン]、[メモリー]を除くすべての調整値を初期値に戻します。 全メニュー項目の設定を初期値に戻すときは以下を参照してください。 ●「初期化メニュー」p.141



拡張設定メニュー 戻る 🔮 画質 「ホーム画面設定」 映像 「表示設定 「ユーザーロゴ 設置モード 設定 フロント 動作設定 拡張設定 ④ (A/V出力設定) 待機モード 通信オフ HDBaseT設定 ネットワーク マルチプロジェクション 情報 スケジュール設定画面へ (言語 🌏 日本語 初期化 〔初期化 [戻る]/[❹]:戻る [♦]:選択 【メニュー]:終了 機能 サブメニュー ホーム画面設定 [ホーム画面自動表示]: [オン]に設定すると、本機の電 源を入れた時にホーム画面を表示します。電源投入時に、 映像信号がある入力ソースを選択しているときは、ホー ム画面は表示されません。 [カスタム機能1]、[カスタム機能2]:ホーム画面に割り 当てる機能を、次の4つから選択します。[ネットワーク 設定]、[情報]、[イメージ強調]、[2画面]

サブメニュー	機能
表示設定	本機の表示に関する設定を行います。
	[メニュー表示位置]:投写画面でメニューを表示する位
	[メッセージ表示位置]:投写画面でメッセージを表示す る位置を設定します。
	[メッセージ表示]:[オフ]に設定すると、次の表示がされなくなります。
	入力ソースやカラーモード、アスペクトを切り替えたと きの項目名の表示、映像信号が入力されていないときな どのメッセージの表示、高温警告などの警告表示。
	[背景表示]*:映像信号が入力されていないときなどの 画面の状態を[黒]、[青]、[ロゴ]のいずれかで設定しま す。
	- ^ 。 [スタートアップスクリーン]※:[オン]にすると、投写 開始時にユーザーロゴを表示します。
	[A/Vミュート]※:([A/Vミュート解除]が [A/Vミュート]のときは設定不可。)A/Vミュート時に表示する画面の 背景色またはロゴ表示を選択します。
	[スタンバイ確認]:([リモコン種類]が[簡単]のときは 設定不可。)[オフ]に設定すると、【ひ】ボタンを1回押す だけで電源がオフになります。
	[エアフィルター清掃通知]:エアフィルターの清掃通知 をする([オン])/しない([オフ])を設定します。[オン]に 設定していると、エアフィルターの詰まりを感知した場 合にメッセージを表示します。
	[スクリーン設定]:(ネットワークで接続したコンピュー ターの映像を投写中は設定不可。)お使いのスクリーンに 合わせて画面のアスペクト比や位置を設定します。
	● 「スクリーン設定」 p.25 [ユニフォーミティー]: 画面全体の色味のバランスを調 整します。
	☞ ユニフォーミティー」 p.188
ユーザーロゴ ※	背景表示、A/Vミュート時などに表示するユーザーロゴを 変更します。
	☞「ユーザーロゴの登録」 p.80



サブメニュー	機能
設置モード	本機の設置状態に合わせて次の中から設定します。
	[フロント]、[フロント・天吊り]、[リア]、[リア・天 吊り]
	【A/Vミュート】ボタンを約5秒間押し続けると、天吊りの 設定を次のように切り替えることができます。
	[フロント]↔[フロント・天吊り]
	[リア]↔[リア・天吊り]

サブメニュー	機能
動作設定	[ダイレクトパワーオン]:[オン]にすると、電源プラグ を差し込むだけで本機の電源が入ります。
	停電復旧時などにコンセントに電源プラグが差し込まれ た状態になっていると本機の電源がオンになりますので、 注意してください。
	[スリープモード]:[オン]に設定すると、映像信号が未 入力のまま、なにも操作しないときに自動で電源を切り ます。
	[スリープモード時間]:[スリープモード]を[オン]に設 定したときに、自動で電源を切るまでの時間を1~30分の 範囲で設定します。
	[高地モード]:標高約1,500m以上でお使いの場合は[オン]にします。
	[自動入力検出]:[オン]にすると、現在の入力ソースからの映像信号がないときに、自動的に他の入力ソースからの入力信号を検出して映像を投写します。
	[オートパワーオン]:[HDMI1]または[コンピューター] に設定すると、本機がスタンバイ状態でもHDMI1入力端 子またはComputer入力端子から映像を受信したときに本 機の電源が入ります。
	[A/Vミュート設定]:A/Vミュートに関する設定を行いま す。
	● [A/Vミュートタイマー]: [オン]に設定すると、A/V ミュートを実行してから何も操作しない状態が約30分 続くと、自動的に本機の電源が切れます。
	 [A/Vミュート解除]※: [A/Vミュート]に設定すると、 【A/Vミュート】ボタンを押したとき(またはA/Vミュート をオフにするコマンドを送信したとき)のみA/Vミュー トが解除されます。
	[すべて]に設定すると、本機を操作をしたときにA/V ミュートが解除されます。 ●「映像と音声を一時的に消す(A/Vミュート)」 ▶78
	「アドバンスト」:以下の設定を行います。
	● [リモコン裡頬]: 本機を探作∮るリモコンの種類を[標 準]/[簡単]から選択できます。



サブメニュー	機能	サブメニュー	機能
サブメニュー	機能 本製品に同梱のリモコンで操作するときは[標準]に設定します。[簡単]に切り替えると、他のエプソンプロジェクターに添付のリモコンで本機を操作できます。これまで使い慣れているリモコンを共用したいときに便利です。 ただし、[簡単]に切り替えた以降は本製品に同梱のリモコンで操作することができなくなります。本機を天吊り設置しているときなどは[標準]に戻す操作が困難なこともありますので、よくご確認いただいてから切り替えてください。また、本機やお使いのリモコンに搭載されていない機能はご利用になれません。	サブメニュー A/V出力設定	機能 [A/V出力]:本機がスタンバイ状態のときも、外部機器に 音声や映像を出力するときは[常時]に設定します。 「(A/V出力]を[常時]に設定すると、[待機 モード]が自動的に[通信オン]に設定され ます。 [モニター出力]:本機がスタンバイ状態のときに外部モニターへ出力する映像ソースを選択します。[オート]に 設定すると、本機の電源をオフにしたときに選択してい
	 [確認音]: [オン]に設定すると、本機の電源のオン/オフ時や、クールダウンの終了時を音でお知らせします。 [インジケーター表示]: [オフ]に設定すると、異常/警告以外は、本機のインジケーターを消灯します。 [方向ボタン反転]: 天吊り使用時は、[オン]に設定します。 [日付&時刻]:本機のシステム時刻に関する設定を行います。 ●「時刻の設定」p.33 		る人力ソースに応じて、Computer人力端子またはBNC人 力端子からのアナログRGB信号が出力されます。 [音声出力設定]:音声に関する以下の設定を行います。 (音声出力]:Computer入力端子、BNC入力端子からの 映像を投写するときの音声出力を選択します。[オート]に設定すると、それぞれの映像入力端子に対応した 音声入力端子からの音声を出力します。 ●「接続する」p.37 [HDMI1音声出力]、[HDMI2音声出力]:HDMI1入力端 子、HDMI2入力端子からの映像を投写するときの音声 ソースを選択します。[HDMI]を選択すると映像の音声 がそのまま出力されます。[音声入力1]を選択すると Audio1入力端子からの音声が出力されます。



サブメニュー	機能	サブメニュー	機能
待機モード HDBaseT 設 定 (EB-5530U/ EB-5520Wのみ)	 [通信オン]に設定すると、本機がスタンバイ状態のときでも以下の操作が可能です。 本機をネットワーク監視・制御する。 音声や映像を外部機器に出力する。([A/V出力]が[常時]のときのみ) HDBaseT端子からの通信を有効にする。([制御通信]が[オン]のときのみ。) 本機を無線LAN経由で監視・制御するときは、[接続モード]を[マニュアルモード]に設定してください。 「ネットワーク] - [無線LAN] - [接続モード] p.132 [制御通信] : ([Extron XTP]が[オン]のときは設定不可。)[オン]にすると、HDBaseT端子からのEthernet通信、シリアル通信、有線リモコン制御が有効になります。 [Extron XTP] : Extron社製のXTPトランスミッターまたはスイッチャーを本機のHDBaseT端子に接続して使用するときは[オン]に設定します。XTPシステムについて詳しくはExtron社のWebページを参照してください。 http://www.extron.jp/ 	マルチプロジェクション	本機を2台以上並べて使用するときの設定を行います。 ●「マルチプロジェクション機能」p.72 [プロジェクターID]: 1~30までのIDを設定します。[オ フ]はIDを設定していない状態です。 ●「IDの設定」p.32 [幾何学歪み補正]:映像のゆがみを補正します。 ●「IPののゆがみを補正する」p.55 [カラーモード]:[マルチプロジェクション]に設定しま す。 [カラーマッチング]:全白から全黒の間で階調ごとに色 味と明るさを調整します。 ●「カラーマッチング]p.72 [ユニフォーミティー]:画面全体の色味のバランスを調 整します。 ●「ユニフォーミティー」p.188 [RGBCMY]:R(赤)G(緑)B(青)C(シアン)M(マゼンタ)Y (イエロー)の各色について、色相、彩度、明度を調整し ます。 ●「RGBCMY調整」p.73 [初期化]:[マルチプロジェクション]メニューの調整値 を初期値に戻します。
	 ・[制御通信]または[Extron XTP]を[オン]にすると、[待機モード]が自動的に [通信オン]に設定されます。 	スケジュール設 定画面へ	プロジェクターが決まった時刻に特定の動作をするスケ ジュールを設定します。 ☞「スケジュール機能」p.84
	 [制御通信]または[Extron XTP]が[オン]のときは、本機のLAN端子、RS-232端子、Remote端子は無効になります。 [Extron XTP]が[オン]のときは、スタンバイ状態でもファンが回転することがありますが異常ではありません。 	言語	メッセージやメニューに表示する言語を設定します。



サブメニュー	機能
初期化	[拡張設定]メニューの調整値を初期値に戻します。ただし、以下の項目を除きます。
	[スクリーン設定]、[設置モード]、[高地モード]、[自動入力検出]、[A/Vミュート解除]、[リモコン種類]、 [方向ボタン反転]、[A/V出力]、[モニター出力]、[待機 モード]、[HDBaseT設定]、[プロジェクターID]、[力 ラーモード]、[カラーマッチング]、[言語] 全メニュー項目の設定を初期値に戻すときは以下を参照 してください。 ●「初期化メニュー」p.141

- ※ [パスワードプロテクト]の[ユーザーロゴ保護]を[オン]にしていると、 ユーザーロゴに関する設定の変更はできません。[ユーザーロゴ保護]を [オフ]にしてから設定を変更してください。
 - ☞「利用者を管理する(パスワードプロテクト)」p.87

ネットワークメニュー

[パスワードプロテクト]の[ネットワーク保護]を[オン]に設定していると、メッセージが表示されネットワークの設定を変更することはできません。[ネットワーク保護]を[オフ]にしてからネットワークの設定を行ってください。

☞「パスワードプロテクトの設定方法」p.87

ネットワークメニューを設定する前に、本機の時刻を設定してください。時刻を設定しないと、無線LANの設定が正しくできないことがあります。

☞「時刻の設定」p.33

画質	「戻る ② 」 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 」 「 」 」 「 」 」 「 」 」 「 」 」 「 」 」 「 」 』 」 』 」 』 」 』 』 』 』 』 』 』 』 』 』 』 』 』 』 』 』 』 』 』 』 』 』 』 』 』 』 』 』 』
映像	Screen Mirroring オフ Screen Mirroring情報 Screen Mirroring設定
設定	
拡張設定	 無線LAN電源 オフ ネットワーク情報 - 無線LAN ネットワーク情報 - 有線LAN
(ネットワーク	
 青幸段	イットワーク設定画面へ
初期化	
〔 [戻る]/[④]	:戻る【◆]:選択 【メニュー]:終了 〕
サブメニュー	继治
9977-1	12286
Screen Mirroring [※]	Screen Mirroring機能を使って投写するには、[オン]を選択します。



サブメニュー	機能
Screen Mirroring情報 ※	[Screen Mirroring]を[オン]に設定しているとき、Screen Mirroringの詳細情報を表示します。
Screen Mirroring設定 ※	Screen Mirroringの接続を設定する画面を表示します。 ● 「Screen Mirroring設定(EB-5530U/EB-5520Wのみ)」 p.129
無線LAN電源	本機とコンピューターを無線LANで接続するときは[オン]に設定します。無線LANで接続しないときは、[オフ]に設定しておくと他人からの不正なアクセス等を防ぐことができます。
ネットワーク情 報 - 無線LAN	以下のネットワーク設定状況を表示します。 ・接続モード ・無線LAN方式 アンテナレベル プロジェクター名 SSID DHCP IPアドレス サブネットマスク ゲートウェイアドレス MACアドレス MACアドレス ・地域コード [IPv6]を選択すると以下の情報が表示されます。 IPv6アドレス(手動): IPv6アドレス、プレフィックス長、ゲートウェイアドレ ス IPv6アドレス(自動): 一時アドレス、リンクローカルアドレス、ステートレ スアドレス、ステートフルアドレス

サブメニュー	機能
ネットワーク情 報 - 有線LAN	以下のネットワーク設定状況を表示します。 ● プロジェクター名
	• DHCP
	• IPアドレス
	• サブネットマスク
	• ゲートウェイアドレス
	● MACアドレス
	 IPv6アドレス(手動): IPv6アドレス、プレフィックス長、ゲートウェイアドレス
	 IPv6アドレス(自動): ー時アドレス、リンクローカルアドレス、ステートレスアドレス、ステートフルアドレス
QRコード表示	Epson iProjectionを使って、iOSまたはAndroid機器を接続 するときに読み取るQRコードを表示します。
ネットワーク設 定画面へ	以下の項目についてネットワークの設定を行います。 [基本設定]、[無線LAN]、[有線LAN]、[通知]、[その 他]、[初期化]

※ EB-5530U/EB-5520Wのみ

ネットワークメニュー操作上のご注意

トップメニューやサブメニューの選択、選択した項目を変更する操作は 環境設定メニューと同様に行います。

ただし、終了する際には必ず[設定完了]メニューを選択して、[はい]、 [いいえ]、[キャンセル]のいずれかを選択します。[はい]または[い いえ]を選択すると、環境設定メニューに戻ります。





[はい]: 設定を保存してネットワークメニューを終了します。[いいえ]: 設定を保存しないでネットワークメニューを終了します。[キャンセル]: ネットワークメニューを続けます。

ソフトキーボードの操作

ネットワークメニューでは英数字を入力して設定する項目があります。 その際には以下のようなソフトキーボードが表示されます。【▲】【▼】 【▲】【▶】ボタンで目的のキーにカーソルを移動し、【↓】ボタンを押し て入力します。数字は、リモコンの【Num】ボタンを押したまま、テン キー部の数字のボタンを押して入力することもできます。入力後キー ボードの[Finish]を選択すると入力が確定します。キーボードの[Cancel] を選択すると入力は取り消されます。



- [CAPS]キーを選択して【 →】ボタンを押すたびに、アルファベットキーの大文字/小文字が切り替わります。
- [SYM1/2]キーを選択して【→】ボタンを押すたびに、枠で囲った部分の記号キーが切り替わります。

入力できる文字の種類は以下のとおりです。

数字	0123456789
アルファベット	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
	abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
記号	!" # \$ % & '() * +, /:; < = > ? @ [\] ^ `{ }~

Screen Mirroring設定(EB-5530U/EB-5520Wのみ)

[パスワードプロテクト]の[Screen Mirroring保護]を[オン]に設定して いると、メッセージが表示されScreen Mirrorringの設定を変更すること はできません。[Screen Mirroring保護]を[オフ]にしてからScreen Mirrorringの設定を行ってください。

●「パスワードプロテクトの設定方法」p.87

Screen Mirroring設定の設定を変更したときは、以下の画面で[設定]を 選択して、[はい]を選択します。



[Screen Mirroring設定]	戻る 🔮	
ディスプレイ名 動作モード 基本設定 拡張設定 表示設定 初期化	基本モード	
	設定	

【戻る】/【❹】:戻る【◆】:選択

【メニュー】:終了 〕

サブメニュー	機能
ディスプレイ名	Screen Mirroring機能を使用してプロジェクターを検索す るときに、本機を識別するための名前を入力します。半 角英数字で最大32文字まで入力できます。
動作モード	Screen Mirroring接続で本機をグループオーナーにする場合は[拡張モード]を選択します。[拡張モード]を選択すると割り込み機能の使用が可能になります。
基本設定	[無線LAN方式]:本機とモバイルデバイスの通信方式を 選択します。 [パフォーマンス調整]:Screen Mirroringの映像表示速度 および品質を調整します。小さい値を選択すると表示品
	質が向上します。大きい値を選択すると表示速度が向上 します。
	[接続モード]:WPS(Wi-Fi Protected Setup)の種類を選択 します。接続のセキュリティーを強化するには[PIN]を選 択します。PBC接続のみ対応のモバイルデバイスをお使い のときは、[PIN/PBC]を選択します。[動作モード]を[基 本モード]に設定しているときのみ設定可能です。

サブメニュー	機能
拡張設定	[動作モード]を[拡張モード]に設定しているときのみ設 定可能です。
	[会議モード]:Screen Mirroring中に他のユーザーの投写 を許可する場合は[割り込み接続許可]を選択します。
	[チャンネル]:Screen Mirroringで使用する無線チャンネ ルを設定します。
表示設定	[PINコード通知]:Screen Mirroring以外の入力ソースの映像を投写中に、投写画面にPINコードを表示するかしないかを選択します。[オン]にすると、投写画面に8桁のPINコードが表示されます。
	[端末名通知]:[オン]にすると、Screen Mirroring以外の 入力ソースの映像を投写中に新しく接続した端末名を投 写画面に表示します。
初期化	[Screen Mirroring設定]で設定したすべての値を初期値に 戻します。



基本設定メニュー

基本設定	戻る 🕗
無線LAN	「フロシェクター名 「PJLinkパスワード」 「Parrets」『フロード
有線LAN	Remoteハスワート Web制御パスワード
通知	ビアレーダーハスワート プロジェクターキーワード オフ ↓ANI信報手テ テキストドへ
その他	
初期化	
設定完了	

【戻る】/【❹】:戻る【◆】:選択

サブメニュー	機能
プロジェクター 名	ネットワーク上で本機を識別するための名前を入力しま す。
	変更するときは、半角英数字16文字以内で入力します。("* +,/:;<=>?[\]` スペースは使用不可。)
PJLinkパスワー ド	PJLink対応アプリケーションソフトを使って本機にアクセ スするときの認証用パスワードを設定します。 半角英数字で最大32文字まで入力できます。(記号とス ペースは使用不可。) ●「PJLinkについて」p.199
Remoteパスワー ド	Epson Web ControlのRemoteを使用するときの認証用パス ワードを設定します。半角英数字で最大8文字まで入力で きます。(*:スペースは使用不可。)デフォルトのユーザー 名は「EPSONREMOTE」、デフォルトのパスワードは「guest」 です。 ●「Webブラウザーを使って設定を変更する(Epson Web Control)」p.191

サブメニュー	機能
Web 制 御 パ ス ワード	Epson Web ControlのWeb制御で本機を設定・制御すると きの認証用パスワードを設定します。半角英数字8文字以 内で入力します。(*:スペースは使用不可。)デフォルト のユーザー名は「EPSONWEB」、デフォルトのパスワードは 「admin」です。 ●「Webブラウザーを使って設定を変更する(Epson Web Control)」p.191
モデレーターパ スワード	EasyMP Multi PC ProjectionやEpson iProjectionを使って、モ デレーターとして本機に接続するときの認証用パスワー ドを4桁の数字で入力します。(デフォルトのパスワード は設定されていません。)
プロジェクター キーワード	[オン]にすると、他のユーザーが誤って映像を投写しな いように、セキュリティーパスワードを有効にできます。 コンピューターやモバイルデバイスの映像を投写すると きは、投写画面に表示されるキーワードをEasyMP Multi PC ProjectionやEpson iProjectionで入力する必要があります。
LAN情報表示	本機のネットワーク情報の表示形式を設定します。QRコードを表示させると、Epson iProjectionでQRコードを読み取るだけでネットワーク接続ができるようになります。初期値は、[テキストとQRコード]に設定されています。



無線LANメニュー

本機とコンピューターを無線LANで接続するときは、無線LANユニット (ELPAP10)を本機に取り付けてください。

☞「無線LANユニットの取り付け」p.44

基本設定		
無線LAN 🤇	接続モート アクセスポイント検索	イーユアルセート
有線LAN	セキュリティー パスフレーズ	なし
通知		
その他	SSID表示 IPマドレフま 示	オフ オフ
初期化	IPv6設定	
設定完了		

【戻る】/【❹】:戻る【◆】:選択

サブメニュー	機能
接続モード	本機とコンピューターを無線LANで接続するときの接続 モードを設定します。
	[かんたんモード]:スマートフォンやタブレット端末、 コンピューターと無線で直接接続できます。 [マニュアルモード]:無線LANアクセスポイント経由で スマートフォンやタブレット端末、コンピューターと接 続できます。インフラストラクチャーモードで接続が構 成されます。

サブメニュー	機能
アクセスポイン ト検索	接続モードを[マニュアルモード]に設定しているときは、 周囲のアクセスポイントを検索し、その中から接続する SSIDを指定できます。アクセスポイントの設定によって は一覧に表示されない場合があります。 ☞「アクセスポイント検索画面」p.134
SSID	SSIDを入力します。本機が参加する無線LANシステムで SSIDが定められているときは、そのSSIDを入力します。 半角英数字で最大32文字まで入力できます。
セキュリティー	無線LANの設定に合わせてセキュリティーの種類を選択し ます。 [なし]:セキュリティーを設定しません。 [WPA2-PSK]:WPA2によるセキュリティーを使って通信 を行います。暗号化にはAES方式を使用します。コン ピューターからプロジェクターに接続するときは、パス フレーズに設定した値を入力してください。 [WPA/WPA2-PSK]*:WPAパーソナルモードで接続を行い ます。暗号化方式はアクセスポイントの設定に応じて自 動的に選択されます。アクセスポイントと共通のパスフ レーズを設定します。 [WPA2-EAP]*:WPA2によるセキュリティーを使って通 信を行います。暗号化方にはAESを使用します。 [WPA/WPA2-EAP]*:WPAエンタープライズモードで接続 を行います。暗号化方式はアクセスポイントの設定に応 じて自動的に選択されます。
パスフレーズ	 [セキュリティー]で[WPA2-PSK] または[WPA/WPA2-PSK]を選択したときは、ネットワークに接続するためのパスフレーズを入力します。 半角英数字で8文字以上、63文字まで入力できます。 環境設定メニューで入力できる文字数は32文字です。32文字以上の入力をするときは、Webブラウザーを使って入力します。 ●「Webブラウザーを使って設定を変更する(Epson Web Control)」p.191 接続モードが[かんたんモード]に設定されているときは、初期状態でパスフレーズが設定されています。



サブメニュー	機能
EAP設定	WPA2-EAP、WPA/WPA2-EAPの認証用プロトコルを設定し
	ます。
	[EAP種類]:認証プロトコルを選択します。
	 [PEAP]: Windows Serverで広く使われている認証プロトコルです。
	• [PEAP-TLS]: Windows Serverで使われている認証プロ トコルです。クライアント証明書を使用する場合に選
	・ [EAP-TLS]: 一般的に広く使われている、クライアント 可明書を使用する認証プロトコルです
	証明音を使用する認証ノロドコルとす。 ● [EAP-FAST]、[LEAP]: これらの認証プロトコルが使用 されているトキに指定します
	[ユーザー名]:認証に使用するユーザー名を入力します。 半角英数字で最大64文字まで入力できます。
	環境設定メニューで入力できる文字数は最大32文字です。 32文字以上の入力をするときは、Webブラウザーを使っ
	て入力します。
	●「Webブラウザーを使って設定を変更する(Epson Web Control)」p.191
	ドメイン名を含めて入力する必要があるときは、ユーザー 名の前にバックスラッシュで区切ってドメイン名を追加 します(ドメイン名\ユーザー名)。
	[パスワード]:PEAP、EAP-FAST、LEAPで認証に使用する パスワードを入力します。半角英数字で最大64文字まで 入力できます。環境設定メニューで入力できる文字数は 最大32文字です。32文字以上の入力をするときは、Web ブラウザーを使って入力します。
	●「Webブラウザーを使って設定を変更する(Epson Web Control)」 = 101
	Control)」p.191 パスワードを入力し、[Finish]を選択すると、パスワード はアスタリスク(*)で表示されます。
	[クライアント証明書]: PEAP-TLS、EAP-TLSで使用するク ライアント証明書をインポートします。
	[サーバー証明書の検証]:[オン]に設定すると、認証 サーバーの証明書の正当性を検証します。サーバー証明 書を検証するためのCA証明書を設定する必要があります。

サブメニュー	機能
	[CA証明書]: PEAP、PEAP-TLS、EAP-TLS、EAP-FASTで使用するCA証明書をインポートします。 [認証サーバー名]:認証サーバーの名前を指定します。 半角英数字で最大32文字まで入力できます。
チェンクルのウ	
テャノイル設定	がんにんモートで接続9るときに使用9るチャンネルを 選択できます。他の電波の干渉を受けるときは、別のチャ ンネルに設定してください。
IP設定 ※	ネットワークの設定を行います。
	[DHCP]:[オン]にすると、 <u>DHCP</u> [→] を使用してネットワー クを設定します。ここで[オン]に設定すると以降のアド レスの設定はできなくなります。
	[IPアドレス]:本機に割り当てる <u>IPアドレス</u> ♪を入力します。アドレスの各フィールドには0~255の数字を入力できます。ただし、以下のIPアドレスは使用できません。
	0.0.0.0、127.x.x.x、224.0.0.0~255.255.255.255(xは0~255 の数字)
	[サブネットマスク]:本機の <u>サブネットマスク</u> ♪を入力 します。アドレスの各フィールドには0~255の数字を入 力できます。ただし、以下のサブネットマスクは使用で きません。
	0.0.0.0、255.255.255.255
	[ゲートウェイアドレス]:本機のゲートウェイのIPアド レスを入力します。アドレスの各フィールドには0~255 の数字を入力できます。ただし、以下の <u>ゲートウェイア</u> ドレス ^ゆ は使用できません。
	0.0.0.0、127.x.x.x、224.0.0.0~255.255.255.255(xは0~255 の数字)
SSID表示	LAN待機画面上にSSIDを表示させないときは、[オフ]に 設定します。
IPアドレス表示	LAN待機画面上にIPアドレスを表示させないときは、[オフ]に設定します。



サブメニュー	機能							
IPv6設定	IPv6プロトコルを使用するための設定をします。							
	 ・本機では以下の機能がIPv6プロトコルに 対応しています。 - Epson Web Control - PJLink 							
	 手動でIPv6アドレスを設定する場合は、 Epson Web Controlの[詳細設定]で設定 します。 							
	 ● 「Webブラウザーを使って設定を変 更する(Epson Web Control)」 p.191 							
	 [IPv6]: IPv6プロトコルを使用するときは[オン]にします。IPv6使用中は必ず1個のリンクローカルアドレスが設定されています。fe80:と本機のMACアドレスから生成されたインターフェースIDで構成されます。 [自動構成]: RA(Router Advertisement)からIPv6アドレスを自動で取得する場合は[オン]にします。アドレスの構成は以下のとおりです。 ステートレスアドレス(0~6 個): RA(Router Advertisement)から取得したプレフィックスと本機のMACアドレスから生成されたインターフェイスIDを組み合わせてアドレスを自動構成します。 ステートフルアドレス(0~1個): DHCPv6を使ってDHCPサーバーからアドレスを自動で構成します。 (一時アドレスの使用]: [自動構成]が[オン]のときに一時IPv6アドレス(0~1個)を有効にするには[オン]にします。 							

※ 接続モードをマニュアルモードに設定しているときのみ選択可能。

セキュリティーの種類

オプションの無線LANユニットを装着してマニュアルモードでお使いの際は、必ずセキュリティーの設定を行うことをお勧めします。

WPAは無線ネットワークのセキュリティー強度を向上するための暗号化 規格です。本機は暗号化方式TKIPとAESに対応しています。

WPAは、ユーザー認証機能も備えています。WPAの認証方式には、認証 サーバーを使う方法と、認証サーバーは使わずコンピューターとアクセ スポイントの間で認証を行う方法があります。本機は、認証サーバーを 使わない認証方法に対応しています。



アクセスポイント検索画面

検出されたアクセスポイントが一覧で表示されます。



【戻る]/[❹]:戻る [♦]:選択

サブメニュー	機能
更新	アクセスポイントを再検出します。
0	すでに設定済みのアクセスポイントを表します。



サブメニュー	機能
a	セキュリティーが設定されているアクセスポイントを表 します。
	セキュリティーが設定されていないアクセスポイントを 選択すると、無線LANメニューに移行します。
	セキュリティーが設定されているアクセスポイントを選 択すると、セキュリティーメニューに移行します。アク
	セスポイントのセキュリティー設定に応じて、設定する セキュリティーの種類を選択してください。





【戻る】/【❹】:戻る【◆】:選択



サブメニュー	機能	サブメニュー	機能		
IP設定	定 以下のアドレスに関する設定を行います。 IPv6辺に [DHCP]:[オン]にすると、 DHCP ¹ を使用してネットワークを設定します。ここで[オン]に設定すると以降のアドレスの設定はできなくなります。 IPv6辺に (IPアドレス]:本機に割り当てるIPアドレス ¹ を入力します。アドレスの各フィールドには0~255の数字を入力できます。ただし、以下のIPアドレスは使用できません。 0.0.0.0、127.x.xx、224.0.0.0~255.255.255(xは0~255の数字を入力します。アドレスの各フィールドには0~255の数字を入力します。アドレスの各フィールドには0~255の数字を入力します。ただし、以下のサブネットマスク ¹¹ を入力します。ただし、以下のサブネットマスクは使用できません。 IPv6辺に 0.0.0.0、255.255.255.255.255 [IPv6] IPv6] ブできます。ただし、以下のサブネットマスク ¹¹ を入力します。アドレスの各フィールドには0~255の数字を入力できます。ただし、以下のサブネットマスクは使用できません。 IPv6] 0.0.0.0、255.255.255.255 [IPv6] IPv6] ブできます。ただし、以下のサブネットマスクは使用できません。 IPv6] IPv6] ジェレスの名フィールドには0~255 IPv6] IPv6] IPv6]		IPv6プロトコルを使用するための設定をします。 IPv6プロトコルを使用するための設定をします。 本機では以下の機能がIPv6プロトコルに対応しています。 Epson Web Control PJLink 手動でIPv6アドレスを設定する場合は、 Epson Web Controlの[詳細設定]で設定します。 「Webブラウザーを使って設定を変更する (Epson Web Control)」p.191 [IPv6]: IPv6プロトコルを使用するときは[オン]にします。IPv6使用中は必ず1個のリンクローカルアドレスが設定されています。fe80::と本機のMACアドレスから生成されたインターフェースIDで構成されます。		
IDアドレフ表示	<u>ドレス</u> ♥は使用できません。 0.0.00、127.x.x.x、224.0.0.0~255.255.255(xは0~255 の数字)		 [自動構成]: RA(Router Advertisement)からIPv6アドレを自動で取得する場合は[オン]にします。アドレスの成は以下のとおりです。 ステートレスアドレス(0~6個): RA(Router) 		
	7]に設定します。		Advertisement)から取得したプレフィックスと本機の MACアドレスから生成されたインターフェイスIDを組み 合わせてアドレスを自動構成します。 • ステートフルアドレス(0~1個):DHCPv6を使ってDHCP サーバーからアドレスを自動で構成します。 [一時アドレスの使用]:[自動構成]が[オン]のときに一 時IPv6アドレス(0~1個)を有効にするには[オン]にしま す。		



通知メニュー

プロジェクターが異常/警告状態になったときに、ここで通知先を設定 すると電子メールで通知されます。

☞「異常通知メールの見方」p.196

基本設定	1 177 上口148 445	(反	<mark>ର </mark>	
無線LAN	メール通知機能 SMTPサーバー	オノ 0.	0.	0.	Q
有線LAN		ļ	J		Ę
通知	99元1設定 宛先2設定 家先2設定				Ę
その他		オフ	0	0	5
初期化	トラップIPアドレス トラップIPアドレス2	0.	0. 0.	0. 0.	ŏ
設定完了		オフ	Ω	0	5
			0.	0.	

【戻る】/【❹】:戻る【◆】:選択

サブメニュー	機能
メール通知機能	[オン]にすると、プロジェクターが異常/警告状態になったときに、設定した宛先にメールで通知します。
SMTPサーバー	本機が使うSMTPサーバーの <u>IPアドレス</u> ◆ を入力します。 アドレスの各フィールドには0~255の数字を入力できま す。ただし、以下のIPアドレスは使用できません。 127.x.x.x、224.0.0.0~255.255.255.255(xは0~255の数字)
ポート番号	SMTPサーバーのポート番号を入力します。初期値は25で す。1~65535までの有効な数値を入力できます。

サブメニュー	機能
差出人	送信者のメールアドレスを入力します。半角英数字で最 大64文字まで入力できます。環境設定メニューで入力で きる文字数は最大32文字です。32文字以上の入力をする ときは、Webブラウザーを使って入力します。("(),:;<>[\]スペースは使用不可。) 「Webブラウザーを使って設定を変更する(Epson Web Control)」p.191
宛先1設定/宛先2 設定/宛先3設定	通知メールの送信先のメールアドレスと、通知する内容を設定します。送信先は最大3件まで登録できます。半角英数字で最大64文字まで入力できます。環境設定メニューで入力できる文字数は最大32文字です。32文字以上の入力をするときは、Webブラウザーを使って入力します。("(),:;<>[\]スペースは使用不可。) ●「Webブラウザーを使って設定を変更する(Epson Web Control)」p.191
SNMP	[オン]にすると、 <u>SNMP</u> →を使用して本機の監視をしま す。本機を監視するには、コンピューター側にSNMPマ ネージャープログラムがインストールされている必要が あります。SNMPによる管理は、必ずネットワーク管理者 が行ってください。初期値は[オフ]に設定されています。
トラップIPアドレ ス1/トラップIPア ドレス2	SNMPのトラップ通知先のIPアドレスを2つまで登録できま す。 アドレスの各フィールドには0~255の数字を入力できま す。 ただし、以下のIPアドレスは使用できません。 127.x.x.x、224.0.0.0~255.255.255.255(xは0~255の数字)
コミュニティー 名	SNMPのコミュニティー名を設定します。半角英数字で最 大32文字まで入力できます。(記号とスペースは使用不 可。)
PJlink通知	PJLinkの通知機能を使うときは[オン]に設定します。



サブメニュー	機能		
通知先IPアドレ ス	PJLinkの通知機能により本機の動作状態を通知するコン ピューターのIPアドレスを入力します。		
	アドレスの各フィールドには0~255の数字を入力できま す。ただし、以下のIPアドレスは使用できません。		
	127.x.x.x、224.0.0.0~255.255.255.255(xは0~255の数字)		

その他メニュー

基本設定		🦳 戻る 🔮 🔵
無線LAN	セキュアHTTP Webサーバー証明書	オフ
有線LAN	優先ゲートウェイ AMX Device Discov	有線LAN ery オフ
通知	Control4 SDDP	
その他		
初期化		
設定完了		

〔[戻る]/[❹]:戻る [♦]:選択

サブメニュー	機能
セキュアHTTP	Epson Web Controlでのプロジェクターとコンピューター の通信を暗号化し、セキュリティーを強化します。セキュ リティーの設定をEpson Web Controlで行う場合は、[オ ン]に設定することをお奨めします。
Webサーバー証 明書	セキュアHTTPで使用するWebサーバー証明書をインポー トします。
優先ゲートウェ イ	優先ゲートウェイを[有線]/[無線]のどちらにするか選択 します。
AMX Device Discovery	AMX Device Discovery [→] による本機の検出を有効にしたい ときは[オン]に設定します。AMX社のコントローラーや AMX Device Discoveryで制御する環境に接続していないと きは、[オフ]に設定してください。



サブメニュー	機能
Crestron RoomView	Crestron RoomView [®] を使用して、ネットワーク経由で本 機の監視・制御を行うときのみ[オン]に設定します。通 常は[オフ]に設定してください。 ●「Crestron RoomView [®] について」p.200 設定の変更は、本機を再起動したときに有効になります。 [オン]に設定したときは、以下の機能はご利用になれま せん。 • Epson Web Control • Message Broadcasting (FasyMP Monitorのプラグイン)
Control4 SDDP	<u>Control4[®] Simple Device Discovery Protocol (SDDP)</u> による 機器情報の取得を有効にしたいときは[オン]に設定しま す。
Message Broadcasting	Message Broadcasting機能の有効、無効を切り替えます。 ソフトウェアおよび取扱説明書は、以下のWebサイトよ りダウンロードしてください。 http://www.epson.jp/download/



[●]:選択 [●]:決定

サブメニュー	機能
ネットワーク設 定を初期化しま す。	ネットワーク設定をすべて初期化するときは[はい]を選 択します。

初期化メニュー

ネットワークの設定をすべて初期化します。



情報メニュー(表示のみ)

投写している映像信号や本機の状態を確認できます。現在投写している 入力ソースにより表示される項目が異なります。



【戻る】/【❹]:戻る【◆]:選択

【メニュー】:終了)

サブメニュー		機能
プ ロ ジ ェ ク ター情報	入力ソース	現在投写中の機器を接続している入力ソー ス名を表示しています。
	入力信号	[映像]メニューの[入力信号方式]の設定 内容を入力ソースに応じて表示していま す。
	入力解像度	入力解像度を表示しています。
	リフレッシュ レート	<u>リフレッシュレート</u> を表示しています。
	同期情報	映像信号の情報を表示しています。 お問い合わせ時に、この値を確認するこ とがあります。

サブメニュー		機能
	ステータス	本機に発生した異常についての情報です。 お問い合わせ時に、この値を確認するこ とがあります。
	シリアル番号	本機のシリアル番号を表示します。
	Event ID	ネットワークを介して本機とコンピュー ターを接続しているときにトラブルが生 じると、トラブルの内容が番号(Event ID) で表示されます。Event IDの見方は、次を 参照してください。 ● 「Event IDについて」p.177
	HDBaseT信号レ ベ ル (EB-5530U/ EB-5520Wのみ)	HDBaseT端子から入力される映像信号のレ ベルを表示しています。黄色で表示され る場合は、信号レベルが減衰しています。
ランプ情報	ランプ点灯時間	ランプの累積使用時間※を表示していま す。 ランプ交換の目安時間に達すると、文字 が黄色に変わります。
バージョン	Main Screen Mirroring (EB-5530U/ EB-5520Wのみ)	本機のソフトウェアのバージョンを表示 します。
ステータス情報		本機の状態を表示します。 ●「ステータス情報の見方」p.158

※ 累積使用時間が0~10時間までは「0H」と表示されます。10時間以上は「10H」、 「11H」と1時間単位で表示されます。



初期化メニュー



サブメニュー	機能
ランプ点灯時間 初期化	ランプ点灯時間の累積をクリアします。ランプを交換し たときに行ってください。
メモリー初期化	[メモリー]で登録したすべての名称と設定値を初期化します。 ● 「メモリー機能」 p.82
全初期化	環境設定メニューの全項目を初期設定に戻します。 [入力信号方式]、[メモリー]、[ユーザーロゴ]、[ネッ トワーク]メニューの全項目、[ランプ点灯時間]、[言 語]、[日付&時刻]、[ユニフォーミティー]、[カラー マッチング]は初期値に戻りません。

一括設定機能



1台のプロジェクターで設定した環境設定メニューの内容を、他の複数 のプロジェクターに一括で設定できます(一括設定機能)。一括設定機能 は同じ型番のプロジェクター間でのみ使用できます。

以下のいずれかの方法で設定します。

- USBメモリーを使って設定する。
- ・コンピューターとプロジェクターをUSBケーブルで接続して設定する。
- EasyMP Network Updaterを経由して設定する。

本書では、USBメモリーを使う方法とUSBケーブルを使う方法を説明します。



<u> 注</u>意

ー括設定は、お客様の責任において行ってください。停電や通信異常など が原因で一括設定に失敗したときは、修理費用が有償となることがありま す。

USBメモリーを使って設定する

USBメモリーを使って一括設定する方法を説明します。

- FAT形式でフォーマットしたUSBメモリーを使用してください。
 - セキュリティー機能が付いているUSBメモリーでは、一括設定機能が利用できません。セキュリティー機能の付いていないUSBメモリーをお使いください。
 - USBカードリーダーやUSBハードディスクでは、一括設定機能は利用できません。

設定値をUSBメモリーに保存する

- プロジェクターから電源コードを抜いて、プロジェクターのイン ジケーターがすべて消灯していることを確認します。
- **2** USBメモリーをプロジェクターの無線LANユニット用端子に接続します。
 - ☞「無線LANユニットの取り付け」p.44







• USBメモリーは、プロジェクターに直接接続してください。
 USBハブを介してUSBメモリーを接続すると、設定値が正常に保存されないことがあります。

- 空のUSBメモリーを接続してください。一括設定ファイル 以外のデータが入っていると、設定値が正しく保存できな いことがあります。
- USBメモリー内に他のプロジェクターの一括設定ファイル を保存しているときは、ファイルを削除するかファイル名 を変更してください。一括設定機能では、一括設定ファイ ルの上書きはできません。
- 一括設定したファイルのファイル名はPJCONFDATA.binです。ファイル名を変更するときはPJCONFDATAの後ろに任意の文字列を追加してください。他のファイル名に変更すると、プロジェクターが正しく認識できないことがあります。
- 2バイト以上の文字は、ファイル名に使えません。
- 3 【戻る】ボタンを押したまま、プロジェクターに電源コードを接続します。



プロジェクターのインジケーターが以下のように点灯したら、 【戻る】ボタンを離してください。



電源	Status	Lamp	Temp
青点灯	青 点灯	橙点灯	橙点灯

インジケーターが点滅に変わると、一括設定ファイルの書き込み が始まります。

<u> 注</u>意

- ファイルの書き込み中は、プロジェクターから電源コードを抜かないでください。電源コードを抜くと、プロジェクターが正常に起動しなくなることがあります。
- ファイルの書き込み中は、プロジェクターからUSBメモリーを抜か ないでください。USBメモリーを抜くと、プロジェクターが正常に 起動しなくなることがあります。





書き込みが正常に終了すると、プロジェクターがスタンバイ状態 になります。



電源 青 点灯

プロジェクターがスタンバイ状態になったら、USBメモリーを抜きます。

保存した設定値を他のプロジェクターに反映する



プロジェクターから電源コードを抜いて、プロジェクターのイン ジケーターがすべて消灯していることを確認します。

2 設定値が保存されているUSBメモリーを、プロジェクターの無線 LANユニット用端子に接続します。





USBメモリーには一括設定ファイル以外のデータを入れないでください。一括設定ファイル以外のデータが入っていると、設定値が正しく反映できないことがあります。




3 【メニュー】ボタンを押したまま、プロジェクターに電源コードを 接続します。



プロジェクターのインジケーターが以下のように点灯したら、 【メニュー】ボタンを離します。



電源	Status	Lamp	Temp
青点灯	青 点灯	橙点灯	橙 点灯

インジケーターは、約75秒点灯します。

すべてのインジケーターが点滅に変わると、設定値の書き込みが 始まります。



- 設定値の書き込み中は、プロジェクターから電源コードを抜かない でください。電源コードを抜くと、プロジェクターが正常に起動し なくなることがあります。
- 設定値の書き込み中は、プロジェクターからUSBメモリーを抜かな いでください。USBメモリーを抜くと、プロジェクターが正常に起 動しなくなることがあります。
- 書き込みが正常に終了すると、プロジェクターがスタンバイ状態 4 になります。



電源 青 点灯

プロジェクターがスタンバイ状態になったら、USBメモリーを抜 きます。



コンピューターとプロジェクターをUSBケーブルで 接続して設定する

一括設定機能の対応OSは以下の通りです。
 Windows Vista以降
 Mac OS X 10.7.x以降

設定値をコンピューターに保存する



プロジェクターから電源コードを抜いて、プロジェクターのイン ジケーターがすべて消灯していることを確認します。

2 コンピューターのUSB端子とプロジェクターのService端子をUSB ケーブルで接続します。



3 【戻る】ボタンを押したまま、プロジェクターに電源コードを接続します。



プロジェクターのインジケーターが以下のように点灯したら、 【戻る】ボタンを離してください。



電源	Status	Lamp	Temp
青 点灯	青 点灯	橙点灯	橙 点灯

コンピューター上で、プロジェクターがリムーバブルディスクと して認識されます。

リムーバブルディスクを開き、一括設定ファイル (PJCONFDATA.bin)をコンピューターに保存します。

> 一括設定ファイルのファイル名を変更するときはPJCONFDATA の後ろに任意の文字列を追加してください。他のファイル名 に変更すると、正しく認識できないことがあります。

5 コンピューター上で「USBデバイスの取り外し」を行ってから、USB ケーブルを抜きます。



プロジェクターがスタンバイ状態になります。

一括設定機能



保存した設定値を他のプロジェクターに反映する



プロジェクターから電源コードを抜いて、プロジェクターのイン ジケーターがすべて消灯していることを確認します。

2 コンピューターのUSB端子とプロジェクターのService端子をUSB ケーブで接続します。



3 【メニュー】ボタンを押したまま、プロジェクターに電源コードを 接続します。



プロジェクターのインジケーターが以下のように点灯したら、 【メニュー】ボタンを離します。



電源	Status	Lamp	Temp
青 点灯	青 点灯	橙点灯	橙点灯

コンピューター上で、プロジェクターがリムーバブルディスクと して認識されます。



保存した一括設定ファイル(PJCONFDATA.bin)をリムーバブルディ スクの最上位フォルダーにコピーします。

リムーバブルディスク上に、一括設定ファイル以外のファイ
 ルやフォルダーをコピーしないでください。





OS Xをお使いの場合は、「"EPSON_PJ"の取り出し」を行ってく ださい。

インジケーターが点滅すると、設定値の書き込みが始まります。

<u> 注</u>意

設定値の書き込み中は、プロジェクターから電源コードを抜かないで ください。電源コードを抜くと、プロジェクターが正常に起動しなく なることがあります。

書き込みが正常に終了すると、プロジェクターがスタンバイ状態 になります。

設定がうまくいかないときは

エラーが生じたときは、インジケーターでお知らせします。インジケー ターの状態をご確認ください。

インジケーターの状態	対処法
Ū —	ー括設定ファイルに異常があるか、USBメモ リーが正しく接続できていない可能性があり
	ます。USBメモリーを取り外し、プロジェク
<u></u> , ₽	シーの電源コートを扱いて差し直してから、 もう一度お試しください。
Lamp [:] 橙 速点滅	
Temp:橙速点滅	
	設定値の書き込みに失敗して、プロジェク ターのファームウェアに異常が生じた可能性
···· <u>0</u>	があります。ご使用をやめ、電源プラグをコ ンセントから抜き お買い上げの販売店また
<u> </u>	はお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依
	頼してください。
電源:青 速点滅	
Status:青速点滅	
Lamp.	



困ったときに

ここでは、想定されるトラブルと、その対処法などについて説明しています。

ヘルプの見方

2



トラブル発生時の解決方法を投写映像に表示できます。質問に答えてい くと適切な状態に設定することもできます。

【 ↑】ボタンを押します。

ホーム画面が表示されます。



ヘルプを選択して【↩】ボタンを押します。

A		EPSON
入力ソース: 全入力ソース検出中	よく使う機能:	
De- HDMI1		*
De- HDMI2	カラーモード	節電モード
HDBaseT	***	12
'ᡂ+ コンピューター	イメージ強調	2画面
BC- BNC		
<u>ংrগ⊒</u> LAN	·=	(?)
🕼 🖙 Screen Mirroring	メニュー	ヘルプ
□)● ディスプレイ名: EB845715 <u>199早</u> プロジェクター名: EB845715 SSID: EB845715-00001a4XFK18HtI (♥ IP: かんたんモード よ IP:	PIN: 12345678 キーワード: 8640 192.168.200.100	QRコード表示
入力ソースを切り替えます。		[ホーム]:終了

	ヘルプ画面が表示されま	ਰ	
		9 0	
	[ヘルプ]		
	(映像が小さい。 ❹		
	(色合いがおかしい。) (色合いがおかしい。)		
	動画部分が表示されない。 音が出ない・小さい。		
	(【◆]:選択【❹]:決定	【メニュー】:終了)	
2	項目を選択します。		
		リモコン	
		三二一 戻る/白	
		$\left(\begin{array}{c} \begin{array}{c} 1 \\ 1 \\ 1 \\ 1 \\ 1 \\ 1 \\ 1 \\ 1 \\ 1 \\ 1 $	
4	項目を決定します。		
	Ā	NE1-F 初期值	
	_		



以下の画面のように質問と対処法が表示されます。 【メニュー】ボタンを押すとヘルプは解除されます。



インジケーターの見方



本機には、次の5種類のインジケーターがあり本機の状態をお知らせします。



 電源インジケーター 本機の状態をお知らせします。
 Statusインジケーター 本機の状態をお知らせします。
 Lampインジケーター ランプの状態をお知らせします。
 Tempインジケーター 内部温度の状態をお知らせします。通常は消灯しています。
 Filterインジケーター エアフィルターの状態をお知らせします。通常は消灯しています。

通常動作時のインジケーター表示は以下のとおりです。

インジケーター		本機の状態	説明			
電源	Status	Lamp	Temp	Filter		
	0			0	スタンバイ状態	本機に電源が供給されている状態です。この状態でリモコンの【①】ボタンまたは操作パネル
						の【ひ】ボタンを押すと投写を開始します。
青点灯	消灯	消灯	消灯	消灯		(電源コードを抜いても電源インジケーターがしばらく点灯したままになることがありますが 故障ではありません)。
					ネットワーク監視 状態	ネットワーク経由で、本機の監視と制御を行っている状態です([待機モード]を[通信オン]に しているとき)。
						この状態のときに電源コードの抜き差しをすると、電源インジケーターが青色に点滅します。
0	->[](-	0	0	0	ウォームアップ状 態	本機の電源を入れた直後の状態です。ランプ点灯後、約30秒間ウォームアップ状態になりま す。
青点灯	青点滅	状態依 存	消灯	消灯		ウォームアップ中は【ひ】ボタンの操作が無効になります。



	イン	ンジケータ	· <u> </u>		本機の状態	説明
電源	Status	Lamp	Temp	Filter		
0	0	0	0	0	投写中	映像を投写中の状態です。
青点灯	青点灯	状態依 存	消灯	消灯		
0	->0(-	0	0	0	クールダウン状態	電源を切った直後の状態です。この状態のときは、すべてのボタン操作が無効になります。
青点灯	青点滅	消灯	消灯	消灯		
->0(-	0	0	0	0	ネットワーク監視 準備中	ネットワーク経由で、本機の監視と制御を行う準備をしています。 ネットワーク監視準備中は全ボタン操作が無効になります。
青点滅	消灯	消灯	消灯	消灯		



本機にエラーが発生したときなどには、各インジケーターの色と点滅/点灯の組み合わせでエラー状態をお知らせします。

インジケーターの状態とその対処方法については、次の表を参照してください。

	インジケーター		原因	処置または状態		
電源	Status	Lamp	Temp	Filter		
0	->0(-	-:0(-	0	0	内部異常	ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ 先に記載の連絡先に修理を依頼してください。
消灯	青点滅	橙点滅	消灯	消灯		●『お問い合わせ先』
0	-20(-	0	-20(-	0	ファン異常 センサー異常	ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ 先に記載の連絡先に修理を依頼してください。
消灯	青点滅	消灯	橙点滅	消灯		●『お問い合わせ先』
0	->0(-	0	0	0	内部高温異常 (オーバーヒー	ランプが自動的に消灯し、投写できなくなります。約5分間は、そのままの状態で待ちます。 約5分後、スタンバイ状態になりますので、次の2点を確認してください。
消灯	青点滅	消灯	橙点灯	消灯	ト)	 エアフィルター・排気口がふさがれていないか、壁際に設置されていないか確認します。
						 エアフィルターが目詰まりしているときは、電源プラグをコンセントから抜いてから、掃除または交換をします。 ●「エアフィルターの掃除」p.180 ●「エアフィルターの交換」p.186 上記を確認後も異常が発生するとき:ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼してください。 ●『お問い合わせ先』
						標高1500m以上の場所でお使いのときは、[高地モード]を[オン]にしてください。 ☞ [拡張設定] - [動作設定] - [高地モード] p.123
0	-20(-	0	0	0	ランプ異常 ランプ点灯失敗	次の2点を確認してください。 • ランプを両方とも取り出してランプが割れていないか確認します。
消灯	青点滅	橙点灯	消灯	消灯		 ◆ ランプの交換」p.183 ● エアフィルターを掃除します。 ●「エアフィルターの掃除」p.180

インジケーターの見方



	イ	ンジケータ	· <u> </u>		原因	処置または状態
電源	Status	Lamp	Temp	Filter		
						 割れていないとき:ランプを再セットして、電源を入れます。 それでもエラーになるとき:新しいランプに交換してから電源を入れます。 それでもエラーになるとき:ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼してください。 ● 『お問い合わせ先』
						割れているとき :お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先にご相談ください(ランプを交換しないと映像を投写することはできません)。 ● 『お問い合わせ先』
						標高1500m以上の場所でお使いのときは、[高地モード]を[オン]にしてください。 ☞ [拡張設定] - [動作設定] - [高地モード] p.123
0	->0(-	0	0		エアフィルター風 量低下異常	次の2点を確認してください。 • エアフィルター・排気口がふさがれていないか、壁際に設置されていないか確認します。
消灯	青点滅	消灯	消灯	橙点灯		 エアフィルターが目詰まりしているときは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、掃除または交換をします。 ●「エアフィルターの掃除」p.180
						●「エアフィルターの交換」 p.186
						確認後、再び電源フラクをコンセントに接続します。 上記を確認後も異常が発生するとき:ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お 買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼してください。 ●『お問い合わせ先』
0	->0(-	-20(-	-20(-	0	オートアイリス異 常	ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ 先に記載の連絡先に修理を依頼してください。
消灯	青点滅	橙点滅	橙点滅	消灯		● 『お問い合わせ先』
0	-20(-	0	0	0	電源系異常(バラ スト)	ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ 先に記載の連絡先に修理を依頼してください。
消灯	青点滅	橙点灯	橙点灯	消灯		●『お問い合わせ先』

インジケーターの見方



	イン	ンジケータ			原因	処置または状態
電源	Status	Lamp	Temp	Filter		
÷04	0	0	÷04	0	高温警告	異常ではありません。ただし、さらに高温になると投写を自動停止します。次の2点を確認し てください。
青点滅	状態依	状態依	橙点滅	状態依		 エアフィルター・排気口がふさがれていないか、壁際に設置されていないか確認します。
	存	存		存		 エアフィルターが目詰まりしている場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、掃除または交換をします。
						 ■「エアフィルターの毎時」p.180 ●「エアフィルターの交換」p.186
-:0(-	Π	-:0(-	Π	Π	ランプ交換勧告	新しいランプに交換してください。
+ -						●「フンフの父換」 p.183 ○ たんはおおいろう こうしょう こうかい しょうくたん まま まいやかい
青点滅	状態依 存	橙点滅	状態依 存	状態依 存		交換時期を超えて使い続けると、ラフノが破裂する可能性が一段と高くなります。すみやか に新しいランプと交換してください。
-)[(-	0	0	0		エアフィルター風	異常ではありません。ただし、さらに風量低下の状態になると投写を自動停止します。
主占试				橙占灯	里巴丁	エアフィルターが日詰まりしています。エアフィルターの挿味、または父換をしてくたさ い。 とメッヤージも表示されます。以下の2点を確認してください。
月紀滅	小 思 密 行	小 思 密 化 一 存	小態1公 存	位示入		 エアフィルター・排気口がふさがれていないか、壁際に設置されていないか確認します。
						 エアフィルターが目詰まりしているときは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、掃除または交換をします。
						●「エアフィルターの掃除」p.180
						● エアフィルターの父授」p.186 ト記を確認後も異党が発生するとき、ご使田をやめ、雷酒プラグをコンセントから抜き、お
						買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼してください。
						●『お問い合わせ先』
0	0	0	0	-)[[:-	エアフィルター清 掃通知	「エアフィルターの清掃時期です。エアフィルターの掃除、または交換をしてください。」と メッセージも表示されます。
状態依	状態依	状態依	状態依	橙点滅		電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、エアフィルターの掃除をしてください。
仔	仔	仔	仔			↓ · · · ●「エアフィルターの掃除」 p.180
						エアフィルター清掃通知のインジケーターやメッセージは、環境設定メニューの[エアフィル
						ター清掃通知]を[オン]に設定しているときに表示されます。
						☞ L 拡張設定」 - L 表示設定」 - L エアフィルター清掃通知」 p.123

インジケーターの見方





ステータス情報の見方



本機の動作状態を投写映像に表示できます。ボタン操作で、本機の詳細な状況を確認できます。







1

[ステータス情報]を選択し、【→】ボタンを押します。





3 【 ◀ 】【 ▶ 】ボタンまたは【 ▲ 】【 ▼ 】ボタンでカテゴリーを選択します。

画質	【ステータス情報】	🛛 戻る 🔮
映像	[Status	Information]
設定	System	Computer
拡張設定	On-ScreenDisplay	On On
ネットワーク	Air Temp	
情報	Lamp Status	On
初期化		

【戻る】/【❹】:戻る【◀◆▶】:選択

【メニュー】:終了)

カテゴリーごとに表示される情報は以下のとおりです。

Status Information	:	本機の動作状態
Source	:	入力映像信号情報
Signal Information	:	入力デジタル映像信号情報
Network Wired	:	有線LAN設定
Network Wireless	:	無線LAN設定
Vaintenance	:	本機やランプの使用時間
/ersion	:	本機のソフトウェアのバージョン



表示内容の説明

カテゴリー	項目名	状態表示	説明	
Status Information System		本機の状態を表示します。異常や警告の対処方法については、以下を参照してください。		
		● 「インジケーターの見	見方」p.152	
		ОК	通常状態です。	
		Warm-Up	ウォームアップ状態です。	
		Standby	スタンバイ状態です。	
		Cool Down	クールダウン状態です。	
		Temp Error	内部高温異常です。	
		Fan Error	ファン異常です。	
		Sensor Error	センサー異常です。	
		Lamp Error	ランプ異常です。	
		Lamp Failure	ランプ点灯失敗です。	
		Power Error	電源系異常(バラスト)です。	
		Internal Error	内部異常です。	
		Auto Iris Error	オートアイリス異常です。	
		Airflow Error	フィルター風量低下異常です。	
		Temp Warning	高温警告です。	
		Internal Warning	内部システムに関する警告です。	
		Airflow Decline	エアフィルター風量低下です。	
		Lamp Warning	ランプ消灯警告です。ランプ異常と同じ対処をしてください。	
			電源系警告(バラスト)です。	
		Lamp Replacement		
		Clean Filter	エアフィルター清掃通知です。	



カテゴリー	項目名	状態表示	
Status Information Source	HDMI1	現在投写中の機器を接続している入力ソース名を表示します。	
		HDMI2	
		HDBaseT	
		Computer	
		BNC	
		LAN	
		Screen Mirroring	
	On-Screen Display	On	[オンスクリーン表示]の設定を表示します。[Off]のときは、メニューやメッセージなど投
		Off	与映像以外は一切表示されません。
	A/V Mute	On	A/Vミュートの動作状態を表示します。
Air T Temp Lamp		Off	
	Air Temp	-	使用環境温度を表示します。
	Temp Level	-	
	Lamp Status	On	ランプの点灯状態を表示します。
		Off	
Source	Source	HDMI1	現在投写中の機器を接続している入力ソース名を表示します。
		HDMI2	
		HDBaseT	
		Computer	
		BNC	
		LAN	
		Screen Mirroring	
	Resolution	-	現在投写中の映像信号の入力解像度を表示します。
			No Signal:映像信号が入力されていません。
			Not Supported:本機に対応していない映像信号が入力されています。



カテゴリー	項目名	状態表示	説明
	Video Signal	_	現在投写中の映像信号のビデオ信号方式を表示します。
	Color Space	RGB	現在投写中の映像信号の色空間を表示します。
		YCbCr	
		YPbPr	
	H-Frequency	_	現在投写中の映像信号の水平周波数を表示します。
	V-Frequency	_	現在投写中の映像信号の垂直周波数を表示します。
	Sync Polarity	H:Posi / V:Posi	同期極性を表示します。
		H:Posi / V:Nega	
		H:Nega / V:Posi	
		H:Nega / V:Nega	
	Sync Mode	Composite Sync	同期種別を表示します。
		Separete Sync	
		Sync On Green	
	Detected Mode	_	現在投写中の映像信号の判別解像度を表示します。
	Video Level	Auto(Normal)	本機のビデオレベルを表示します。
		Auto(Expanded)	
		Normal	
		Expanded	



Sourceで表示される項目は、お使いの機種、現在投写している映像信号や入力ソースにより異なります。



カテゴリー	項目名	状態表示	説明
Signal Information	5V Detection	Detected	5V信号の検出結果を表示します。
		Not Detect	
	TMDS Clock	-	現在投写中の映像信号のTMDS周波数を表示します。
	TMDS H-Frequency	-	現在投写中の映像信号の水平周波数を表示します。
	TMDS V-Frequency	-	現在投写中の映像信号の垂直周波数を表示します。
	DetChg 5CFHMP123	_	信号変化の要因を表示します。
	Stable Time	_	映像信号が確定してから現在までの時間を表示します。
	HDCP Status	Non-HDCP	HDCPの状態を表示します。
	Passed		
		Failed	
	HDCP Ver	-	HDCPのバージョンを表示します。
	AVI Info VIC	_	現在投写中の映像信号のVIC情報(AVI)を表示します。
	AVI InfoChecksum	ОК	AVIのチェックサム結果を表示します。
		NG	
	Signal Mode	HDMI	信号モードを表示します。
Pixel Encoding	RGB	現在投写中の映像信号の色空間情報(AVI)を表示します。	
	YUV4:4:4		
	YUV4:2:2		
		YUV4:2:0	
	HDBaseT Level	-	HDBaseT端子から入力される映像信号のレベルを表示しています。



Signal Informationで表示される項目は、お使いの機種、現在投写している映像信号や入力ソースにより異なります。



カテゴリー	項目名	状態表示	説明
Network Wired	Projector Name	-	ネットワーク上で本機を識別するための個別の名前を表示します。
	Connection Mode	HDBaseT	LANの接続経路を表示しています。
		LAN	
	DHCP	On	DHCPの設定状態を表示します。
		Off	
	IP Display	On	IPアドレス表示の設定状態を表示します。
		Off	
	IP Address	_	IPアドレスを表示します。
	MAC Address	_	MACアドレスを表示します。
Network Wireless	Projector Name	_	ネットワーク上で本機を識別するための個別の名前を表示します。
Connection Mode SSID Display	Connection Mode	Quick	本機とコンピューターを無線LANで接続するときの接続モードを表示します。
		Advanced	(Quick:かんたんモード、Advanced:マニュアルモード)
	SSID Display	On	SSID表示の設定状態を表示します。
		Off	
	SSID	_	SSIDを表示します。
	DHCP	On	DHCPの設定状態を表示します。
		Off	
	IP Display	On	IPアドレス表示の設定状態を表示します。
		Off	
	IP Address	_	IPアドレスを表示します。
	MAC Address	_	MACアドレスを表示します。
	Security	Open	セキュリティーの設定状態を表示します。
		WPA2-PSK	
		WPA/WPA2-PSK	
		WPA2-EAP	



カテゴリー	項目名	状態表示	説明
		WPA/WPA2-EAP	
	Antenna Level	LEVEL 0-5	Wi-Fiの受信状態を表示します。
Maintenance	Operation Time	_	本機の累積使用時間を表示します。
	Lamp Op.Time	-	ランプの累積使用時間を表示しています。
Version	SerialNo.	_	本機のシリアル番号を表示します。
	Main	_	本機のソフトウェアのバージョンを表示します。
	HDBaseT	_	
	Screen Mirroring	_	



まず、下記をご覧になりどのトラブルに該当するかを確認し、参照先で 詳細な内容をご覧ください。

映像に関するトラブル

• 映像が表示されない 投写を開始しない、真っ黒の映像になる、青い映像になる	☞ p.166
• 動画が表示されない コンピューターで再生する動画が黒くなり映像が投写されな い、コンピューターで動画が再生されない。	☞ p.166
• 自動的に投写が消える	• p.167
 「この信号は本プロジェクターでは受けられません。」と表示 される 	☞ p.167
• 「映像信号が入力されていません。」と表示される	• p.167
• ぼやける、ピントが合わない、ゆがむ	• p.168
• ノイズが入る、乱れる	• p.168
 ・映像が切れる(大きい)、小さい、アスペクト比が合っていない、反転している 映像の一部分しか投写されない、映像の縦横の比率が正しくない、映像の上下左右が反転している 	☞ p.169
• 色合いが違う 全体が赤紫がかっている、緑色がかっている、モノクロにな る、色がくすむ	☞ p.170
• 暗い	• p.171

・メッセージやメニューの言語を変更したい ・プロジェクターに異常が起きてもメール通知されない ・「時刻を保持する電池残量が低下しています。」と表示される ・「p.176

投写開始時のトラブル

● 電源が入らない	• p.172
-----------	----------------

その他のトラブル

• 音が出ない、小さすぎる	• p.173
• リモコンで操作できない	• p.173
• 外部モニターに表示されない	• p.174



映像に関するトラブル

映像が表示されない

確認	対処法
リモコンの【①】ボタンまたは操作パネルの【ひ】ボタンを押 しましたか?	リモコンの【①】ボタンまたは操作パネルの【ひ】ボタンを押して電源を入れます。
インジケーターがすべて消灯していませんか?	電源コードが正しく接続されていない、または電気が供給されていません。 本機に電源コードを正しく接続してください。 または、電気が供給されるようにブレーカーなどを確認してください。
A/Vミュートの状態になっていませんか?	【A/Vミュート】ボタンを押してA/Vミュートを解除します。 ● 「映像と音声を一時的に消す(A/Vミュート)」 p.78
環境設定メニューの設定で間違っているものはありません か?	全初期化してみてください。 ● [初期化] - [全初期化] p.141
入力映像そのものが真っ黒になっていませんか? (コンピューター投写時のみ)	スクリーンセーバーなどで入力映像が真っ黒になっていることがあります。
Windows Media Centerを全画面表示にしていませんか? (ネットワーク接続時のみ)	Windows Media Centerを全画面で表示すると、ネットワーク接続で投写できません。縮小画面表示にして ください。
WindowsのDirectX機能を使用するアプリケーションを表示していませんか? (ネットワーク接続時のみ)	WindowsのDirectX機能を使用するアプリケーションは、正しく表示されない可能性があります。

動画が表示されない

確認	対処法
コンピューター映像信号が外部と液晶画面の両方に出力されていませんか? (ノートや液晶ー体型タイプのコンピューター投写時のみ)	コンピューター側の映像信号を外部のみの出力に切り替えます。コンピューターに添付の取扱説明書、あ るいはお使いのコンピューターのメーカーにお問い合わせください。
動画コンテンツが著作権保護されていませんか?	著作権保護された動画コンテンツをコンピューターで再生すると、プロジェクターから投写されないことがあります。詳しくはプレーヤーの取扱説明書をご覧ください。



自動的に投写が消える

確認	対処法
[スリープモード]を[オン]にしていませんか?	リモコンの【①】ボタンまたは操作パネルの【⊍】ボタンを押して電源を入れます。スリープモードを働か せないときは設定を[オフ]にしてください。 ☞ [拡張設定] - [動作設定] - [スリープモード] p.123
[A/Vミュートタイマー]を[オン]にしていませんか?	リモコンの【①】ボタンまたは操作パネルの【ひ】ボタンを押して電源を入れます。A/Vミュートタイマーを 働かせないときは設定を[オフ]にしてください。 ☞ [拡張設定] - [動作設定] - [A/Vミュート設定] - [A/Vミュートタイマー]p.123

「この信号は本プロジェクターでは受けられません。」と表示される

確認	対処法
映像信号の解像度やリフレッシュレートが対応するモードで	コンピューターから出力されている映像信号の解像度・リフレッシュレートの変更は、コンピューターの
すか?	取扱説明書などでご確認ください。
(コンピューター投写時のみ)	☞「対応解像度一覧」 p.211

「映像信号が入力されていません。」と表示される

確認	対処法
ケーブル類が正しく接続されていますか?	投写に必要なケーブルが確実に接続されているか確認します。 ケーブルが断線・接触不良を起こしていないか確認します。
接続した入力端子を正しく選択していますか?	【入力検出】ボタンを押して映像を切り替えます。 ☞「入力信号を自動検出して切り替える(入力検出)」 p.52
接続されたコンピューターやビデオ機器の電源は入っていま すか?	それぞれの機器の電源を入れます。



確認	対処法
プロジェクターに映像信号が出力されていますか? (ノートや液晶一体型タイプのコンピューター投写時のみ)	映像信号がコンピューターの液晶モニターや付属モニターにだけ出力されている場合は、外部にも出力す るように切り替えてください。外部に映像信号を出力すると、液晶モニターや付属モニターに映像が出せ ないモデルもあります。
	本機やコンピューターの電源を入れた状態で接続を行うと、コンピューターの映像信号を外部に切り替えるFnキー(ファンクションキー)が働かないことがあります。本機およびコンピューターの電源を入れ直してください。 ● コンピューターの取扱説明書など

ぼやける、ピントが合わない、ゆがむ

確認	対処法
ピントは正しく調整されていますか?	映像を投写し始めてから30分以上たっていることを確認し、フォーカスリングでピントを合わせます。 ●「ピントのズレを補正する」p.30
投写距離は最適ですか?	投写距離の推奨範囲を外れていませんか? 推奨範囲内で設置してください。 ☞「スクリーンサイズと投写距離」p.207
レンズが結露していませんか?	寒い部屋から急に暖かい部屋に持ち込んだり急激に暖房したときなど、レンズの表面が結露して映像がぼやけることがあります。お使いになる1時間くらい前に使用する部屋に本機を設置するようにします。結露してしまったときは、電源を切ってしばらくそのまま放置してください。

ノイズが入る、乱れる

確認	対処法
ケーブル類は正しく接続されていますか?	投写に必要なケーブルが確実に接続されているか確認します。 ☞「接続する」 p.37
ケーブルを延長していませんか?	ケーブルを延長するとノイズが入ることがあります。同梱のケーブルを接続して確認してください。
解像度の選択は正しいですか? (コンピューター投写時のみ)	本機に対応する信号にコンピューターを合わせてください。 ●「対応解像度一覧」 p.211 ● コンピューターの取扱説明書など



確認	対処法
<u>同期</u> ▶・ トラッキング は正しく調整されていますか? (コンピューター投写時のみ)	リモコンの【自動調整】ボタンまたは操作パネルの【 ↓ 】ボタンを押して、自動調整を行います。自動調整 を行っても調整しきれないときは、環境設定メニューから調整することもできます。 ● [映像] - [トラッキング]、[同期] p.120
[入力解像度]を[オート]以外に設定していますか? (2画面投写時のみ)	環境設定メニューの[入力解像度]で設定している解像度と、投写している映像の入力解像度が異なるとき は、映像が乱れることがあります。 映像が乱れるときは[入力解像度]を[オート]に設定してください。 ☞[映像]-[入力解像度]p.120

映像が切れる(大きい)、小さい、アスペクトが合っていない、反転している

確認	対処法
[スクリーン設定]を正しく設定していますか?	お使いのスクリーンに合わせて[スクリーン設定]を設定してください。 ●「スクリーン設定」 p.25
アスペクトは正しく設定されていますか?	【アスペクト】ボタンを押して入力信号に合ったアスペクトを選択してください。 ☞「投写映像のアスペクト比を切り替える」 p.62
ワイドパネルのコンピューター映像を投写していますか? (コンピューター投写時のみ)	接続している機器の信号に応じて適切な設定にします。 ☞ [映像] - [入力解像度] p.120
Eズームで拡大したままになっていませんか?	リモコンの【戻る】ボタンを押してEズーム機能を解除します。 ☞「映像を部分的に拡大する(Eズーム)」p.79
[ブランキング]で表示範囲を制限していませんか?	環境設定メニューの[ブランキング]を適切な設定にしてください。 ● [映像] - [ブランキング] p.120
表示位置は正しく調整されていますか?	(Computer入力端子から入力しているアナログRGB信号の投写時のみ) リモコンの【自動調整】ボタンまたは操作パネルの【 →】ボタンを押して、表示位置を調整します。 表示位置は環境設定メニューからも調整できます。 ☞ [映像] - [表示位置] p.120
デュアルディスプレイの設定をしていませんか? (コンピューター投写時のみ)	接続しているコンピューターのコントロールパネルの[画面のプロパティ]でデュアルディスプレイの設定 をしていると、コンピューター画面の映像が半分くらいしか投写されません。コンピューター画面の映像 をすべて投写するときは、デュアルディスプレイの設定を解除します。 ☞ コンピューターのビデオドライバーの取扱説明書



確認	対処法
解像度の選択は正しいですか? (コンピューター投写時のみ)	本機に対応する信号にコンピューターを合わせてください。 ●「対応解像度一覧」 p.211 ● コンピューターの取扱説明書など
映像の向きは正しいですか?	環境設定メニューの[設置モード]で正しく設定してください。 ●「設置設定」 p.24

色合いが違う

確認	対処法
入力信号の設定が接続機器の信号と合っていますか?	接続している機器の信号に応じて適切な設定にします。 ☞ [映像] - [アドバンスト]- [入力信号方式] p.120
映像の明るさは正しく調整されていますか?	環境設定メニューの[明るさ]を調整してください。 ☞ [画質] - [明るさ] p.118
ケーブル類が正しく接続されていますか?	投写に必要なケーブルが確実に接続されているか確認します。 ケーブルが断線・接触不良を起こしていないか確認します。 ☞「接続する」 p.37
<u>コントラスト</u> ♥は正しく調整されていますか?	環境設定メニューの[コントラスト]を調整してください。 ☞ [画質] - [コントラスト] p.118
適切なカラー調整に設定されていますか?	環境設定メニューの[ガンマ]、[RGBCMY]を調整してください。 ☞ [画質] - [アドバンスト] p.118 ☞ 「画質を調整する」 p.65
色の濃さ、色合いは正しく調整されていますか?	環境設定メニューの[色の濃さ]、[色合い]を調整してください。 ☞ [画質] - [色の濃さ]、[色合い] p.118



暗い

確認	対処法
映像の明るさは正しく設定されていますか?	環境設定メニューから[明るさ]や[節電モード]の設定を確認してください。
	☞ [画質] - [明るさ] p.118
	☞ [設定] - [節電モード] p.121
<u>コントラスト</u> ♥は正しく調整されていますか?	環境設定メニューから[コントラスト]を調整してください。
	☞ [画質] - [コントラスト] p.118
ランプの交換時期ではありませんか?	ランプの交換時期が近づくと映像が暗くなったり、色合いが悪くなります。新しいランプと交換してくだ さい。
	☞「ランプの交換」p.183
映像信号を入力しないまま放置していませんか?	本機は映像信号を入力しないまま何も操作しないと、自動的にランプの明るさを落として電力消費を抑え ます。映像信号を入力するか操作をすると、暗くなる前の明るさで投写します。
[スリープモード]を[オン]にしていませんか?	本機は映像信号を入力しないまま何も操作しない状態が約5分間続くと、自動的にランプの明るさを落として電力消費を抑えます。

Screen Mirroringの映像が乱れる(EB-5530U/EB-5520Wのみ)

確認	対処法
モバイルデバイスでインターネットに接続していませんか?	モバイルデバイスでScreen Mirroringとインターネット接続を同時に行うと、映像が止まったり、ノイズが入ったりすることがあります。無線帯域を確保し、モバイルデバイスの通信速度を向上させるために、インターネット接続を停止します。
モバイルデバイスを省電モードに設定していませんか?	モバイルデバイスの設定によっては、パワーセーブ時に接続が切れることがあります。デバイスの省電力 設定などを確認します。
モバイルデバイスのファームウェアは最新のバージョンですか?	モバイルデバイスの無線ドライバーやファームウェアを最新の状態に更新します。
モバイルデバイスの通信状態は良好ですか?	モバイルデバイスのWi-Fiアンテナ部付近を隠さないようにします。



投写開始時のトラブル

電源が入らない

確認	対処法
リモコンの【①】ボタンまたは操作パネルの【ひ】ボタンを押 しましたか?	リモコンの【①】ボタンまたは操作パネルの【ひ】ボタンを押して電源を入れます。
インジケーターがすべて消灯していませんか?	電源コードが正しく接続されていない、または電気が供給されていません。 電源コードを抜いて差し直してください。 または、電気が供給されるようにブレーカーなどを確認してください。
電源コードを触ると、インジケーターが点いたり消えたりしませんか?	電源コードが接触不良を起こしているか、電源コードが故障している可能性があります。電源コードを差し直してください。それでも直らないときは、ご使用をやめ電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先にご相談ください。 ● 『お問い合わせ先』
[操作ボタンロック]が[全ロック]になっていませんか?	リモコンの【①】ボタンを押します。[操作ボタンロック]を働かせないときは設定を[オフ]にしてください。 ●「操作ボタンロック」p.89
リモコン受光部の設定は正しいですか?	環境設定メニューの[リモコン受光部]の設定を確認してください。 ● [設定] - [リモコン受光部] p.121
ダイレクトパワーオフをした直後に電源コードのプラグを挿し直したかブレーカーをオンにしていませんか?	[ダイレクトパワーオン]を[オン]に設定しているときに左記の操作をすると電源が入らないことがあります。リモコンの【①】ボタンまたは操作パネルの【ひ】ボタンを押すと電源が入ります。
リモコンの【ID】スイッチがOnになっていませんか?	OnになっているとIDが一致するプロジェクターだけが操作対象になります。【ID】スイッチをOffにしてく ださい。 ●「リモコンIDを設定する」 p.32
ランプカバーやランプは正しく装着されていますか?	本機は、ランプやランプカバーの取り付けが不十分だと電源が入りません。装着の状態を確認してください。 ☞「ランプの交換方法」 p.183



その他のトラブル

音が出ない、小さすぎる

確認	対処法
オーディオケーブルは正しく接続されていますか?	Audio入力端子からケーブルを抜いて差し直してください。
プロジェクターの音量調整が最小になっていませんか?	聞こえる音量に調整してください。 ● [設定]-[音量]p.121 ● 「音量を調整する」p.54
コンピューターまたは映像機器の音量調整が最小になってい ませんか?	聞こえる音量に調整してください。
A/Vミュートの状態になっていませんか?	【A/Vミュート】ボタンを押してA/Vミュートを解除します。 ☞「映像と音声を一時的に消す(A/Vミュート)」 p.78
オーディオケーブルの仕様は「抵抗なし」となっていますか?	市販のオーディオケーブルを使う場合は「抵抗なし」と表記されているものをお使いください。
HDMIケーブルで接続していますか?	HDMIケーブルで接続していて音声が出ないときは、接続先の機器の設定をPCM出力にしてください。
音声入力は正しく選択されていますか?	環境設定メニューの[音声出力設定]の設定を確認してください。 ☞ [拡張設定] - [A/V出力設定] - [音声出力設定] p.123

リモコンで操作できない

確認	対処法
リモコンの発光部を本機のリモコン受光部に向けて操作して いますか?	リモコン受光部に向かって操作してください。 ☞「リモコンの操作可能範囲」 p.22
本機から離れすぎていませんか?	操作可能距離をご確認ください。 ●「リモコンの操作可能範囲」 p.22
リモコン受光部に直射日光や蛍光灯の強い光が当たっていま せんか?	強い光などがリモコン受光部に当たる場所を避けて設置してください。
[リモコン受光部]の設定は正しいですか?	環境設定メニューの[リモコン受光部]の設定を確認してください。 ☞ [設定] - [リモコン受光部] p.121



確認	対処法
乾電池が消耗していたり、乾電池の向きを間違えてセットしていませんか?	新しい乾電池を正しい向きにセットします。 ☞「リモコンの電池交換」 p.21
リモコンIDはプロジェクターIDと一致していますか?	操作したいプロジェクターのIDとリモコンのIDを一致させてください。IDの設定に関わらずすべてのプロ ジェクターをリモコンで操作できるようにするには、リモコンの【ID】スイッチをOffにします。 ☞「IDの設定」 p.32
[リモコン種類]の設定と使用しているリモコンは一致していますか?	環境設定メニューの[リモコン種類]の設定を確認してください。 ● [拡張設定] - [動作設定] - [アドバンスト] - [リモコン種類] p.123
本機のRemote端子にオプションのリモコンケーブルを接続 していませんか?	リモコンケーブルが差し込まれていると本機のリモコン受光部が働かなくなります。ワイヤードリモコン ケーブルを使用しないときは、ワイヤードリモコンケーブルをRemote端子から取り外してください。
[制御通信]または[Extron XTP]が[オン]になっていません か?(EB-5530U/EB-5520Wのみ)	Remote端子が無効です。オプションのワイヤードリモコンケーブルをお使いになるときは、[制御通信] または[Extron XTP]を[オフ]に設定してください。 ☞[拡張設定]-[HDBaseT設定] p.123
リモコンボタンロックが設定されていませんか?	リモコンボタンロックが設定されていると、基本操作に必要なボタン以外は無効になります。リモコンの 【 ★】ボタンを長押しして、リモコンボタンロックを解除してください。

外部モニターに表示されない

確認	対処法
Computer入力端子、BNC入力端子以外から入力している映像を表示させようとしていませんか?	外部モニターに表示できる映像はComputer入力端子、BNC入力端子からのRGB信号のみです。
2画面で投写していますか?	外部モニターに表示できる映像は、左画面で投写しているComputer入力端子、BNC入力端子からのRGB信号のみです。 ●「2種類の映像を同時に投写する(2画面)」p.74
本機がスタンバイ状態ですか?	環境設定メニューの[待機モード]、[A/V出力]、[モニター出力]が正しく設定されているか確認してくだ さい。 ☞ [拡張設定] - [待機モード]、[A/V出力設定] p.123



メッセージやメニューの言語を変更したい

確認	対処法
言語の設定を変更します。	環境設定メニューの言語で目的の言語を選択してください。 ☞ [拡張設定] - [言語]p.123

無線LANの認証設定ができない

確認	対処法
時刻は正しく設定されていますか?	無線LANが正しく設定されているにもかかわらず、認証設定ができないときは、時刻の設定が正しくない 可能性があります。正しく設定されているか確認してください。 ☞「時刻の設定」p.33

プロジェクターに異常が起きてもメール通知されない

確認	対処法
[待機モード]を[通信オン]に設定していますか?	本機がスタンバイ状態のときもメール通知機能を使うためには、環境設定メニューの[待機モード]を[通信オン]に設定します。 ☞ [拡張設定] - [待機モード] p.123
致命的な異常が発生し、本機が瞬時に起動停止状態になって いませんか?	瞬時に起動停止したときはメール送信できません。 本機を確認しても異常状態が復帰しないときは、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡 先に修理を依頼してください。 ☞『お問い合わせ先』
本機に電源が供給されていますか?	本機が設置されている地域が停電になっていたり、本機の電源を取っているコンセントのブレーカーが切れていないか確認してください。
環境設定メニューでメール通知機能が正しく設定されていま すか?	異常通知のメールは環境設定メニューの[通知]の設定に従って発信されます。正しく設定されているか確認してください。 ●「通知メニュー」p.137



「時刻を保持する電池残量が低下しています。」と表示される

確認	対処法
時刻を保持する内部電源の残量が低下している。	お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼してください。 ● 『お問い合わせ先』

Screen Mirroringで接続できない(EB-5530U/EB-5520Wのみ)

確認	対処法
[Screen Mirroring]を[オン]に設定していますか?	Screen Mirroring機能を使って投写するには、環境設定メニューの[Screen Mirroring]を[オン]に設定します。
	☞ [ネットワーク]-[Screen Mirroring]p.127
ディスプレイ名に「-」が含まれていませんか?	「-」が含まれると、モバイルデバイスでプロジェクターのディスプレイ名が正しく表示されないことがあります。「-」が含まれない名前に変更してください。
	☞ [ネットワーク] -[Screen Mirroring設定]-[ディスプレイ名]p.127
一度Screen Mirroringで接続しましたか?	接続を終了した直後に再接続するときは、接続までに時間がかかることがあります。しばらくしてから再 接続します。
	Screen Mirroringで接続すると、モバイルデバイスに本機の接続情報が記録されることがありますが、この 画面からは再接続できないことがあります。接続可能なデバイスの一覧から、再度本機を選択してください。
モバイルデバイスの設定は正しいですか?	モバイルデバイスの設定をご確認ください。設定に問題ない場合は、モバイルデバイスを再起動してみて ください。
[Screen Mirroring設定]で[割り込み接続不可]に設定していませんか?	他のユーザーが先にScreen Mirroringで投写している場合は接続できません。[会議モード]の設定をご確認ください。
	☞ [ネットワーク] -[Screen Mirroring設定]-[拡張設定]-[会議モード]p.129
他の電波の干渉を受けていませんか?	お使いの無線LAN環境に応じて、チャンネルの設定を変えてください。
	☞ [ネットワーク] - [Screen Mirroring設定] - [拡張設定] - [チャンネル] p.129



番号を確認して以下のとおり対処してください。問題が解決しない場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせいただくか、次に記載の連絡先にお問い合わせください。

●『お問い合わせ先』

Event ID	要因	対処法
0020	Screen Mirroringの通信エラーです。	プロジェクターの電源を一度切ってから、再度電源を入れます。ネットワークソフト
0026		「リエアを冉起動します。
0032		
0036		
0037		
0038		
0021	Screen Mirroringの起動に失敗しました。	プロジェクターの電源を一度切ってから、再度電源を入れます。
0022	Screen Mirroringの通信状態が不安定です。	ネットワークの通信状態を確認し、しばらくしてから再接続します。
0027		
0028		
0029		
0030		
0031		
0035		
0023	Screen Mirroringの接続に失敗しました。	コンピューターにPIN入力画面が表示されたときは、Screen Mirroring待機画面または投
0024		写している映像の右下に表示されているPINコードを入力します。問題が解決しないと
0025		きは、ノロシェクターと接続機器を再起動して、接続設定を確認してくたさい。
0041		お使いの機器で本機のプロファイルを削除してください。
0432	ネットワークソフトウェアの起動に失敗しました。	プロジェクターを再起動してください。
0435		
0434	ネットワークの通信状態が不安定です。	ネットワークの通信状態を確認して、しばらくしてから再接続してください。
0481		
0482		
0422		
0433		イットワーフフラフトワエアで冉起期してくたさい。
0484	コンピューターから通信が切断されました。	



Event ID	要因	対処法
0483 04FE	ネットワークソフトウェアが予期せず終了しました。	ネットワークの通信状態を確認して、プロジェクターを再起動してください。
0479 04FF	プロジェクターにシステムエラーが発生しました。	プロジェクターを再起動してください。
0891	同じSSIDのアクセスポイントが見つかりません。	コンピューターやアクセスポイントとプロジェクターを同じSSIDに設定してください。
0892	WPA/WPA2の認証方式が一致しません。	無線LANセキュリティーの設定が正しいか確認してください。
0893	TKIP/AESの暗号化方式が一致しません。	☞ [ネットワーク]メニュー - [無線LAN]メニューp.132
0894	不正なアクセスポイントに接続したため通信が切断されました。	ネットワーク管理者に確認して指示に従ってください。
0898	DHCPの取得に失敗しました。	DHCPサーバーが正しく動作しているか確認してください。DHCPを使用しないときは、 DHCPの設定をオフにしてください。 ● [ネットワーク]メニュー - [無線LAN]メニュー p.132、[有線LAN]メニュー p.135
0899	その他、接続に関するエラー	プロジェクターまたはネットワークソフトウェアを再起動しても問題が解決しない場合は、次に記載の連絡先にお問い合わせください。 ●『お問い合わせ先』
089A	EAP認証タイプが不一致です。	無線LANセキュリティーの設定が正しいか確認してください。また、証明書が適切にイ
089B	EAPのサーバー認証が失敗しました。	ンストールされているか確認してください。
089C	EAPのクライアント認証が失敗しました。	□ □ [
089D	鍵交換が失敗しました。	
0920	時刻を保持する内部電源の残量が低下しています。	お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先に修理を依頼してください。 ●『お問い合わせ先』



メンテナンス

ここでは、メンテナンス方法など、本機を今後も長くお使いいただくための補足的な知識について説明しています。



本機が汚れたり、映像の映りが悪くなったら掃除をしてください。

<u> 注</u>意

掃除をするときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の 原因となることがあります。

本機の掃除

本機の汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください。

汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に布をひたしてかたくしぼり、軽くふき取ってから乾いた布で仕上げてください。

注意

ワックス、ベンジン、シンナーなど揮発性のものは使わないでください。 ケースが変質、変色することがあります。

レンズの掃除

レンズの汚れは、市販のメガネ拭きなどで軽くふき取ってください。

▲ 警告

レンズに付着したゴミ・ホコリの除去に可燃性ガスのスプレーを使用しな いでください。本機内部ではランプが高温になっているため、引火による 火災の原因となります。

注意

レンズの表面は傷つきやすいので、かたいものでこすったり、たたいたり しないでください。

エアフィルターの掃除

下記のメッセージが表示されたり、フィルターインジケーターが点滅す るときは、エアフィルターや吸気口の掃除をしてください。

「エアフィルターの清掃時期です。エアフィルターの掃除、または交換 をしてください。」

「内部温度が上昇しています。吸排気口付近の障害物を取り除き、エア フィルターの掃除、または交換をしてください。」

「エアフィルターが目詰まりしています。エアフィルターの掃除、また は交換をしてください。」

注意

- エアフィルターにホコリがたまると、本機内部の温度が上昇して故障や光 学部品の早期劣化の原因となります。メッセージが表示されたらすみやか にエアフィルターを掃除してください。
- •エアフィルターは水洗いできません。洗剤や溶剤も使わないでください。
- 掃除にブラシを使用するときは、毛先の長い柔らかいものを使用し、軽くなでるように掃除をしてください。強くこするとホコリがエアフィルター内部に入ってしまい取れなくなります。

エアフィルターの清掃方法

本機は天吊り設置したままでもエアフィルターの交換ができます。

1 本機の電源を切り、「ピッピッ」と終了音が鳴ってから電源コード を外します。

2 エアフィルターカバーを開けます。

エアフィルターカバー操作つまみを横に動かして、フィルターカ バーを開けます。






3 エアフィルターを取り外します。

エアフィルター中央の突起をつまみ、外側にまっすぐ引き出しま す。





持ち替えて、手で持っていた方も同様にたたいてホコリを落とし ます。



注意

エアフィルターを強くたたきすぎると、変形したり割れたりして使用 できなくなります。



掃除機でエアフィルターに残ったホコリを表側から吸い取りま す。











 ・掃除をしても頻繁にメッセージが表示されるときす。新しいエアフィルターに交換してください。 「エアフィルターの交換」p.186 	は交換時期で
 エアフィルターは15,000時間を目安に掃除をしてく リの多い環境でお使いの場合は、より短い周期で掃 ださい。 	ださい。ホコ 除を行ってく
 エアフィルター清掃通知のインジケーターやメッセ 設定メニューの[エアフィルター清掃通知]を[オン] るときに表示されます。 「拡張設定] - [表示設定] - [エアフィルタ 122 	ージは、環境 に設定してい 7ー清掃通知]



ここでは、ランプ、エアフィルターの交換方法について説明します。

ランプの交換

ランプの交換時期

次の場合は、ランプを交換してください。

・以下のメッセージが表示されたとき
 「ランプの交換時期です。交換用ランプの情報につきましては取扱販売店にお問い合わせいただくか、www.epson.jpをご覧ください。」



メッセージは30秒経過すると消えます。

電源インジケーターが青色に点滅、かつ、ランプインジケーターがオレンジ色に点滅したとき



•初期に比べ、明るさや画質が落ちたとき

注意

- 交換時期を超えて使い続けると、ランプが破裂する可能性が一段と高くなります。ランプ交換のメッセージが表示されたら、まだランプが点灯する状態でも、すみやかに新しいランプと交換してください。
- 電源オフ直後に電源をオンにする操作を繰り返さないでください。頻繁に 電源オフ/オンを繰り返すと、ランプ寿命が短くなるおそれがあります。
- 個々のランプの特性や使用条件などで、メッセージが表示される前に暗くなったり、点灯しなくなるものがあります。交換用ランプをあらかじめ準備しておくことをお奨めします。
- プロジェクターの性能をフルに発揮するために、エプソン純正品の交換用 ランプをお使いください。純正品以外のものを使用すると、プロジェク ター本体に品質面、安全面で悪影響を及ぼす可能性があります。純正品以 外のランプを使用して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内で も有償修理となります。
- ・ランプを交換するときに、エアフィルターの掃除をおすすめします。
 ・
 - ☞「エアフィルターの掃除」p.180
 - エアフィルターが変色していたり、掃除をしてもメッセージが頻 繁に表示される場合は、エアフィルターを交換してください。
 - ☞「エアフィルターの交換」p.186

ランプの交換方法

本機は天吊り設置したままでもランプの交換ができます。



▲ 警告

- ランプが点灯しなくなり交換するときは、ランプが割れている可能性があります。本機を天吊り設置していてランプ交換を行うときは、ランプが割れていることを想定しランプカバーの真下に立たずに横から作業してください。また、ランプカバーをそっと取り外してください。ランプカバーを取り外す際に細かいガラス破片が落ちてくる可能性があり、けがの原因となります。万一、目や口にガラス破片が入ったときは、直ちに医師の診察を受けてください。
- ランプの分解・改造は、絶対にしないでください。分解・改造したランプを セットして本機を使用すると、火災・感電・事故の原因となります。

⚠ 注意

ランプが十分冷えてからランプカバーを外してください。熱で、やけど・ けがの原因となることがあります。ランプが十分冷えるには、電源を切っ てから約1時間必要です。

- 1 本機の電源を切り、「ピッピッ」と終了音が鳴ってから電源コード を外します。
- ランプが十分冷えてから、本機側面のランプカバーを外します。 ランプカバーの固定ネジを交換用ランプに同梱のドライバー、または+のドライバーでゆるめ、 ランプカバーを取り外します。 ランプカバーには落下防止のひもがついていますので、天吊り時に交換する際も外れて落ちることはありません。





| 古いランプを取っ手をつまんで取り出します。

ランプが割れているときは、お買い上げの販売店または「お問い 合わせ先」に記載の連絡先にご相談ください。

●『お問い合わせ先』







5 新しいランプを取り付けます。

ランプを収納部の形に合う向きでガイドレールに沿って入れ、 しっかりと押し込みます。









ランプ固定ねじ2本を締めます。 6



注意

- ランプやランプカバーは確実に取り付けてください。本機は安全のため、 ランプカバーを外すと自動的にランプが消灯します。ランプやランプカ バーの取り付けが不十分だと点灯しません。ランプカバーが浮いたり変形 したりしないように取り付けてください。
- ランプには水銀が含まれています。使用済みのランプは、地域の廃棄ルールに従って廃棄してください。会社等でお使いのときは、会社の廃棄ルールに従ってください。

ランプ点灯時間の初期化

本機はランプ点灯時間を記憶し、累計が交換時間に達するとメッセージ やインジケーターでお知らせします。ランプ交換を実施した後は、環境 設定メニューで[ランプ点灯時間]の累計を初期化してください。

☞「初期化メニュー」p.141

[ランプ点灯時間]の初期化は、ランプを交換したとき以外は行わな
 いでください。ランプの交換時期が正しく表示されなくなります。

エアフィルターの交換

エアフィルターの交換時期

エアフィルターの掃除をしても頻繁にメッセージが表示されるときは、 エアフィルターを交換してください。

エアフィルターの交換方法

本機は天吊り設置したままでもエアフィルターの交換ができます。

- 1 本機の電源を切り、「ピッピッ」と終了音が鳴ってから電源コード を外します。
- 2 エアフィルターカバーを開けます。 エアフィルターカバー操作つまみを横に動かして、フィルターカバーを開けます。









使用済みのエアフィルターは、地域の廃棄ルールに従って廃棄して ください。会社等でお使いのときは、会社の廃棄ルールに従ってく ださい。 枠部分の材質:ポリプロピレン フィルター部分の材質:ポリプロピレン



4 新しいエアフィルターを取り付けます。 カチッと音がするまで押し込みます。





エアフィルターカバーを閉めます。

映像のメンテナンス



ユニフォーミティー

2

画面全体の色味を調整します。

	1ニフォーミティーを調整後も色味が均一にならない場合 ξす。	があり
• [左	カラーモード]を[ダイナミック]に設定しているときは、 E使えません。 ▶「映り具合を選ぶ(カラーモードの選択) p.60	本機能
1 投写	中に【メニュー】ボタンを押します。	

[拡張設定]から[表示設定]を選択します。

[ユニフォーミティー]を選択し、【→】ボタンを押します。 3 以下の画面が表示されます。



[ユニフォーミティー]:ユニフォーミティーをオン/オフします。 「調整レベル]:白-グレー-黒まで8つのレベルがあります。そ れぞれのレベルに対して調整を行います。 「調整開始]:ユニフォーミティーの調整を開始します。

「初期化]:「ユニフォーミティー]の調整値、設定値をすべて初 期値に戻します。

(1ユニフォーミティー)を調整中は映像がゆがむ場合がありま す。調整を終了すると、もとに戻ります。

- [ユニフォーミティー]を選択し、【→】ボタンを押します。 4
- [オン]に設定し、【戻る】ボタンを押します。 5
- [調整レベル]を選択し、【→】ボタンを押します。 6
- 【◀】【▶】ボタンで調整レベルを設定します。 | 7
- 【戻る】ボタンを押して前の画面に戻ります。 8
- [調整開始]を選択し、【→】ボタンを押します。 9
- 調整する箇所を選択し、【→】ボタンを押します。 10 先に周囲を調整してから、最後に画面全体を調整してください。







【▲】【▼】ボタンで調整する色を選び、【▲】【▶】ボタンで調整し ます。

【 ◀ 】 ボタンを押すと色味が弱くなります。【 ▶ 】 ボタンを押すと色味が強くなります。

「 【ユニフォーミティー】全体 調整レベル		戻る
(赤		
	बक्र Г√	
【「初期値]:リセット【④]:背景切	1992 LA 川替	— _ ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,



13 調整を終了するには、【メニュー】ボタンを押します。







EasyMP Monitorについて

EasyMP Monitorを使うと、ネットワーク上の複数のエプソンプロジェク ターの状態をコンピューターのモニターに表示して確認したり、コン ピューターから制御したりできます。

EasyMP Monitorは以下のWebサイトからダウンロードしてください。

http://www.epson.jp/download/

Message Broadcastingについて

Message BroadcastingはEasyMP Monitor用のプラグインソフトです。

Message Broadcastingを使うと、ネットワーク接続されたすべてのエプ ソンプロジェクター、または指定したプロジェクターにメッセージ(JPEG ファイル)を送信し、投写することができます。

データは手動で送信したり、EasyMP Monitorのタイマー機能を使って自動的に送信することができます。

Message Broadcastingは以下のWebサイトからダウンロードしてください。

http://www.epson.jp/download/

Webブラウザーを使って設定を変更する(Epson Web Control)

本機とネットワーク接続したコンピューターやモバイルデバイスのWeb ブラウザーから本機の設定や制御が行えます。この機能を使えば、本機 と離れた場所から、設定や制御の操作ができます。また、本機を複数台 並べて使用するときに、特定のプロジェクターを操作できます。

Webブラウザーは、Internet Explorer9.0以降を使用してください。OS X をお使いの場合は、Safariを使用してください。



Epson Web Control画面を表示する

以下の手順で、Epson Web Control画面を表示します。

お使いの機器とプロジェクターをネットワークに接続できる状態にして おきます。

ご使用のWebブラウザーで、プロキシサーバーを使用して接続する ように設定されていると、Epson Web Control画面を表示できません。表示したい場合は、プロキシサーバーを使用しないで接続するように設定してください。

お使いの機器を、接続先のプロジェクターと同じネットワークに 接続します。

接続方法は機器によって異なります。お使いの機器に添付の取扱 説明書をご確認ください。モバイルデバイスをお使いのときは、 Wi-Fiの設定をご確認ください。





お使いの機器でWebブラウザーを起動します。

B WebブラウザーのURL入力欄に、接続先のプロジェクターのIPア ドレスを入力して接続します。

- ・ ベーシックコントロール
 - ☞「ベーシックコントロール画面」p.192
- ❷ OSDコントロールパッド

☞「OSDコントロールパッド画面」 p.193

③ ステータス情報

☞「ステータス情報画面」 p.194

④ 詳細設定

詳細設定画面に移動します。

- ⑤ テストパターン
 - ☞「テストパターン操作画面」 p.194

 ホーム画面から各機能を実行すると、ユーザ名とパスワードの入力を求められることがあります。
ユーザー名とパスワードは次の2種類あります。
Remote:ユーザー名は「EPSONREMOTE」、デフォルトのパ スワードは「guest」
Web制御:ユーザー名は「EPSONWEB」、デフォルトのパス ワードは「admin」
● ユーザー名は変更できません。パスワードの変更は、環境
設定メニューのネットワークメニューから行ってください。
● [ネットワーク]-[基本設定]-[Remoteパスワード]、 [Web制御パスワード] p.131
 Web制御機能では、パスワードを無効にしている場合も、 ユーザー名の入力が必要です。
• 以下の項目は詳細設定画面からのみ設定できます。
Monitorパスワード(半角英数字で16文字以内)
☞ [ネットワーク]-[基本設定]-[Monitorパスワード]
IPv6設定(手動)
☞ [ネットワーク]-[IPv6設定]
HTTPポート追加(Web制御に使用するポート番号で、80
(デフォルト)、843、3620、3621、3625、3629、4352、
4649、5357、10000、10001、41794以外の番号)
☞ [ネットワーク]-[その他]

ベーシックコントロール画面

本機の基本操作を行います。



- ホーム画面に移動します。
- ② 本機の電源をオンにします。
- ③ 目的の映像に切り替えます。
- ▲ 映像と音声を一時的に遮断/解除します。
- 6 音量を調整します。
- ⑥ 入力信号を自動検出します。
- 🖉 本機の電源をオフにします。

OSDコントロールパッド画面

本機の環境設定メニューを操作します。



- ホーム画面に移動します。
- 2 環境設定メニューを表示/終了します。
- ③ 指やマウスで環境設定メニューを操作します。 フリックして項目を選択し、タップして決定します。
- ④ 環境設定メニューのガイドに[初期値]:リセットと表示されているときに 有効です。調整中の設定値を初期値に戻します。
- ⑤ 環境設定メニューで、一つ上の階層に戻ります。
- OSDコントロールパッドの使い方を表示します。



193

TOP



テストパターン操作画面



① 投写するテストパターンを選択します。

⑦ テストパターンの投写を終了します。

ステータス情報画面

本機の状態を確認します。表示内容の詳細は以下をご覧ください。

☞「ステータス情報の見方」p.158



- ホーム画面に移動します。
- 2 項目名を表示します。
- ③ 各項目の状態を表示します。
- ▲ 次の中からカテゴリーを選択します。

Status Information、Source、Signal Information、Network Wired、Network Wireless、Maintenance、Version

Webブラウザーで証明書を設定する

セキュリティー設定に用いる電子証明書を本機に設定します。



●「無線LANのセキュリティーを設定する」p.100

監視と制御





ブラウザーのアドレス入力部にプロジェクターのIPアドレスを入 4 力し、Epson Web Control画面に接続します。

Epson Web Control画面が表示されます。



[詳細設定]を選択します。 5

| 7



- [ネットワーク]から[証明書管理]を選択します。 6
 - ファイルを選択ボタンをクリックし、証明書ファイルを選択しま す。

- [パスワード]ボックスにパスワードを入力して[設定]をクリッ 8 クします。
- 9

設定が終了したら、[反映]をクリックします。



メール通知機能で異常を通知する

メール通知機能の設定をしておくと、異常/警告状態になったとき、設定したメールアドレスに異常状態が電子メールで通知されます。これにより、離れた場所にいても本機の異常を知ることができます。

☞ [ネットワーク]-[通知]-[メール通知機能] p.137



- [待機モード]を[通信オン]に設定しておくと、本機がスタンバイ 状態(電源OFFの状態)でも、制御ができます。
- [拡張設定] [待機モード] p.123

異常通知メールの見方

メール通知機能をオンに設定していて本機が異常/警告状態になったときには、次のメールが送付されます。

- メール差出人: [差出人]で設定したメールアドレス
- メールタイトル: EPSON Projector

1行目:異常が生じたプロジェクターのプロジェクター名

2行目:異常が生じたプロジェクターに設定されているIPアドレス

3行目以降:異常の内容

異常の内容は、1行に1つずつ記載されています。メッセージの示す主な 内容は以下のとおりです。

- Clean Air Filter(エアフィルター清掃通知)
- Internal error(内部異常)

- Fan related error(ファン異常)
- Sensor error(センサー異常)
- Lamp timer failure(ランプ点灯失敗)
- Lamp out(ランプ異常)
- Internal temperature error(内部高温異常/オーバーヒート)
- High-speed cooling in progress(高温警告)
- Lamp replacement notification(ランプ交換勧告)
- Low Air Flow(エアフィルター風量低下)
- Low Air Flow Error(フィルター風量低下異常)
- No-signal(ノーシグナル)
 本機に映像信号が入力されていません。 接続状態や、接続している
 機器の電源が入っているかを確認してください。
- Auto Iris Error(オートアイリス異常)
- Power Err. (Ballast)(電源系異常(バラスト))

異常/警告の対処方法は、以下をご覧ください。

●「インジケーターの見方」p.152



SNMPを使って管理する

環境設定メニューで[SNMP]を[オン]に設定をしておくと、異常/警告 状態になったとき、設定したコンピューターに異常状態が通知されま す。これにより、離れた場所で集中管理している状態でも本機の異常を 知ることができます。

☞ [ネットワーク]-[通知]-[SNMP] p.137

•	SNMPによる管理は、必ず、ネットワーク管理者などネットワークに詳しい人が行ってください。
•	SNMP機能を使って本機を監視するには、コンピューター側にSNMP

- マネージャープログラムがインストールされている必要があります。
- 本機のSNMPエージェントはバージョン1(SNMPv1)に準拠しています。
- SNMPを使った管理機能は、無線LANのかんたんモードでは使用できません。
- 通知先のIPアドレスは2つまで登録できます。

ESC/VP21コマンド

ESC/VP21を使うと本機を外部機器から制御できます。

コマンドリスト

本機に電源オンのコマンドを送信すると、電源が入りウォームアップ状態になります。本機は電源オンの状態になったときにコロン ':' (3Ah) を返信します。

このように本機はコマンドを受け取ると、そのコマンドを実行後 ':' を返信し、次のコマンドを受け付けます。

異常終了のときは、エラーメッセージを出力した後に ':' を返信します。

主な内容は以下のとおりです。

項目			コマンド
電源のオン/オフ	オン		PWR ON
	オフ		PWR OFF
信号切り替え	HDMI1		SOURCE 30
	HDMI2		SOURCE A0
	HDBaseT(EB-5530U/EB-5520Wのみ)		SOURCE 80
	コンピューター	オート	SOURCE 1F
		RGB	SOURCE 11
		コンポーネント	SOURCE 14
	BNC	オート	SOURCE BF
		RGB	SOURCE B1
		コンポーネント	SOURCE B4
	LAN		SOURCE 53



項目			コマンド
	Screen のみ)	Mirroring(EB-5530U/EB-5520W	SOURCE 56
A/Vミュート機能の	オン		MUTE ON
オン/オフ	オフ		MUTE OFF

各コマンドの最後に、復帰(CR)コード(0Dh)を追加して送信してください。

詳細はお買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先にご相談ください。

●『お問い合わせ先』

ケーブル配線

シリアル接続

コネクター形状: D-Sub 9pin(オス)

 プロジェクター入力端子名: <プロジェクター側> 	RS-232C <コンピューター 側>
RS-232C • (9) (8) (7) (6) • (6) (4) (2) (1) (•) • (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	IOIOI () () () () () () () () () () () () () (
くプロジェクター側> (PCシ ケー ク	Jアルケーブル) <コンピューター側> -ブルタイプ: コスケーブル
GND 5	5 GND
TD 3 —	3 TD

2 RD

信号名	機能
GND	各信号線の接地
TD	送信データ
RD	受信データ

RD 2

通信プロトコル

- ボーレート基準速度:9600bps
- ・データ長:8bit
- パリティー:なし
- ストップビット:1bit



•フロー制御:なし

PJLinkについて

JBMIA(社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会)によりネットワーク対応プロジェクターの制御用プロトコルの標準化が進められ、制御用標準プロトコルPJLinkが策定されました。

本機は、JBMIAが策定したPJLink Class2の規格に適合しています。

PJLinkの検索機能で使用するポート番号は4352(UDP)です。

PJLinkを使うにはネットワーク設定が必要です。ネットワーク設定については以下をご覧ください。

☞「ネットワークメニュー」p.127

PJLink Class2で定義されているコマンドのうち、以下の内容を除く全コマンドに対応しており、PJLink 規格適合性検証で適合を確認しています。

URL : http://pjlink.jbmia.or.jp/

• 非対応コマンド

機能		PJLinkコマンド
ミュート設定 映像ミュート設定		AVMT 11
	音声ミュート設定	AVMT 21

• 入力端子名称および入力ソース番号の対応表

入力端子名称	入力ソース番号
HDMI1	32
HDMI2	33
HDBaseT(EB-5530U/EB-5520W の み)	56
コンピューター	11



入力端子名称	入力ソース番号
BNC	13
LAN	52
Screen Mirroring(EB-5530U/ EB-5520Wのみ)	57

- 「メーカ名問合せ」で表示するメーカ名
 EPSON
- 「機種情報問合せ」で表示する機種名
 EPSON 5535U/5530U
 EPSON 5520W
 EPSON 5510

Crestron RoomView®について

Crestron RoomView[®]はCrestron[®]社が提供する統合コントロールシステムです。ネットワークで接続された複数の機器を一括して監視・制御できます。

本機はその制御用プロトコルに対応していますので、Crestron RoomView®で構築されたシステム環境下でご利用いただけます。

Crestron RoomView®の詳細は、Crestron®社のWebページを参照してく ださい。(英語のみの表示となります。)

http://www.crestron.com

Crestron RoomView®の概要は次のとおりです。

Webブラウザーを利用した遠隔操作
 コンピューターの画面上でリモコンと同様にプロジェクターを操作できます。

• アプリケーションソフトを利用した監視・制御

Crestron®社が提供するアプリケーションソフトCrestron RoomView® Express/Crestron RoomView® Server Editionでシステム内の機器の監 視、ヘルプデスクとの通信、緊急時のメッセージ送信を行えます。詳 細は以下をご覧ください。

http://www.crestron.com/getroomview

本書では、Webブラウザーを利用してコンピューターの画面上で本機を 操作する方法を説明します。





コンピューターの画面上でプロジェクターを操作する

操作画面を表示する

操作の前に以下の点をご確認ください。

- コンピューターとプロジェクターをネットワークに接続できる状態にしておきます。
- [ネットワーク]メニューの[Crestron RoomView]を[オン]に設定して ください。
 - ☞ [ネットワーク]-[その他]-[Crestron RoomView] p.138
- **1** コンピューターでWebブラウザーを起動します。
- Webブラウザーのアドレス入力部に、プロジェクターのIPアドレスを入力して、キーボードのEnterキーを押します。
 操作画面が表示されます。

操作画面の使い方



● 各ボタンをクリックすると、以下の操作を行えます。

ボタン	機能	
Power	電源をオン/オフします。	
Vol-/Vol+	音量の調整を行います。	
A/V Mute	映像と音声を一時的に遮断/解除します。 ●「映像と音声を一時的に消す(A/Vミュート)」 p.78	

- クリックした入力ソースの映像に切り替わります。画面に表示されていない入力ソースは(a)、(b)をクリックして上下にスクロールすると表示されます。映像信号が入力されているソースは青色で表示されます。ソース名は任意で変更できます。
- ③ 各ボタンをクリックすると、以下の操作を行えます。画面に表示されていないボタンは(c)、(d)をクリックして左右にスクロールすると表示されます。



ボタン	機能	
Freeze	────────────────────────────────────	
	☞「映像を停止させる(静止)」p.79	
Contrast	映像の明暗の差を調整します。	
Brightness	映像の明るさを調整します。	
Color	映像の色の濃さを調整します。	
Sharpness	映像のシャープ感を調整します。	
Zoom	 (⊕)ボタンをクリックすると、投写サイズを変えずに映像を拡大します。(⊖)ボタンをクリックすると、(⊕)ボタンで拡大した結果を縮小します。 [▲][▼][【][▶]ボタンで拡大表示する位置を移動します。 ●「映像を部分的に拡大する(Eズーム)」p.79 	

[▲][▼][◀][▶]ボタンをクリックするとリモコンの【▲】【▼】【◀】【▶】
 ボタンと同様の操作を行えます。その他のボタンをクリックすると以下
 の操作を行えます。

ボタン	機能	
ОК	リモコンの【→】ボタンと同じ操作を行えます。	
	☞「リモコン」 p.18	
Menu	環境設定メニューを表示/終了します。	
Auto	Computer入力端子から入力しているアナログRGB 信号を投写しているときにクリックすると、ト ラッキング・同期・表示位置を最適な状態に自動 調整します。	
Search	映像信号が入力されている入力端子からの映像に 切り替えます。 ●「入力信号を自動検出して切り替える(入力検 出)」p.52	

ボタン	機能	
Esc	リモコンの【戻る】ボタンと同じ操作を行えます。	
	☞「リモコン」 p.18	

⑤ 各タブをクリックすると以下の操作を行えます。

タブ	機能
Contact IT Help	Help Deskウィンドウが表示されます。Crestron RoomView®Expressを利用する管理者に対して、 メッセージの送受信を行えます。
Info	現在接続しているプロジェクターの情報を表示し ます。
Tools	現在接続しているプロジェクターに対して設定の 変更を行います。次項を参照してください。

Tools画面の使い方

操作画面で**Tools**タブをクリックすると以下の画面が表示されます。現 在接続しているプロジェクターに対して設定の変更を行えます。



Crestron Control

Crestron®の集中制御コントローラーに対する各設定を行います。

Projector

以下の項目を設定できます。

項目名	機能
Projector Name	現在接続しているプロジェクターを、ネットワー ク上で識別するための個別の名前を任意に入力し ます。(半角英数字15文字以内)
Location	現在接続しているプロジェクターの設置場所名を 任意で入力します。(半角英数字記号32文字以 内)
Assigned To	プロジェクターの利用者名を任意で入力します。 (半角英数字記号32文字以内)
DHCP	DHCPを使用するときは、Enabledにチェックを入 れます。チェックを入れると以降のアドレスの設 定はできなくなります。

項目名	機能
IP Address	現在接続しているプロジェクターに割り当てるIP アドレスを入力します。
Subnet Mask	現在接続しているプロジェクターのサブネットマ スクを入力します。
Default Gateway	現在接続しているプロジェクターのゲートウェイ アドレスを入力します。
Send	Projectorで変更した内容を確定するときにクリッ クします。

Admin Password

Tools画面を開くときにパスワードの入力を求めるときは、Enabledに チェックを入れます。 以下の項目を設定できます。

項目名	機能
New Password	Tools画面を開くときに入力するパスワードを変更 するときは、新しいパスワードを入力します。 (半角英数字26文字以内)
Confirm	New Passwordで入力したパスワードを入力しま す。一致しないときは、エラーが表示されます。
Send	Admin Passwordで変更した内容を確定するとき にクリックします。

User Password

コンピューター上で操作画面を開くときにパスワードの入力を求めると きは、Enabledにチェックを入れます。 以下の項目を設定できます。





項目名	機能
New Password	操作画面を開くときに入力するパスワードを変更 するときは、新しいパスワードを入力します。 (半角英数字26文字以内)
Confirm	New Passwordで入力したパスワードを入力します。一致しないときは、エラーが表示されます。
Send	User Passwordで変更した内容を確定するときに クリックします。



下記のオプション・消耗品を用意しています。用途に合わせてお買い求めください。これらのオプション類は2016年10月現在のものです。予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

オプション

コンピューターケーブル ELPKC02 (ミニD-Sub 15pin/ミニD-Sub 15pin用1.8m) 製品同梱のコンピューターケーブルと同等品です。 コンピューターケーブル ELPKC09 (ミニD-Sub 15pin/ミニD-Sub 15pin用 3m) コンピューターケーブル ELPKC10 (ミニD-Sub 15pin/ミニD-Sub 15pin用 20m) 製品同梱のコンピューターケーブルでは短いときの延長ケーブルです。 ワイヤードリモコンケーブル ELPKC28 (10m、2本セット) 離れたところから確実にリモコンで操作したいときに使います。 ワイヤレスマウスレシーバー ELPST16 本機のリモコンでコンピューターのマウスポインターを操作したり、ページ 送り/戻しの操作を行えます。 HDBaseTトランスミッター ELPHD01 (EB-5530U/EB-5520Wのみ) HDMI信号や制御用信号をLANケーブル1本で長距離伝送するための、トラン スミッターです。HDBaseT→規格に準拠しています。 無線LANユニット ELPAP10 本機とコンピューターを無線で接続して投写するときに使います。 (周波数帯:2.4GHz) 書画カメラ ELPDC21 書籍やOHP原稿、スライドを投写するときなどに使います。 パイプ450(450mm)※ ELPFP13 パイプ700(700mm)※ ELPFP14 高天井および化粧天井に取り付けるときに使います。 天吊り金具※ ELPMB22 本機を天井に取り付けるときに使います。

オプション・消耗品一覧



薄型天吊り金具[※] ELPMB30

天吊り接続部をすっきり見せます。

- ※ 天吊り設置には特別な技術が必要となります。お買い求めいただいた販売 店またはお問い合わせ先に記載の連絡先にご相談ください。
- ●『お問い合わせ先』

消耗品

交換用ランプ ELPLP95

使用済みランプと交換します。

エアフィルター ELPAF45

使用済みエアフィルターと交換します。



EB-5530U/EB-5520Wの投写距離表





		0	2
4:3スク!	リーンサイズ	最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最下〜最上
100型	203x152	312 ~ 564	-152 ~ 0
120型	244x183	376 ~ 678	-183 ~ 0
150型	305x229	471 ~ 848	-229 ~ 0
200型	406x305	629 ~ 1132	-305 ~ 0
250型	508x381	788 ~ 1416	-381 ~ 0

単位:cm

		0	2
16:9スク!	リーンサイズ	最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最下〜最上
50型	111x62	139 ~ 254	-66 ~ +3
60型	133x75	168 ~ 305	-79 ~ +4
80型	177x100	226 ~ 409	-105 ~ +6
100型	221x125	283 ~ 512	-131 ~ +7
120型	266x149	341 ~ 615	-158 ~ +8
150型	332x187	427 ~ 770	-197 ~ +10
200型	443x249	571 ~ 1028	-263 ~ +14
250型	553x311	715 ~ 1285	-329 ~ +17
290型	642x361	830 ~ 1492	-381 ~ +20

0	投写距離
-	

- 2 は、レンズ中心から映像下端までの高さです。上下レンズシフトの 設定により変わります。
- 3 レンズ中心

出	<u>(</u>	•	~ ~~~
- 早'	\underline{M}	•	cm

		0	0
4:3スクリ	ーンサイズ	最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最下〜最上
50型	102x76	154 ~ 280	-76 ~ 0
60型	122x91	185 ~ 337	-91 ~ 0
80型	163x122	249 ~ 450	-122 ~ 0

単位:cm

16:10スク	リーンサイズ	最短(ワイド)~ 最長(テレ)	2 上下レンズシフト 最下〜最上
50型	108x67	135 ~ 247	-67 ~ 0
60型	130x81	163 ~ 297	-81 ~ 0

スクリーンサイズと投写距離



		0	2
16:10スク	リーンサイズ	最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最下〜最上
80型	172x108	219 ~ 397	-108 ~ 0
100型	215x135	275 ~ 498	-135 ~ 0
120型	258x162	331 ~ 598	-162 ~ 0
150型	323x202	415 ~ 749	-202 ~ 0
200型	431x269	555 ~ 1000	-269 ~ 0
250型	538x337	695 ~ 1251	-337 ~ 0
300型	646x404	835 ~ 1501	-404 ~ 0

スクリーンサイズと投写距離



EB-5510の投写距離表





		0	2
4:3スクリ	ーンサイズ	最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最下〜最上
80型	163x122	206 ~ 421	-133 ~ +11
100型	203x152	258 ~ 527	-166 ~ +13
120型	244x183	311 ~ 633	-199 ~ +16
150型	305x229	390 ~ 793	-249 ~ +20
200型	406x305	521 ~ 1059	-332 ~ +27
250型	508x381	652 ~ 1324	-415 ~ +34
300型	610x457	784 ~ 1590	-489 ~ +40

単位:cm

		0	0
16:9スク!	リーンサイズ	最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最下〜最上
30型	66x37	82 ~ 169	-48 ~ +11
50型	111x62	139 ~ 285	-80 ~ +18
60型	133x75	167 ~ 343	-96 ~ +21
80型	177x100	225 ~ 459	-128 ~ +28
100型	221x125	282 ~ 575	-160 ~ +35
120型	266x149	339 ~ 691	-192 ~ +43
150型	332x187	425 ~ 864	-240 ~ +53
200型	443x249	568 ~ 1154	-320 ~ +71
250型	553x311	711 ~ 1443	-400 ~ +89

● 投写距離

- 2 は、レンズ中心から映像下端までの高さです。上下レンズシフトの 設定により変わります。
- 3 レンズ中心

		0	0
4:3スクリ	ーンサイズ	最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最下〜最上
30型	61x46	74 ~ 155	-50 ~ +4
50型	102x76	127 ~ 261	-83 ~ +7
60型	122x91	153 ~ 315	-100 ~ +8

単位:cm



			単位:cm
		0	0
16:10スク	リーンサイズ	最短(ワイド)~ 最長(テレ)	上下レンズシフト 最下〜最上
30型	65x40	79 ~ 165	-49 ~ +8
50型	108x67	135 ~ 277	-81 ~ +14
60型	130x81	163 ~ 334	-97 ~ +17
80型	172x108	218 ~ 446	-130 ~ +22
100型	215x135	274 ~ 559	-162 ~ +28
120型	258x162	330 ~ 672	-195 ~ +33
150型	323x202	413 ~ 841	-244 ~ +42
200型	431x269	553 ~ 1122	-325 ~ +56
250型	538x337	692 ~ 1404	-406 ~ +69



対応解像度

プロジェクターのパネル解像度より大きな解像度の信号を入力したとき は、画質が劣化する場合があります。

コンピューター映像(アナログRGB)

信号	リフレッシュレート(Hz)	解像度(ドット)
VGA	60/72/75/85	640x480
SVGA	60/72/75/85	800x600
XGA	60/70/75/85	1024x768
WXGA	60	1280x768
	60	1366x768
	60/75/85	1280x800
WXGA+	60/75/85	1440x900
WXGA++	60	1600x900
SXGA	70/75/85	1152x864
	60/75/85	1280x1024
	60/75/85	1280x960
SXGA+	60/75	1400x1050
WSXGA+ ^{%1}	60	1680x1050
UXGA	60	1600x1200
WUXGA ^{%2}	60	1920x1200

※1 EB-5530U/EB-5520Wのみ。環境設定メニューの[入力解像度]で[ワイド]を 選択しているときに限り対応します。

※2 EB-5530Uのみ。VESA CVT-RB (Reduced Blanking) 信号のみ対応。

上記以外の信号が入力された場合でも、映像を投写できることがあります。 ただし、この場合、機能が制限されることがあります。

コンポーネントビデオ

信号	リフレッシュレート(Hz)	解像度(ドット)
SDTV (480i)	60	720x480
SDTV(576i)	50	720x576
SDTV(480p)	60	720x480
SDTV(576p)	50	720x576
HDTV(720p)	50/60	1280x720
HDTV(1080i)	50/60	1920x1080

HDMI入力端子、HDBaseT端子(EB-5530U/EB-5520Wのみ)からの入力 信号

信号	リフレッシュレート(Hz)	解像度(ドット)
VGA	60	640x480
SVGA	60	800x600
XGA	60	1024x768
WXGA	60	1280x800
	60	1366x768
WXGA+	60	1440x900
WXGA++	60	1600x900
CVC A	60	1280x960
SXGA	60	1280x1024
SXGA+	60	1400x1050
WSXGA+ ^{%1}	60	1680x1050
UXGA	60	1600x1200
WUXGA ^{%2}	60	1920x1200
SDTV(480i/480p)	60	720x480
SDTV(576i/576p)	50	720x576



信号	リフレッシュレート(Hz)	解像度(ドット)
HDTV(720p)	50/60	1280x720
HDTV(1080i)	50/60	1920x1080
HDTV(1080p)	24/30/50/60	1920x1080

※1 EB-5530U/EB-5520Wのみ。

※2 EB-5530Uのみ。VESA CVT-RB (Reduced Blanking) 信号のみ対応。



本機仕様

商品名		EB-5530U	EB-5520W	EB-5510		
外形サイズ		幅472x高さ134x奥行き320mm(突起部含まず)				
液晶パネルサイズ		0.76型ワイド		0.63型		
表示方式		ポリシリコンTFT アクティブマトリクス				
画素数		2,304,000個	1,024,000個	786,432個		
		WUXGA(横1920x縦1200ドット)x3	WXGA(横1280x縦800ドット)x3	XGA(横1024x縦768ドット)x3		
フォーカス調整		手動				
ズーム調整		手動(1-1.8)		手動(1-2.0)		
レンズシフト		手動(上下方向最大約50%、左右方向最大約10%)		手動(上下方向最大約58%、左右方向最大約 38%)		
ランプ		UHEランプ 定格300W 型番:ELPLP95				
ランプ寿命		約5,000時間(節電モード:オフ)約10,000時間(節電モード:オン)				
音声最大出力		10W モノラル				
スピーカー		1個				
電源		100-240V AC±10% 50/60Hz 4.4-1.9A				
消費電力	100-120V エリア	定格消費電力:435W	定格消費電力:435W	定格消費電力:435W		
		待機時消費電力(通信オン):2.24W	待機時消費電力(通信オン):2.24W	待機時消費電力(通信オン):2.24W		
		待機時消費電力(通信オフ): 0.24W	待機時消費電力(通信オフ):0.24W	待機時消費電力(通信オフ): 0.24W		
	220-240V	定格消費電力:411W	定格消費電力:411W	定格消費電力:411W		
	エリア	待機時消費電力(通信オン):2.33W	待機時消費電力(通信オン):2.33W	待機時消費電力(通信オン):2.33W		
		待機時消費電力(通信オフ):0.34W	待機時消費電力(通信オフ):0.34W	待機時消費電力(通信オフ):0.34W		
動作高度		標高 0~3,048m				
動作温度範囲※		0~+45℃(標高0m~1,500m、結露しないこと)				
		0~+40℃(標高1,501m~3,048m、結露しないこと)				
保存温度範囲		-10~+60℃(結露しないこと)				



質量	約6.9kg	約6.9kg	約6.7kg

※ 使用する環境の温度が高くなったときは、ランプの明るさを自動的に落とします(標高0~1500mの環境では約40℃、標高1501m~3048mの環境では約35℃)。



商品名			EB-5530U	EB-5520W	EB-5510	
接続端子	Computer入力端子	1系統	ミニD-Sub 15pin(メス)青			
	BNC入力端子	1系統		5BNC(メス)		
	Audio入力端子	2系統	ステレオミニピンジャック(3.5Φ)			
	HDMI入力端子	2系統	HDMI HDCPに対応(音声はPCMのみに対応)			
	Audio Out端子	1系統	-	ステレオミニピンジャック(3.5Φ)		
	Monitor Out端子	1系統		ミニD-Sub 15pin(メス)黒		
	HDBaseT端子	1系統	RJ	-45	-	
	LAN端子 1系統 1系統		RJ-45			
	Service端子 [※]	1系統		USBコネクター(Bタイプ)		
	RS-232C端子 1系統		ミニD-Sub 9pin(オス)			
	Remote端子 1系統 1系統		ステレオミニピンジャック(3.5 Φ)			
	USB端子(無線LANユニット専 用) [※] 1系統		USBコネクター(Aタイプ)			

※ USB2.0に対応しています。ただし、USB対応機器すべての動作を保証するものではありません。

外形寸法図





● レンズ中心

② レンズ中心から天吊り固定部までの寸法



単位:mm


本書で使用している用語で、本文中に説明がないものや難しいものを簡単に説明します。 詳細は市販の書籍などでご確認ください。

AMX Device Discovery	AMX Device Discoveryとは、AMX社のコントロールシステムとその対象機器の構成を容易にする、AMX社の提唱する技術です。 エプソンでは、その技術のプロトコルを導入して、そのプロトコル機能を有効(ON)にできる設定を用意しました。 詳細に関しては、AMX社のWebサイトを参照してください。 URL: http://www.amx.com/
Control4 Simple Device Discovery Protocol (SDDP)	Control4 SDDPとは、Control4社の制御機器からプロジェクターの機器情報を取得する、Control4社の提唱する技術です。エプソンでは、その技術のプロトコルを導入して、そのプロトコル機能を有効(ON)にできる設定を用意しました。詳細に関しては、Control4社のWebサイトを参照してください。
	URL · http://www.controi4.com/
DHCP	Dynamic Host Configuration Protocolの略で、ネットワークに接続する機器に、 <u>IPアドレス</u> ♥を自動的に割り当てるプロトコルのことです。
DICOM	Digital Imaging and Communications in Medicineの略称です。医用画像の画像規格および通信プロトコルを定義した世界標準規格です。
HDBaseT	HDBaseT Alliance で策定された家電製品向けの接続規格です。無圧縮のHD動画や音声、100BASE-TXイーサーネット、などのさまざまな制御信号をLANケーブルで通信できます。
HDCP	High-bandwidth Digital Content Protectionの略でDVIやHDMI端子を経由して送受信するデジタル信号を暗号化し、不正なコピーを防止する著作権保護技術です。
HDTV	High-Definition Televisionの略で、次の条件を満たす高精細なシステムに適用されます。 ● 垂直解像度720p、1080i以上(pは <u>プログレッシブ</u> ♥走査、iは <u>インターレース</u> ♥走査) ● 画面の <u>アスペクト比</u> ♥は16:9
IPアドレス	ネットワークに接続されたコンピューターを識別するための数字のことです。
SDTV	Standard Definition Televisionの略で、HDTV ^{III} の条件を満たさない標準テレビ放送のことです。
SNMP	Simple Network Management Protocolの略で、TCP/IPネットワークにおいてルーターやコンピューター、端末などネットワークに接続された通信機器をネットワーク経由で監視・制御するためのプロトコルです。
sRGB	各画像装置が表現する色をコンピューターのオペレーティングシステム(OS)やインターネットで簡単に扱うために規定された色空間に関する国際標準です。接続している機器にsRGBモードがある場合、本機と接続機器の両方ともsRGBに設定します。
アスペクト比	画面の横と縦の比率をいいます。横:縦の比率が16:9の、HDTVなどの画面をワイド画面といいます。SDTVや、一般的なコン ピューターのディスプレイのアスペクト比は4:3です。
インターレース	1つの画面を作り出す情報を上から下へ1つ飛ばしに伝送します。1フレームの表示が1ラインおきとなるため、ちらつき(フリッカー)が出やすくなります。



インフラストラクチャー モード	無線LANの通信方式の一つで、各機器がアクセスポイントを経由して通信を行います。
ゲートウェイアドレス	サブネットマスク [▶] によって分割したネットワーク(サブネット)を超えて通信するためのサーバー(ルーター)のことです。
コントラスト	色の明暗の差を強くしたり弱くしたりすることにより、文字や絵がハッキリ見えたり、ソフトに見えたりすることです。 この調整 をコントラストの調整といいます。
コンポーネントビデオ	映像信号を、輝度信号(Y)や青色差信号(CbまたはPb)と赤色差信号(CrまたはPr)に分離して伝送する方式です。
コンポジットビデオ	映像信号の輝度信号や色信号を、1本のケーブルで伝送する方式です。
サブネットマスク	IPアドレスから、分割したネットワーク(サブネット)のネットワークアドレスに使用するビット数を定義する数値のことです。
同期	コンピューターから出力される信号は、ある決まった周波数で出力されます。 その周波数にプロジェクターの周波数を合わせない ときれいな映像になりません。 信号の位相 (山のずれ)を合わせることを同期を合わせるといいます。 同期が合っていないと映像に ちらつき、ぼやけ、横方向のノイズが出ます。
トラッキング	コンピューターから出力される信号は、ある決まった周波数で出力されます。 その周波数に本機の周波数を合わせないときれいな 映像になりません。 信号の周波数(山の数)を合わせることをトラッキングを合わせるといいます。 トラッキングが合っていないと 映像に幅広の縦の縞模様が出ます。
トラップIPアドレス	SNMPで異常を通知する場合の、通知先のコンピューターのIPアドレス [▶] のことです。
プログレッシブ	1つの画面を作り出す情報を一度で映し出して1フレーム分の映像を表示します。そのため走査線の本数が同じでもインターレース と比べて時間あたりの情報量が2倍になるためちらつきが少ない映像になります。
リフレッシュレート	ディスプレイの発光体は、その明るさと色をごく短時間保持します。 そのため発光体をリフレッシュするために1秒間に何度も画像を走査しなければなりません。 その速度をリフレッシュレートと呼び、ヘルツ(Hz)で表します。

−般のご注意



ご注意

- (1) 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは固くお断りいたします。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な 点や誤り、お気付きの点がございましたら、ご連絡くださいますようお 願いいたします。
- (4) 運用した結果の影響につきましては、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者(「お問い合わせ先」参照)以外の第三者により、修理、変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品、およびエプソン品質認定品以外のオプション品または 消耗品、交換部品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負い かねますのでご了承ください。
- (7) 本書中のイラストや画面図は実際と異なる場合があります。

電波法による規制

電波法により次の行為は禁止されています。

- ・改造および分解(アンテナ部分を含む)
- ・ 適合証明ラベルの 剥離
- •5 GHz帯無線LANの屋外での使用

使用限定について

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防 犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必 要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および 安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、シス テム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくよう お願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機 器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用 を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様にお いて十分ご確認のうえ、ご判断ください。

本機を日本国外へ持ち出す場合の注意

電源コードは販売国の電源仕様に基づき同梱されています。本機を販売国以 外でお使いになるときは、事前に使用する国の電源電圧や、コンセントの形 状を確認し、その国の規格に適合した電源コードを現地にてお求めください。

瞬低(瞬時電圧低下)基準について

本装置は、落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることが あります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置などを使 用されることをお薦めします。

JISC61000-3-2適合品

本装置は、高調波電流規格「JIS C 61000-3-2」に適合しています。

表記について

Microsoft[®] Windows Vista[®] operating system Microsoft[®] Windows[®] 7 operating system Microsoft[®] Windows[®] 8 operating system Microsoft[®] Windows[®] 8.1 operating system Microsoft[®] Windows[®] 10 operating system

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、「Windows Vista」、「Windows 7」、「Windows 8」、「Windows 8.1」、「Windows 10」 と表記しています。また、これらを総称する場合はWindows、複数の Windowsを併記する場合はWindows Vista/7/8/8.1/10のように、Windows の表記を省略することがあります。

-般のご注意



OS X 10.7.x

OS X 10.8.x

OS X 10.9.x

OS X 10.10.x

OS X 10.11.x

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、「OS X 10.7.x」、「OS X 10.8.x」、「OS X 10.9.x」、「OS X 10.10.x」、「OS X 10.11.x」 と表記しています。またこれらを総称する場合は「OS X」と表記します。

商標と著作権について

「EPSON | はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。「EXCEED YOUR VISION |、「ELPLP | はセイコーエプソン株式会社の登録商標または商標です。 Mac、Mac OS、OS Xは、Apple Inc.の商標です。 Microsoft、Windows、Windows Vista、PowerPoint、Windows ロゴは、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標で す。 App Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。 Google playは、Google Inc.の商標です。 HDMIとHigh-Definition Multimedia InterfaceはHDMI Licensing LLCの商標、また は登録商標です。 PJLinkは、日本、米国、その他の国や地域における商標または登録商標です。 WPA[™]、WPA2[™]はWi-Fi Allienceの登録商標です。 CrestronおよびCrestron RoomViewは、Crestron Electronics, Inc.の登録商標です。 QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。 Extron[®] and XTP[®] are registered trademarks of Extron Electronics. HDBaseT[™] and the HDBaseT Alliance logo are trademarks of the HDBaseT Alliance. Miracast[™]は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。 なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これ

を十分尊重いたします。

©SEIKO EPSON CORPORATION 2016. All rights reserved.



製品上に以下のシンボルマークが表示されている場合は、それぞれ以下 の意味を持っています。

No.	シンボルマーク	対応規格	意味
0		IEC60417 No.5007	電源 ON 電源への接続を示す。
2	0	IEC60417 No.5008	電源 OFF 電源からの切り離しを示す。
3	Ċ	IEC60417 No.5009	スタンバイ 機器・装置の一部だけを通電状態に し、機器・装置を待機状態にするため のスイッチまたはその位置を示す。
4	\triangle	ISO7000 No.0434B IEC3864-B3.1	注意 製品取扱時の全般的な注意を示す。
6		IEC60417 No.5041	注意(高温) 高温の可能性があり、不注意に触れな い方がよい箇所であることを示す。
6	Â	IEC60417 No.6042 ISO3864-B3.6	注意(感電危険) 感電(電撃)の危険性がある機器・装置 であることを示す。
7	\bigcirc	IEC60417 No.5957	屋内専用 屋内使用専用を目的とする電気機器・ 装置であることを表す。
8	♦●●●	IEC60417 No.5926	直流電源コネクタ極性 直流電源を接続してもよい機器のプラ ス及びマイナス電極の接続を示す。
9		IEC60417 No.5001B	電池(一般) 電池を電源とする機器・装置に使用す る。電池装着部分のカバーまたは接続 端子を示す。

No.	シンボルマーク	対応規格	意味
0	(+ (+ –	IEC60417 No.5002	電池の向き 電池ケース本体および電池ケース内で の向きを示す。
0		IEC60417 No.5019	保護接地 障害発生時の電撃(感電)保護用外部導 体への接続端子または保護接地極の端 子であることを示す。
(2)	Ţ	IEC60417 No.5017	アース No.11の使用が明示的に要請されない 場合の接地(アース)端子であることを 示す。
(3)	\sim	IEC60417 No.5032	交流 交流専用の機器・装置であり、交流に 対応する端子であることを示す。
14		IEC60417 No.5031	直流 直流専用の機器・装置であり、直流に 対応する端子であることを示す。
6		IEC60417 No.5172	クラス Ⅱ機器 JIS C 9335-1/JIS C 8105-1でクラス Ⅱ機 器と規定した安全性要求事項に適合す る機器・装置であることを示す。
6	\bigcirc	ISO 3864	一般的な禁止 特定しない一般的な禁止通告を示す。
		ISO 3864	接触禁止 機器の特定の場所に触れることによっ て傷害が起こる可能性がある場合の禁 止通告を示す。
13	∮-×→ ≩ Г		プロジェクター動作中の投写レンズ覗 きこみ禁止を示す。
19			プロジェクターの上に物を置いてはならないことを示す。

IEC60950-1 A2 対応安全規格対応シンボルマーク



No.	シンボルマーク	対応規格	意味
20		ISO3864 IEC60825-1	注意(レーザー放射) 製品上に注意が必要なレベルのレーザ 放射部があることを示す。
2		ISO 3864	分解禁止 機器を分解することで感電などの傷害 が起こる可能性がある場合の禁止通告 を示す。
22	∢₩¤		照明用LED点灯中のレンズ覗きこみ禁 止を示す。
23	Ú	IEC60417 No.5266	待機、一部待機 機器・装置の一部が準備状態であるこ とを示す。
24		ISO3864 IEC60417 No.5057	注意(可動部品) 保護規定上、可動部品から離れなけれ ばならないことを示す。





数字・アルファベット

2画面	121
2画面設定	75
A/V Mute	17
A/V出力設定	125
A/Vミュート	
AMX Device Discovery	138
Audio Out端子	15
Audio1端子	
Audio2入力端子	
BNC入力端子	
Computer端子	
Control4 SDDP	139
Crestron RoomView	139, 200
DHCP	133, 136
DICOM SIM	
EasyMP Monitor	191
Epson Web Control	191
Esc	17
ESC/VP21	197
Event ID	140
Extron XTP	126
ЕХ	
Filterインジケーター	152
HDBaseT信号品質	140
HDBaseT設定	126
HDBaseT端子	
IPアドレス	133, 136
Menu	17
Message Broadcasting	139, 191
Monitor Out端子	15
PJLink	199
PJLinkバスワード	

Quick Corner 12	1
Remote端子15	5
RGBCMY 126	5
RoomView 207	1
RS-232C端子 15	5
SMTPサーバー 137	7
SNMP 197	7
Source Search 17	7
sRGB)

ア

明るさ	119
アクセスポイント検索	134
アスペクト 62,	120
一括設定機能	142
色合い	119
色の濃さ	119
インジケーター	152
Web制御パスワード	131
Webブラウザー	191
エアフィルター・吸気口の掃除	180
エアフィルター清掃通知	123
エアフィルターの交換時期	186
エアフィルターの交換方法	186
映像メニュー	120
オートアイリス 61,	119
オーバースキャン	120
オーバーヒート	154
オプション品	205
温度インジケーター	152
<u> </u>	122

カ

解像度 2	11
拡張設定メニュー12	23
確認音 12	25
各部の名称と働き	13
画質メニュー 1*	18
画面サイズ	76
カラー調整1 ⁻	19
カラーマッチング12	26
カラーモード 60, 119, 12	26
環境設定メニュー1	14
幾何学歪み補正12	21
	31
- 奉本設たメニュー	31 36
基本設たメニュー	31 36 26
基本設たメニュー	31 36 26 24

サ

サブネットマフク	133 136
	, 155, 150
左右迪面人替	
左右レンズシフトダイヤル	14
自動調整	120
シネマ	60
シャープネス	119
仕様一覧	213
上下レンズシフトダイヤル	14
状態インジケーター	13
情報メニュー	140
消耗品	206
書画力メラ	205
初期化メニュー	141
シリアル番号	140



タ

ターゲットスコープ	79
対応解像度	211
待機モード	126
ダイナミック	60
ダイレクトパワーオン	124
タテヨコ補正	121
通知メールアドレス1/2/3	137
テストパターン	26, 122
電源端子	
電源投入時	87
電池の交換方法	21
天吊り	24, 124
問い合わせコード	89
同期	120

同期情報	140
動作温度範囲	213
動作設定	124
投写距離	207
トラッキング	120
トラップIPアドレス1/2	137

ナ

入力解像度	120, 140
入力検出	52
入力信号	140
入力ソース	. 75, 140
ネットワーク情報	128
ネットワーク設定画面	128
ネットワークメニュー	127

Л

排気口13
背景表示 123
パスワードプロテクト
パワーインジケーター
日付&時刻 125
表示位置
表示設定
フィルターインジケーター
フォーカスリング 13
プレゼンテーション
プロジェクター
プロジェクターID 32
プロジェクターキーワード
プロジェクター名
フロント
フロントフット

マ

マルチプロジェクション	126
マルチプロジェクション機能	. 72
無線LANメニュー	132
メール通知機能 137,	196
メールの見方	196
メッセージ表示	123
メニュー	114
メモリー	122
メモリー初期化	141

ヤ

ユーザーボタン	122
ユーザーロゴ	80
ユーザーロゴ保護	87
有線LANメニュー	135
優先ゲートウェイ	138
ユニフォーミティー 123	, 126

ラ

ランプインジケーター	. 152
ランプカバー	14
ランプ点灯時間の初期化 14	I, 186
ランプの交換時期	. 183
ランプの交換方法	. 183
リア 24	4, 124







リアスクリーン 24	ł
リアフット 16)
リフレッシュレート 140)
リモコン 18	5
リモコンID 32	
リモコン受光部 13	,
リモコンボタンロック 90)
レンズシフト 28	5
レンズシフトダイヤルロック 14	ŀ